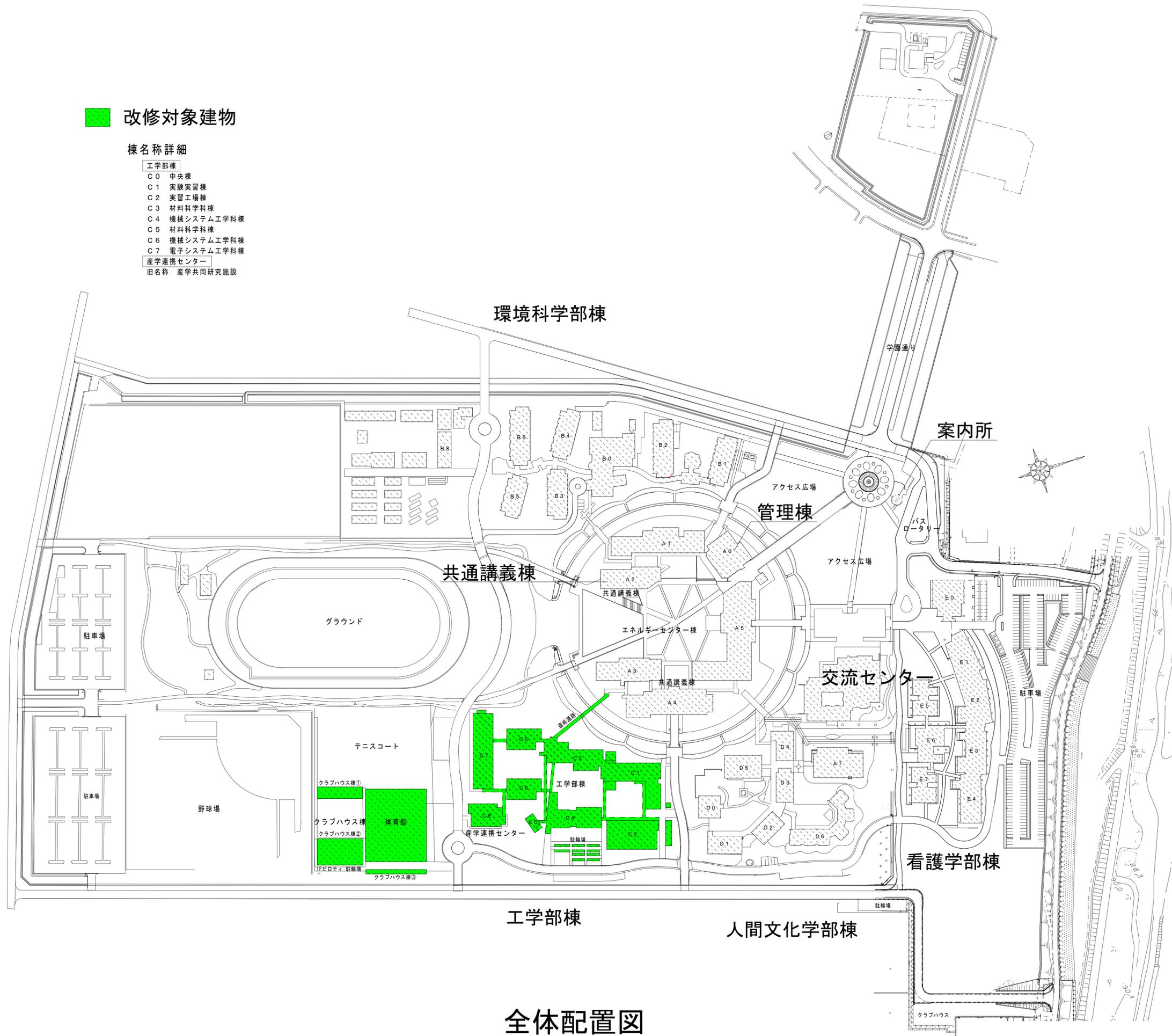


改修対象建物

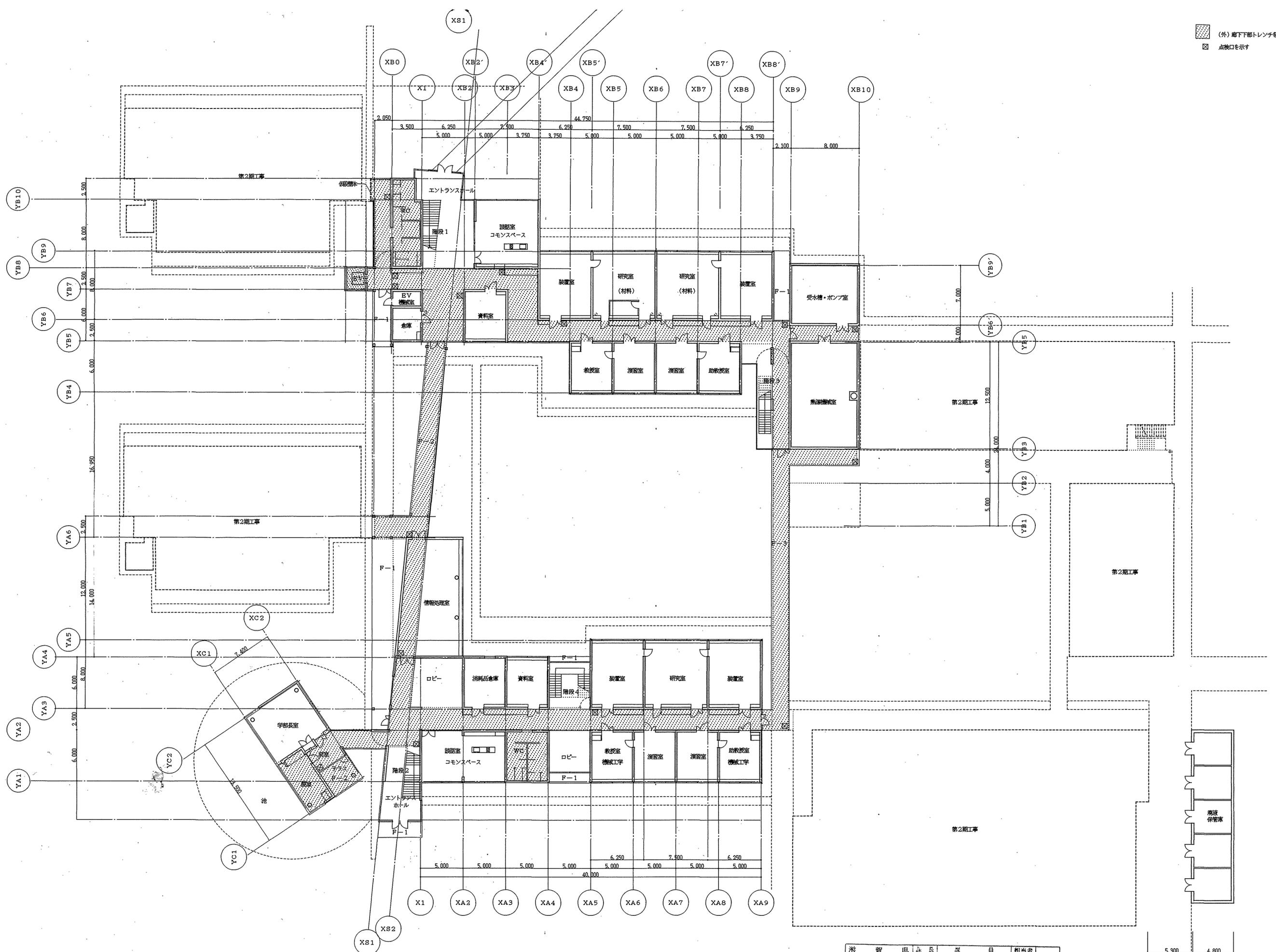
棟名称詳細

- 工学部棟
- C0 中央棟
- C1 実験実習棟
- C2 実習工場棟
- C3 材料科学科棟
- C4 機械システム工学科棟
- C5 材料科学科棟
- C6 機械システム工学科棟
- C7 電子システム工学科棟
- 産学連携センター
- 旧名称 産学共同研究施設

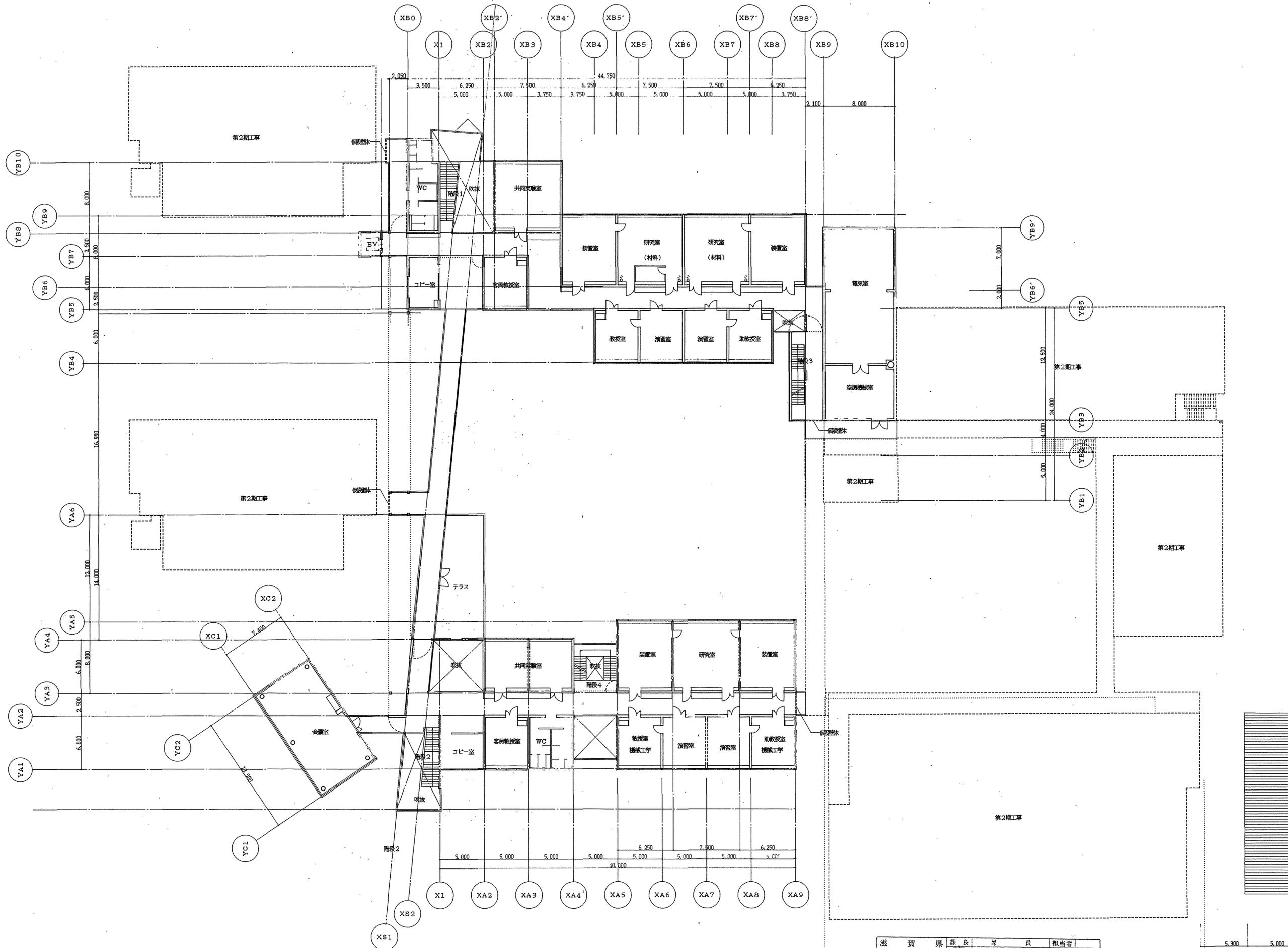


全体配置図

(外) 廊下下部トレンチを示す
 □ 点検口を示す

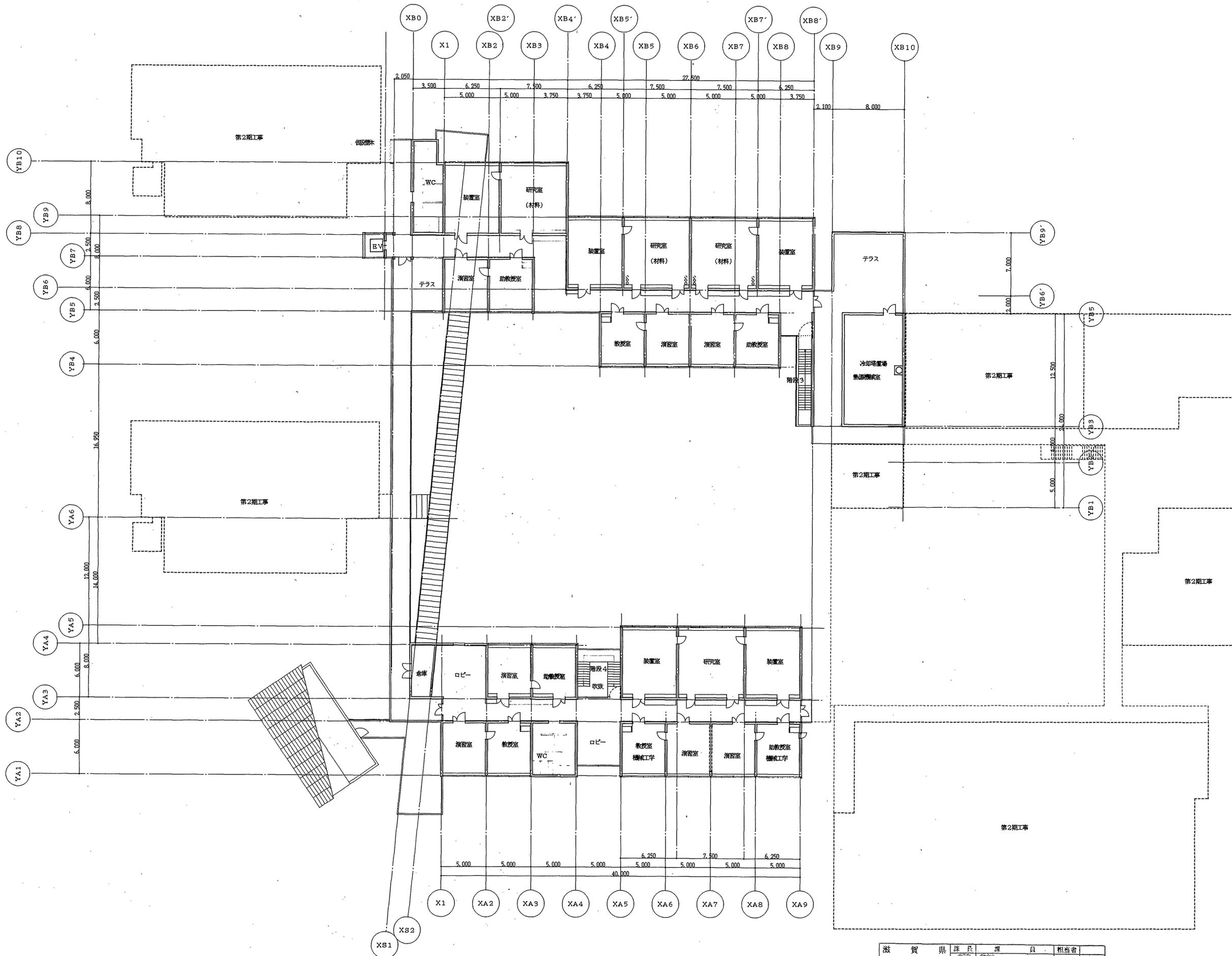


滋賀県	土木部	建築課	課長	課員	担当者
平成5年	月	日			



滋賀県	土木部	建築課	課長	目録	担当者
平成5年6月	日				

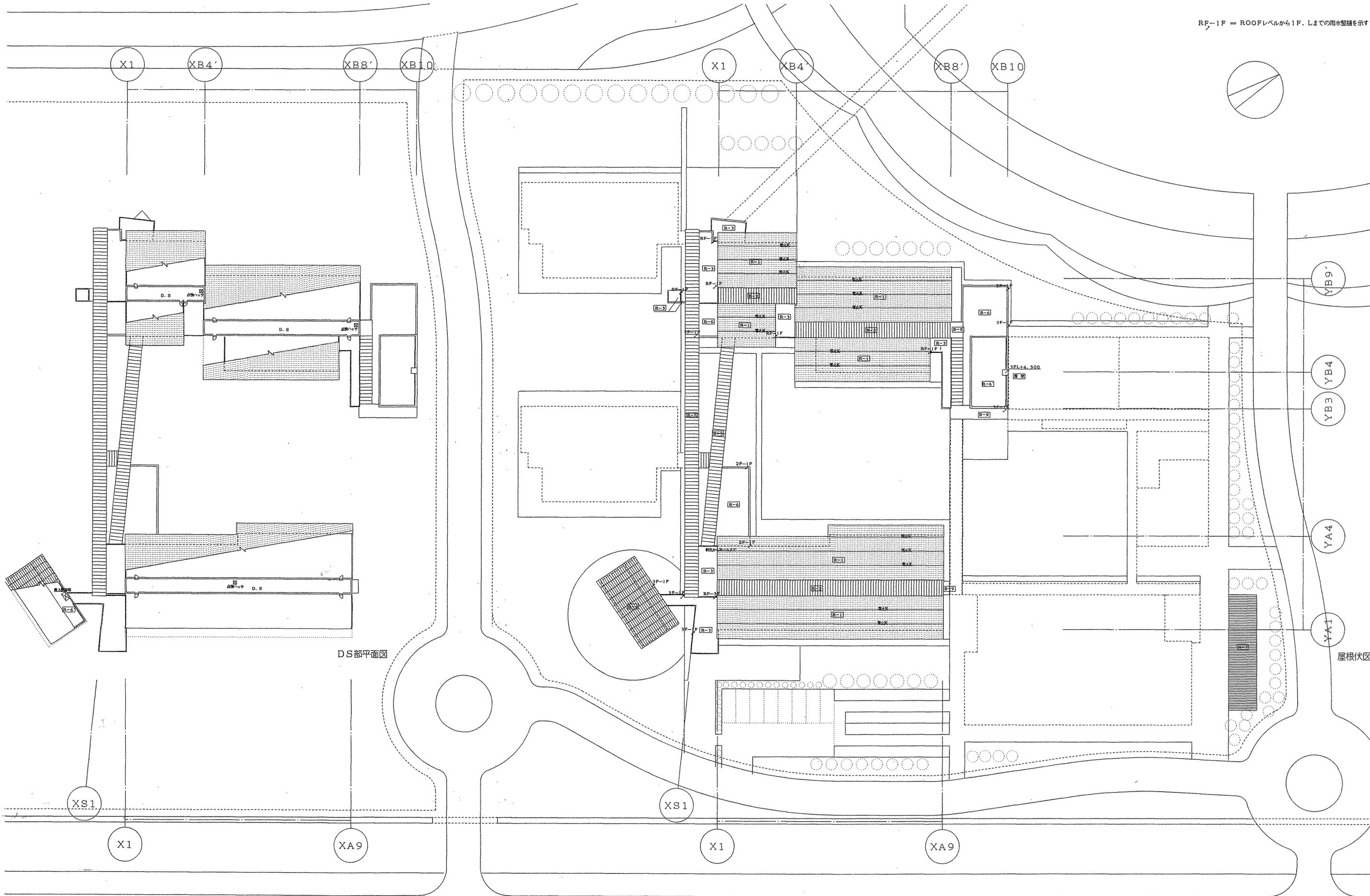
566 - 146 - 14



滋賀県	土木部	建築課	課長	課員	担当者

平成5年6月日

666 - 1/2 - 1

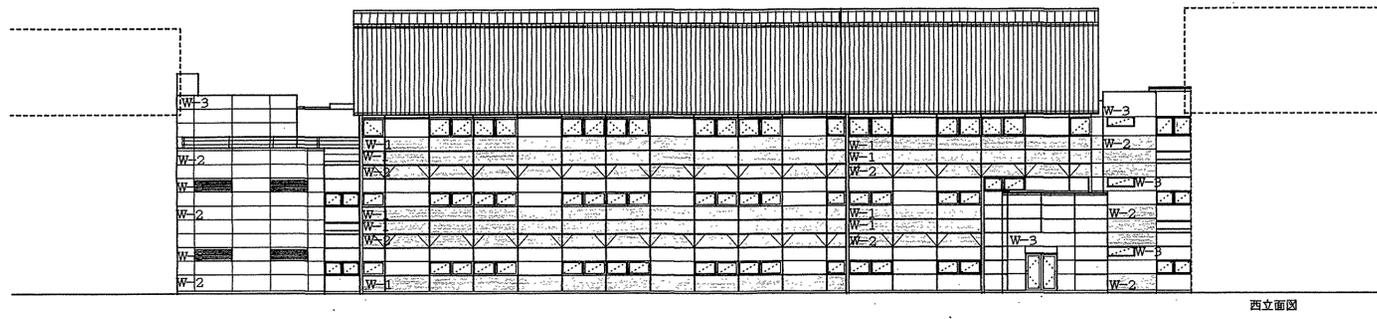


DS部平面図

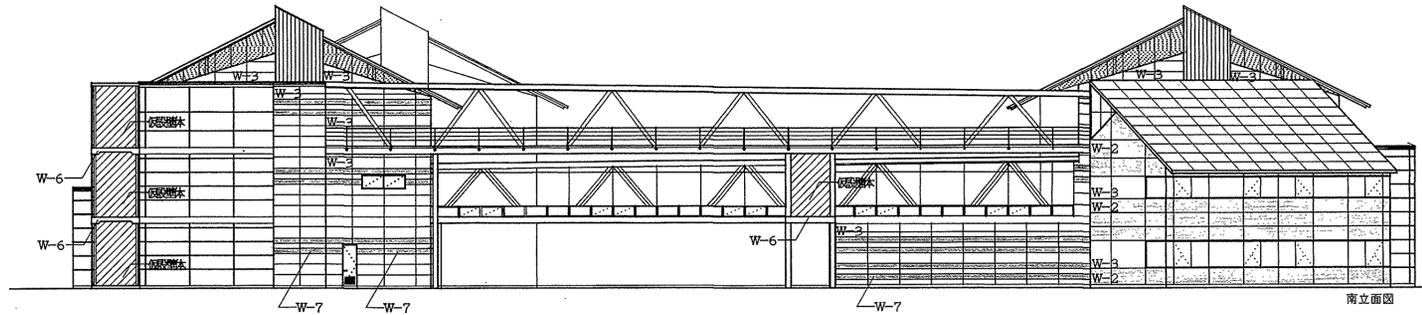
屋根伏図

遊	賀	県	課長	課	員	担当者
遊	賀	県	課長	課	員	担当者
平成5	年	6	月	1	日	

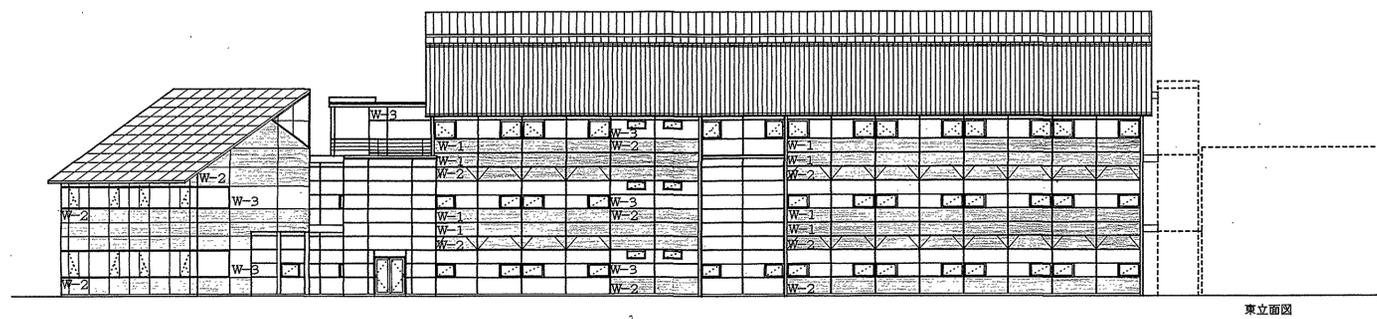




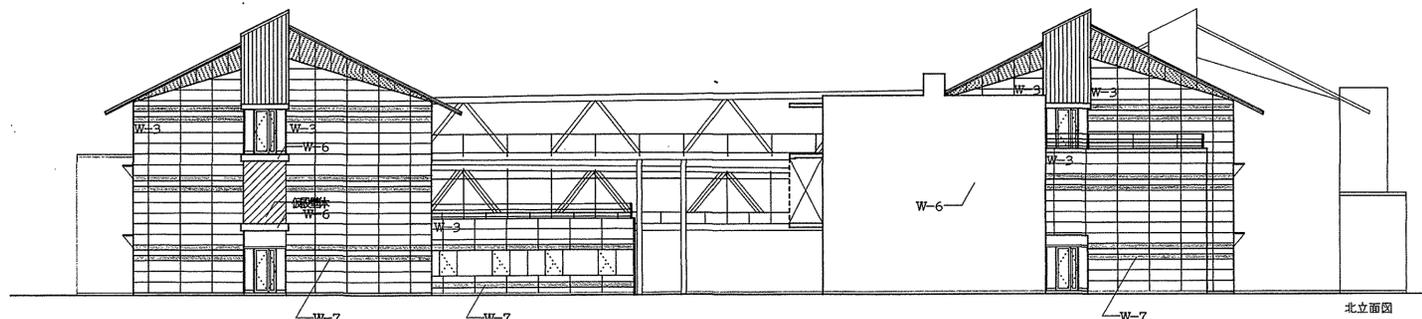
西立面図



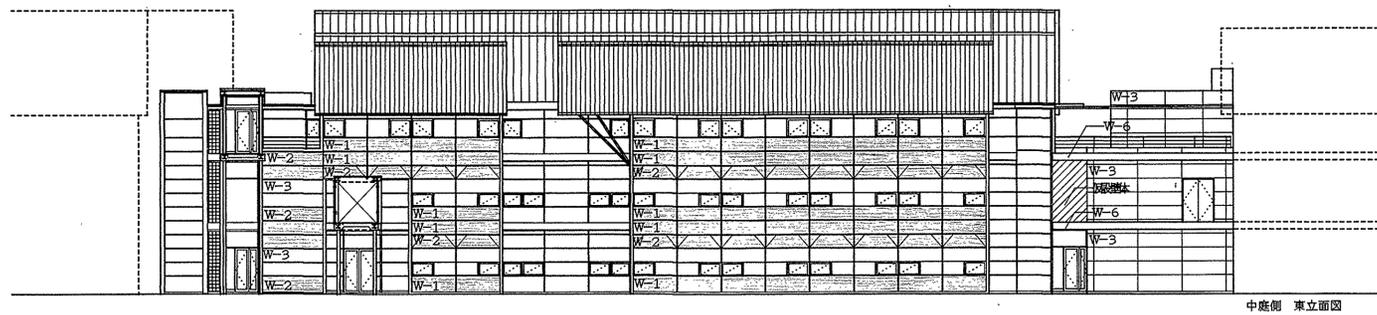
南立面図



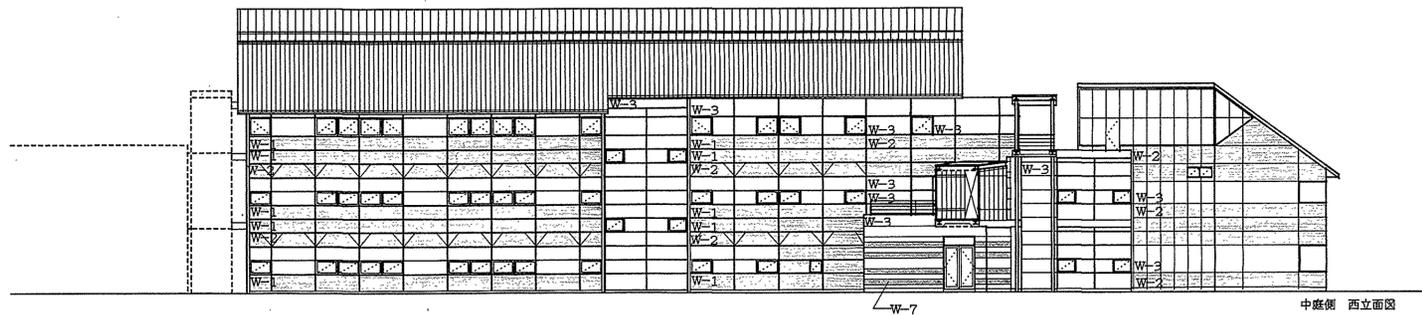
東立面図



北立面図

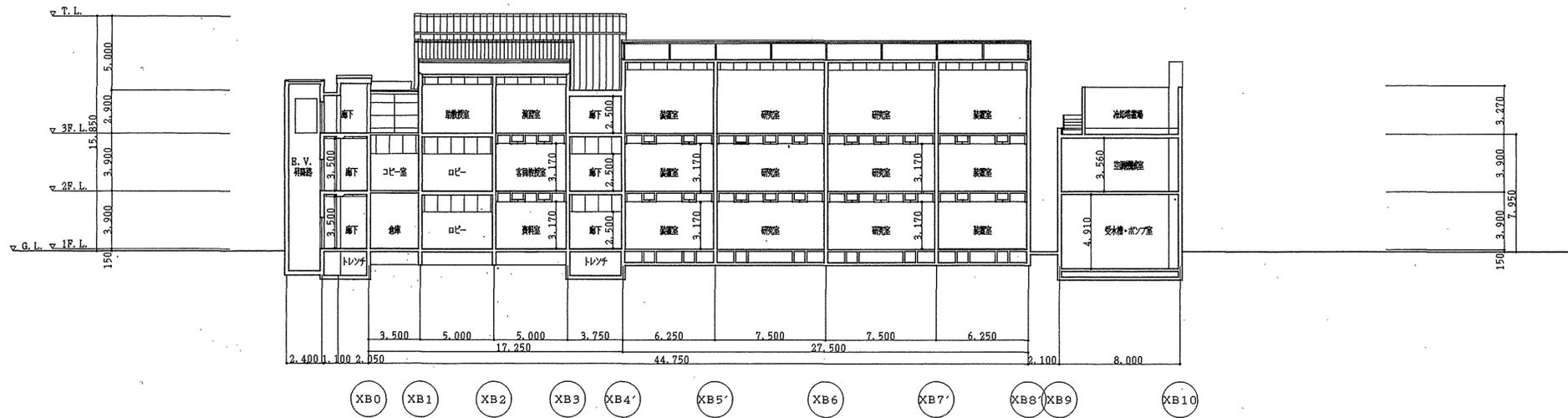


中庭側 東立面図

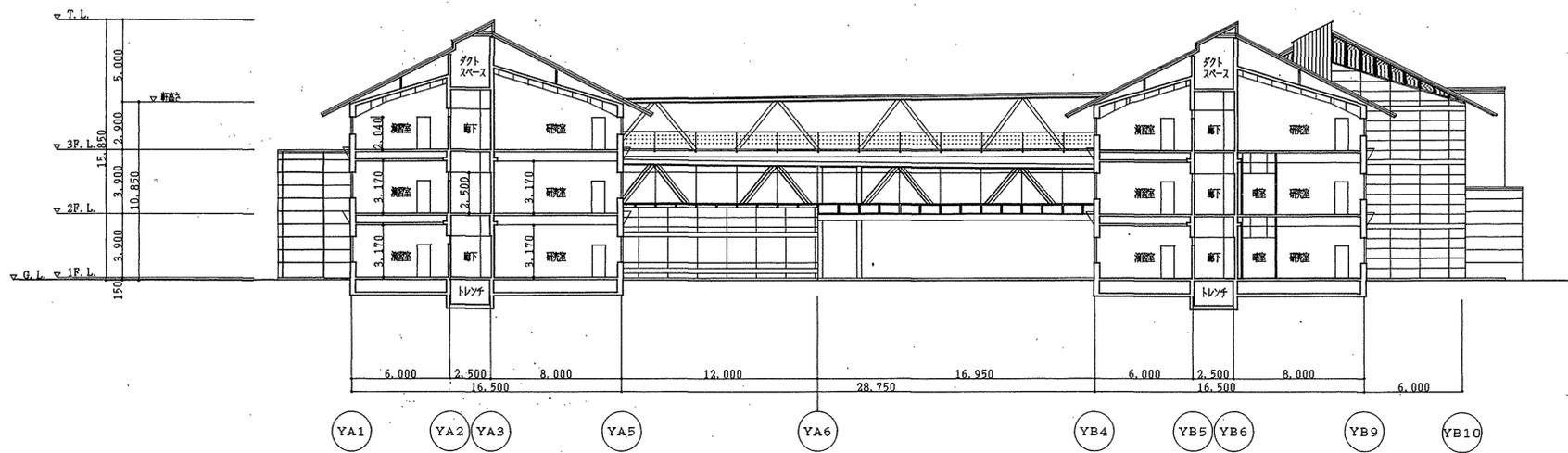


中庭側 西立面図

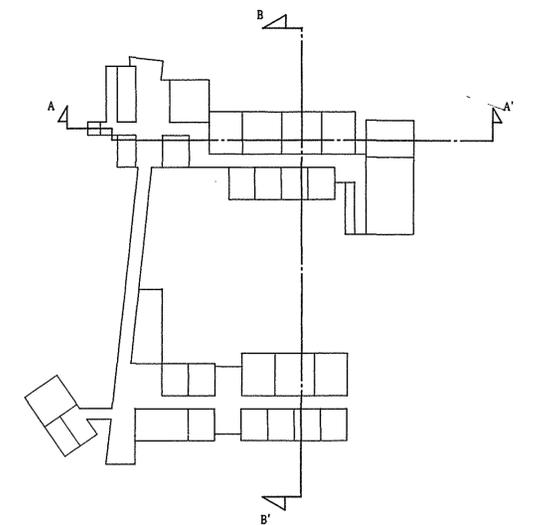
滋賀県	課長	課員	担当者
土木部建築課			
平成5年6月日			



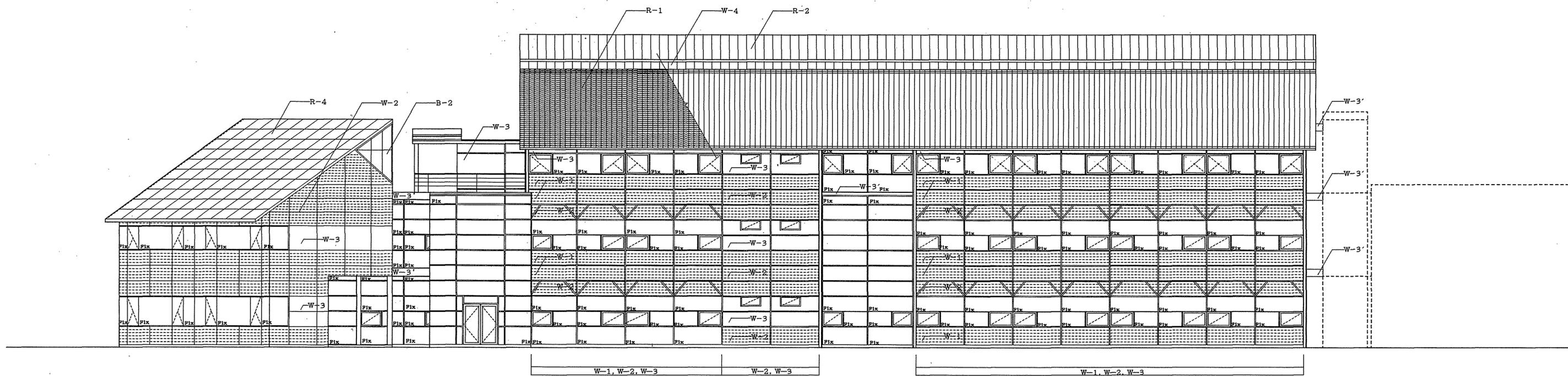
工事仕様 A-A' 断面図

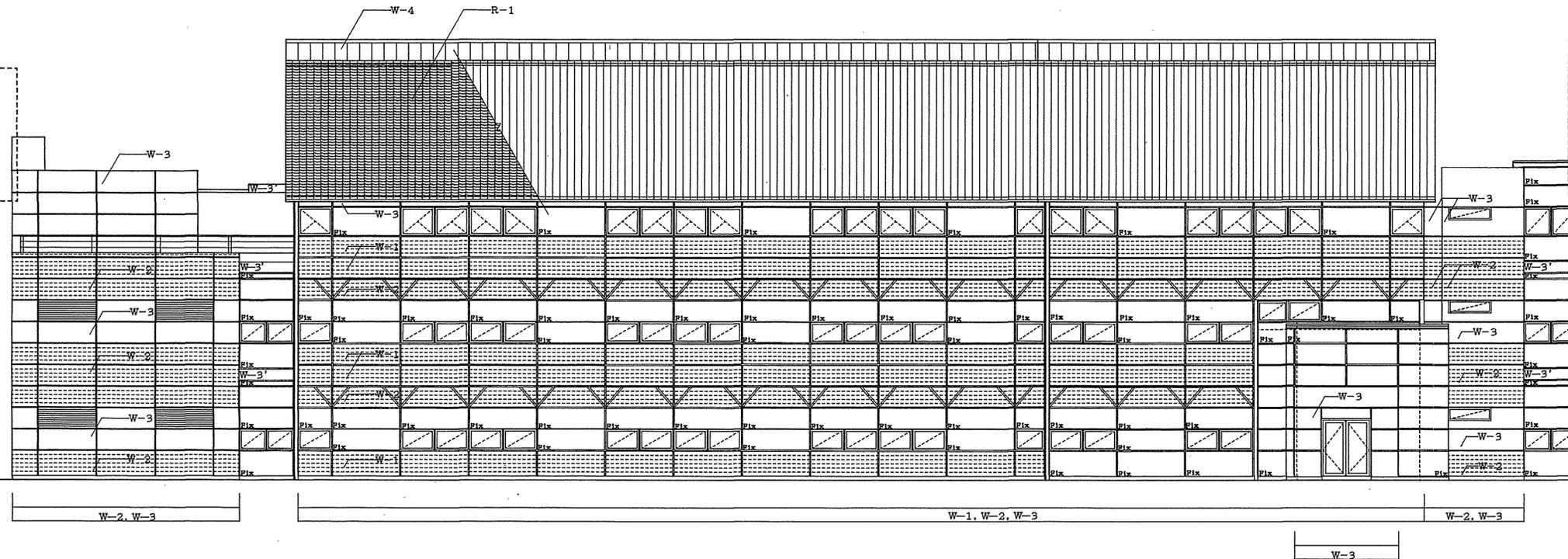


工事仕様 B-B' 断面図

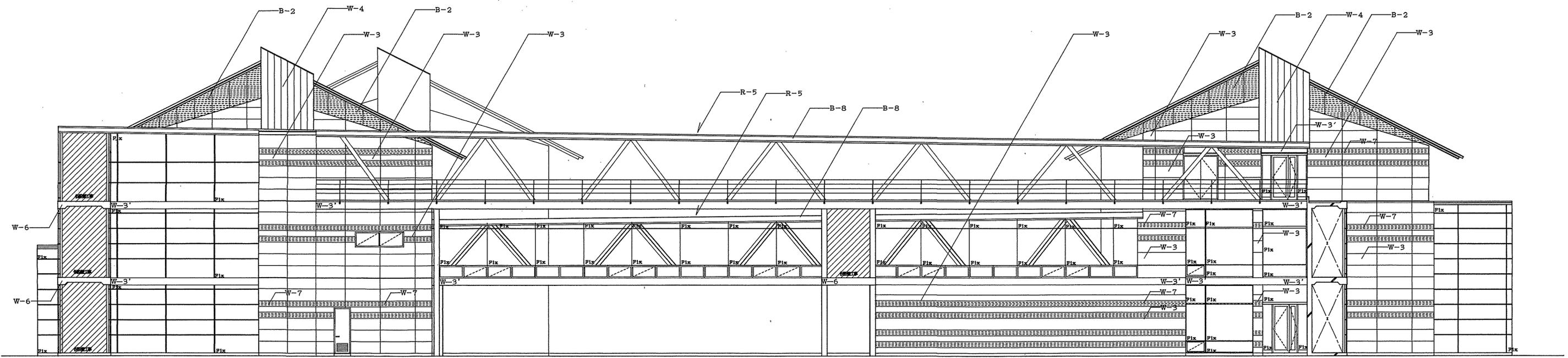
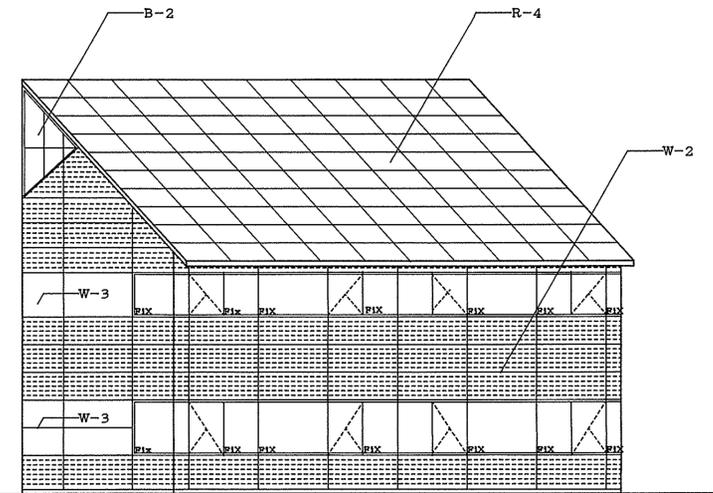


滋賀県	建設部長	課長	担当
土木部	建築課		
平成5年6月			

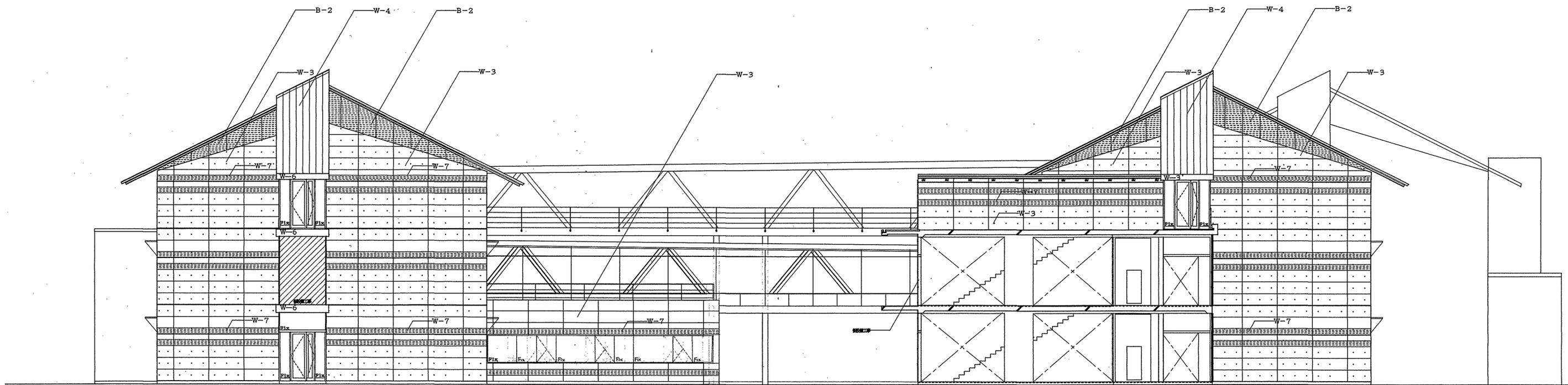




滋賀県	課長	課	員	担当者
土木部	建築課			
平成5年	6月			

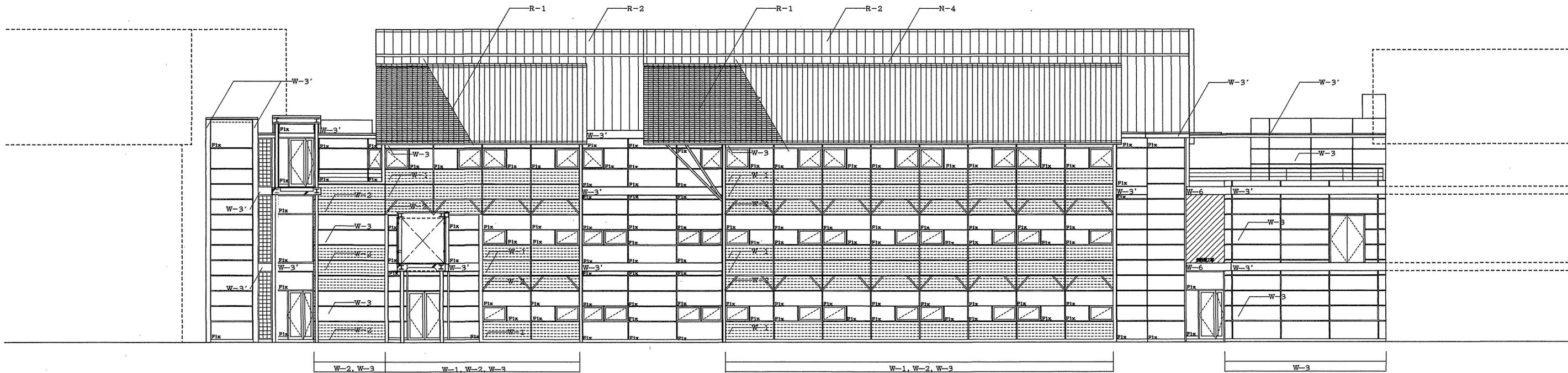


滋賀県	課長	課員	担当者
土木部建築課			
平成5年6月			

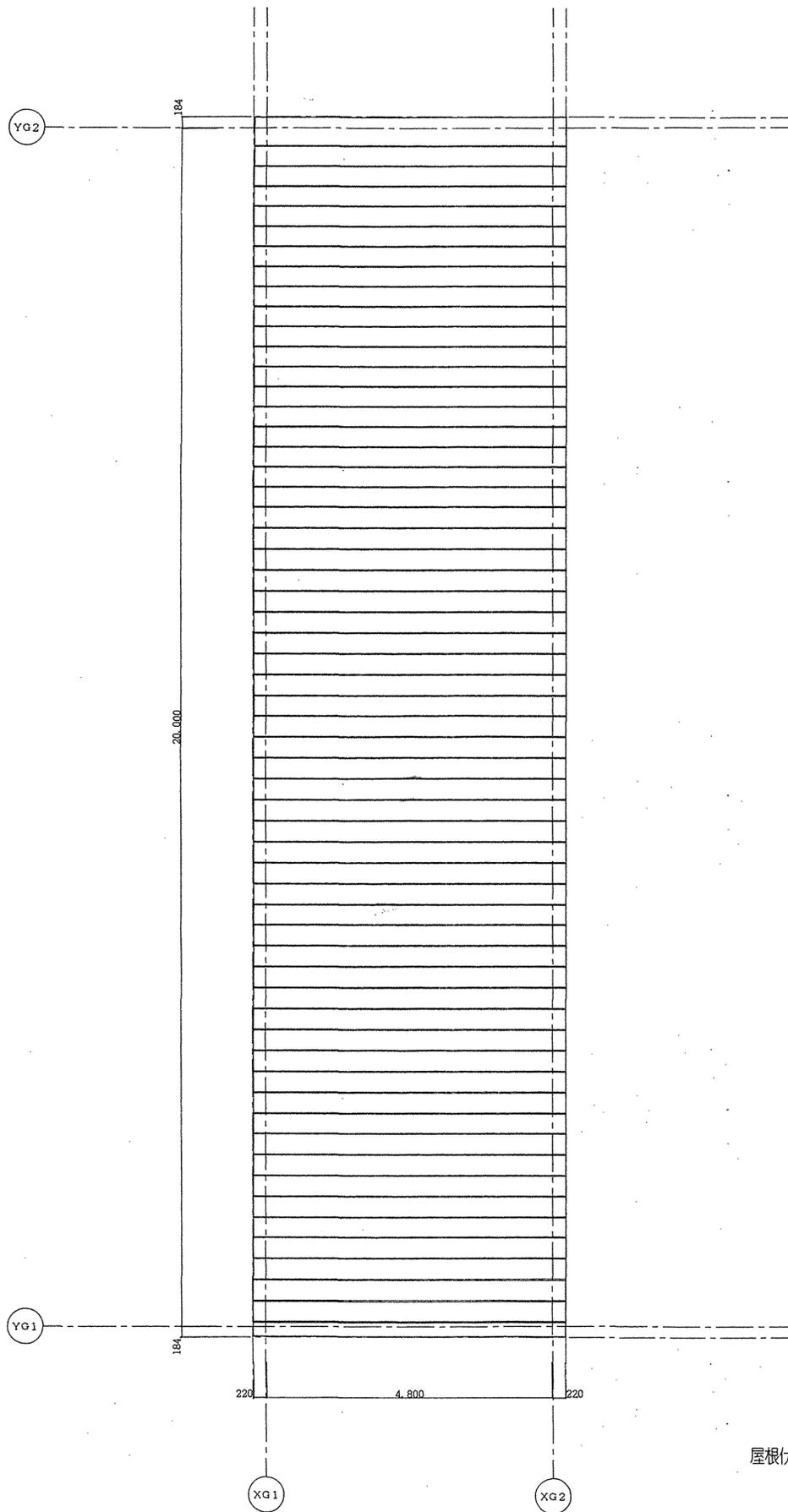


滋賀県 課長	課員	担当者
土木部 建築課		
平成 5 年 6 月 日		

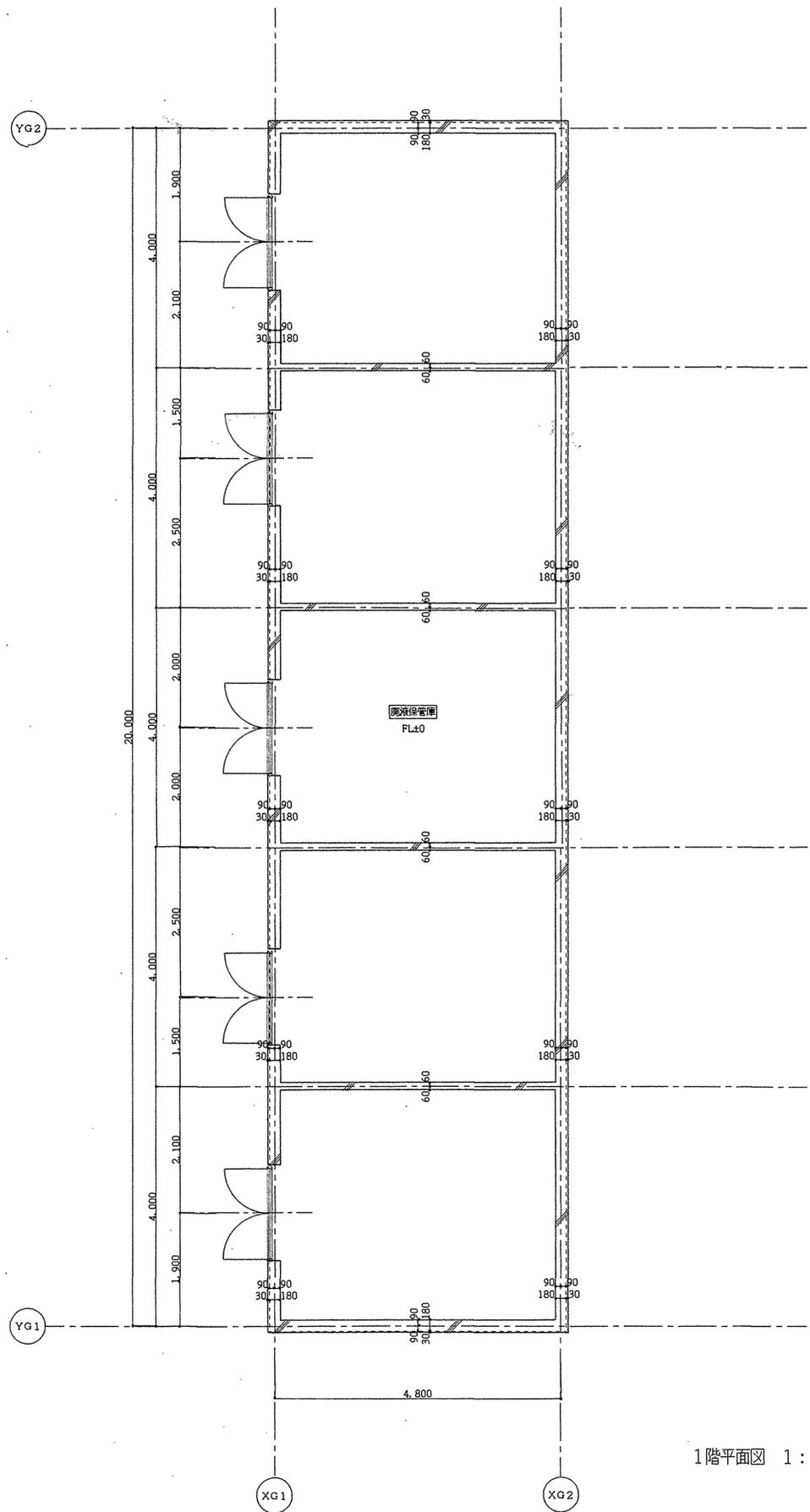
★ K-27-093



滋賀県	課長	課員	担当者
土木部建築課			
平成5年6月			

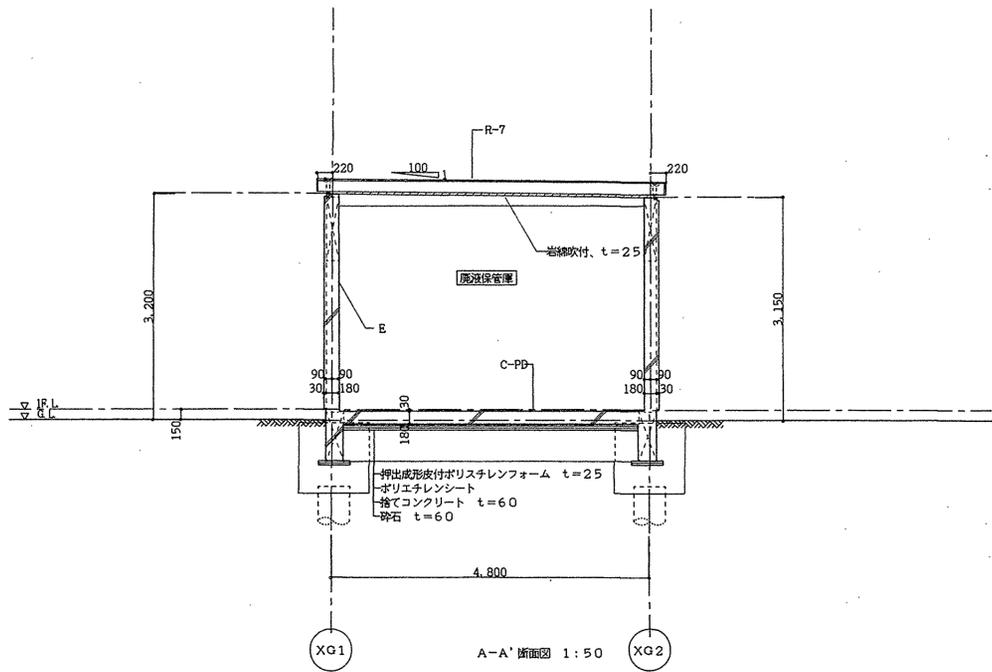


屋根伏図 1:50

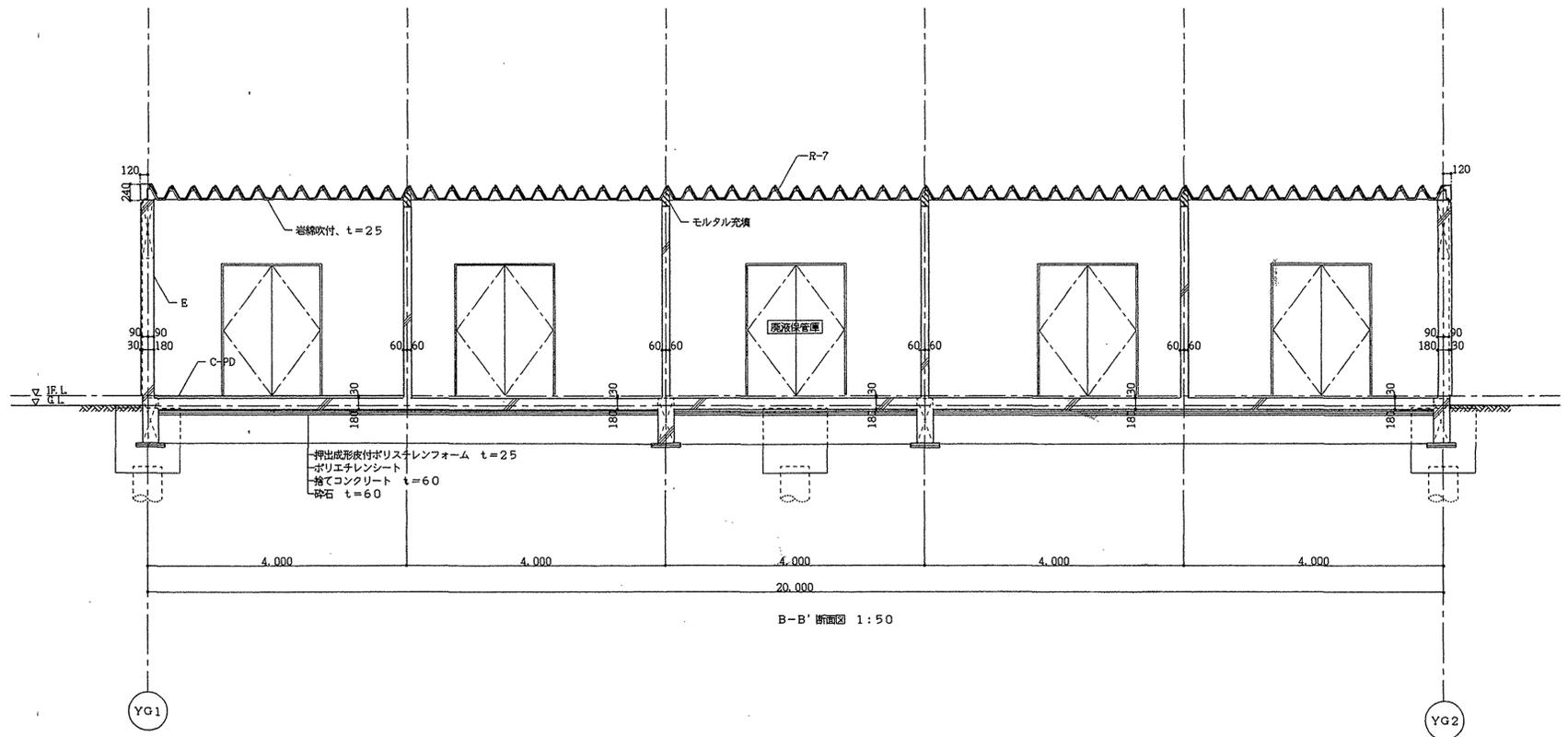


1階平面図 1:50

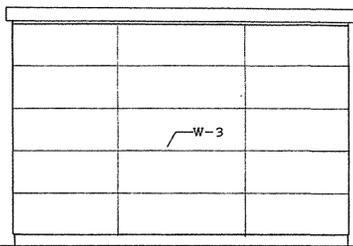
滋賀県	課長	課員	担当名
土木部建築課			
平成5年6月日			



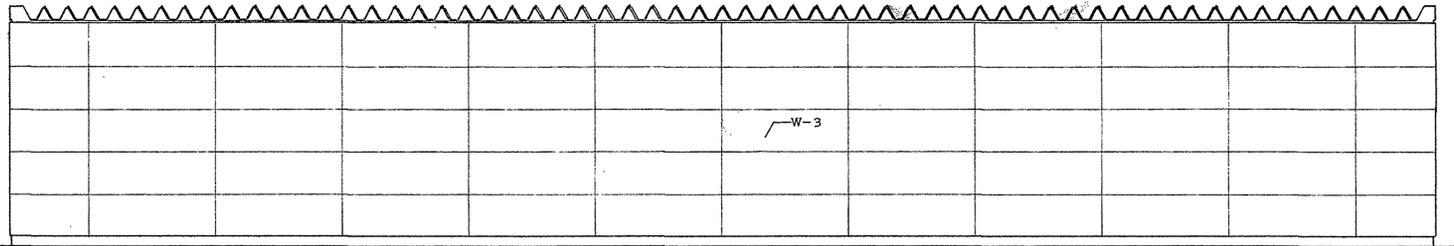
A-A' 断面図 1:50



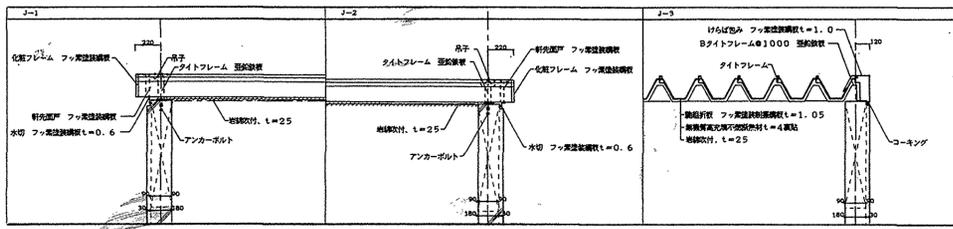
B-B' 断面図 1:50



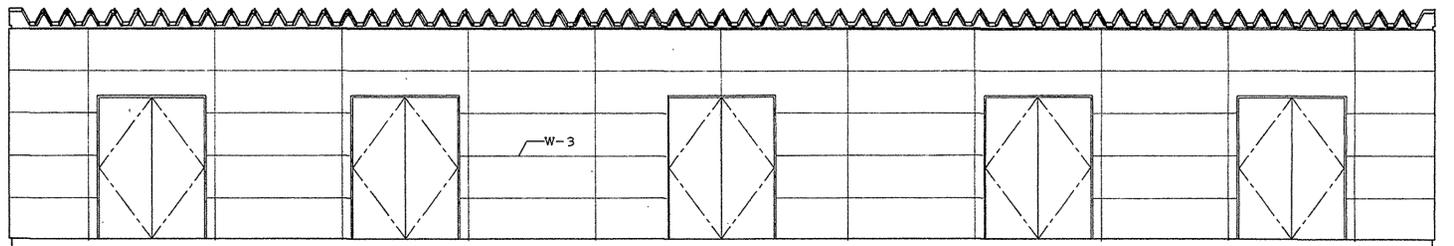
南立面図



東立面図

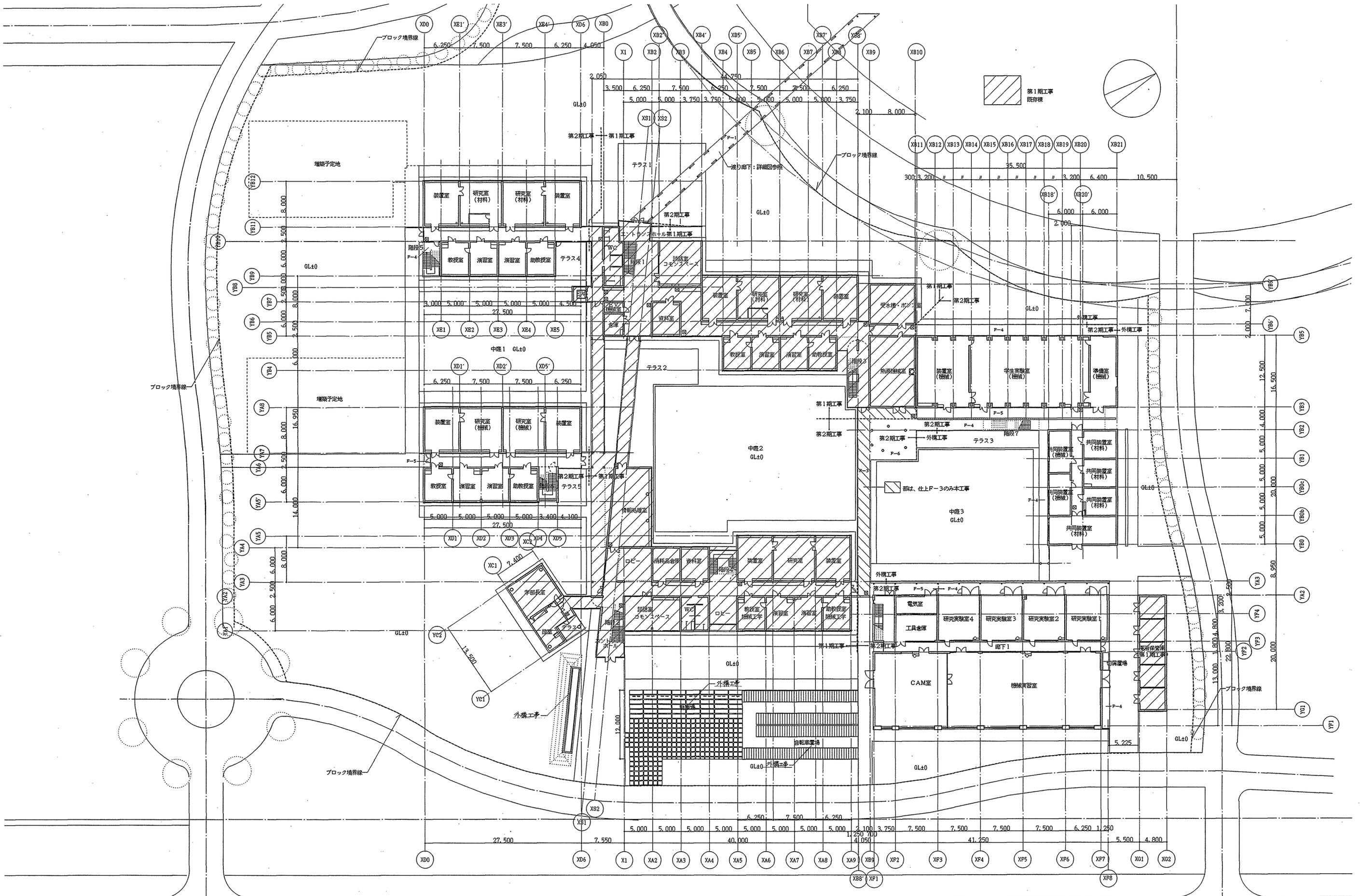


部分詳細 1:30

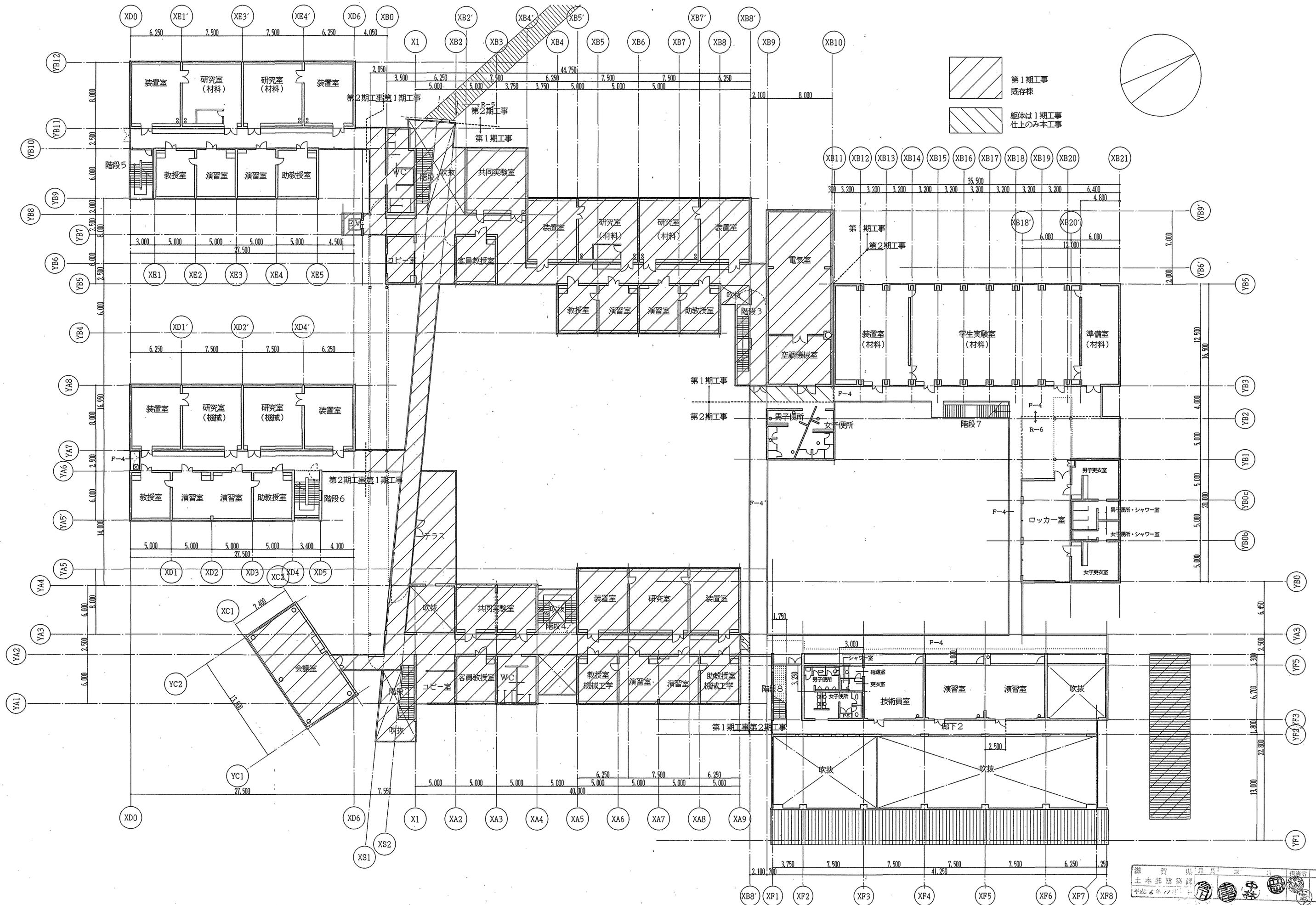


西立面図

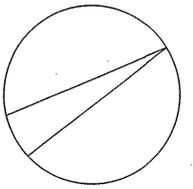
滋賀県	課長	課員	担当者
土木部建築課			
平成5年6月日			



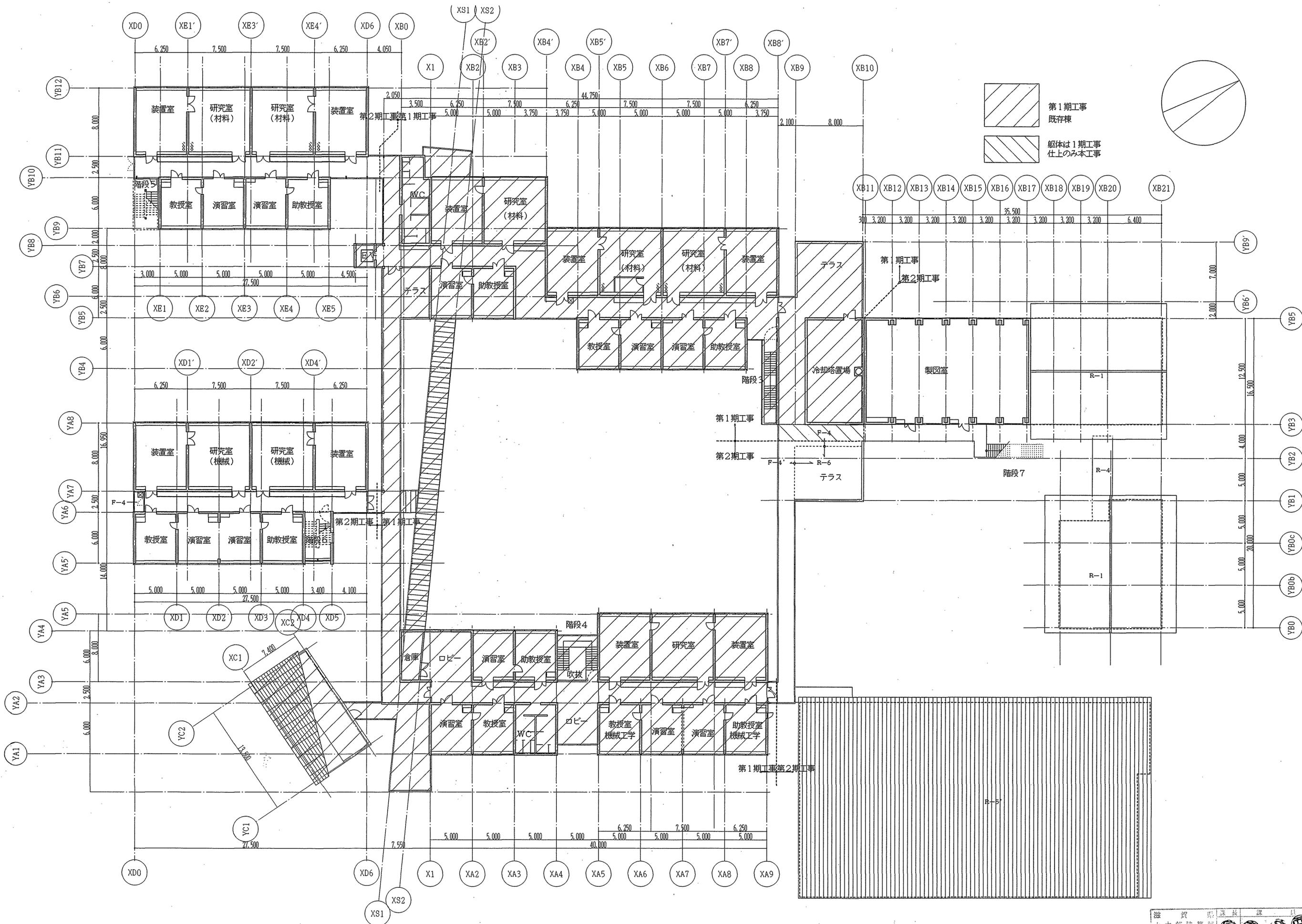
設計者 長谷川逸子・建築計画工房株式会社
 一般建築士事務所登録18656号
 一般建築士登録76897長谷川逸子
 監 査 員 森 田 隆 昌
 上 木 昭 雄 監 査
 平成 6 年 11 月

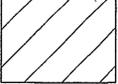


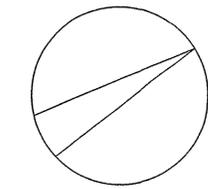
 第1期工事
既存棟
 躯体は1期工事
仕上のみ本工事



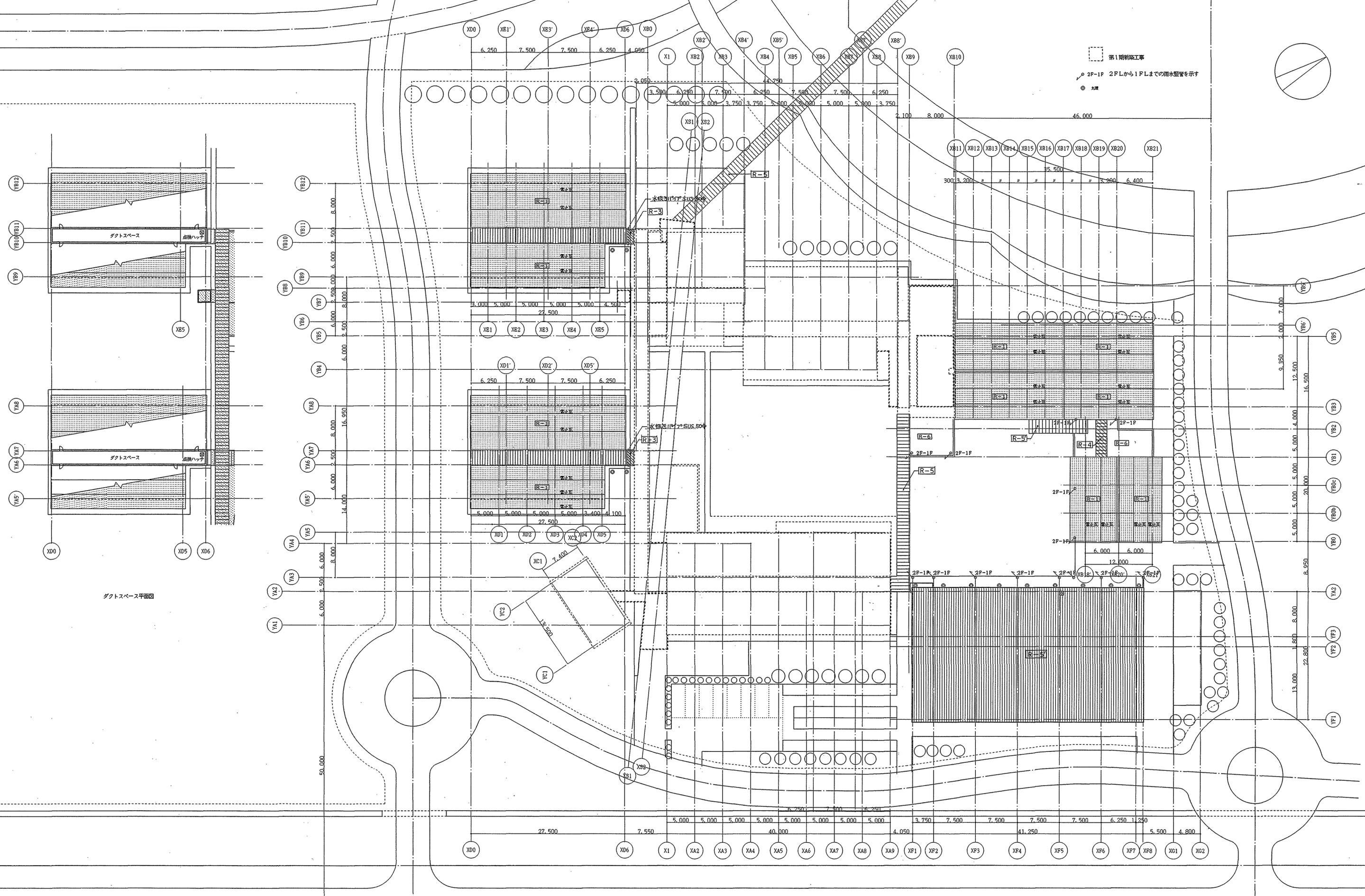
滋賀県建設業協会
 滋賀県建築士会
 平成6年11月



 第1期工事
既存棟
 躯体は1期工事
仕上のみ本工事



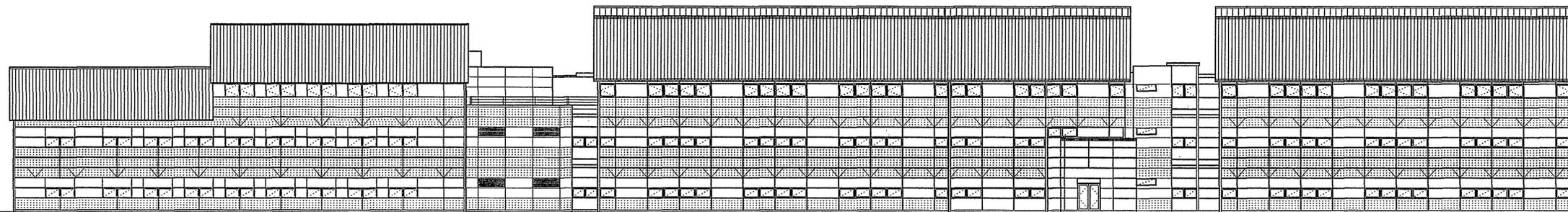
滋賀県 建設課
 土木部 建築課
 平成 6 年 11 月



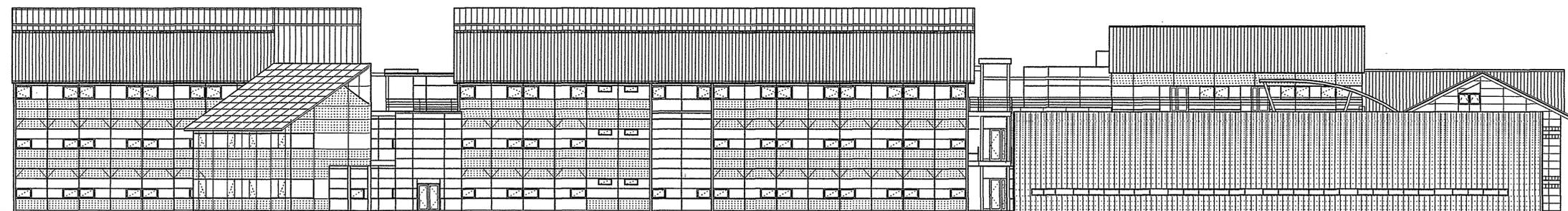
第1期新築工事
 2F-1F 2FLから1FLまでの漏水警報を示す
 ◎ 点検

ダクトスペース平面図

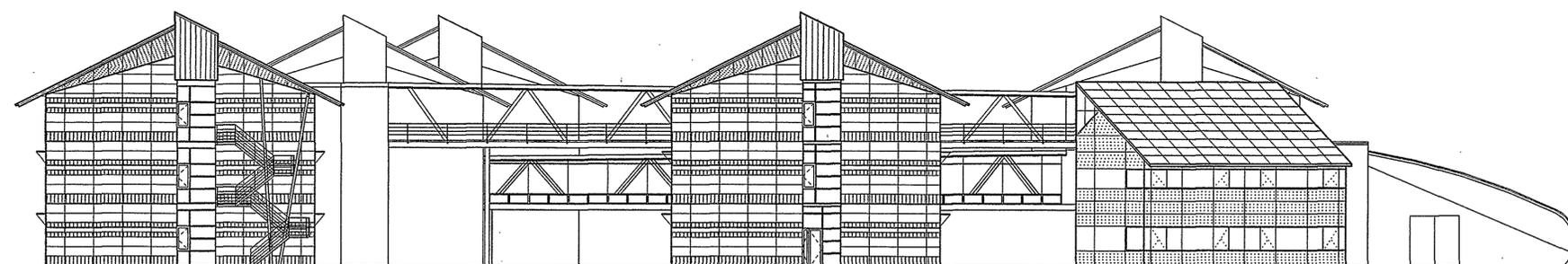




西立面図



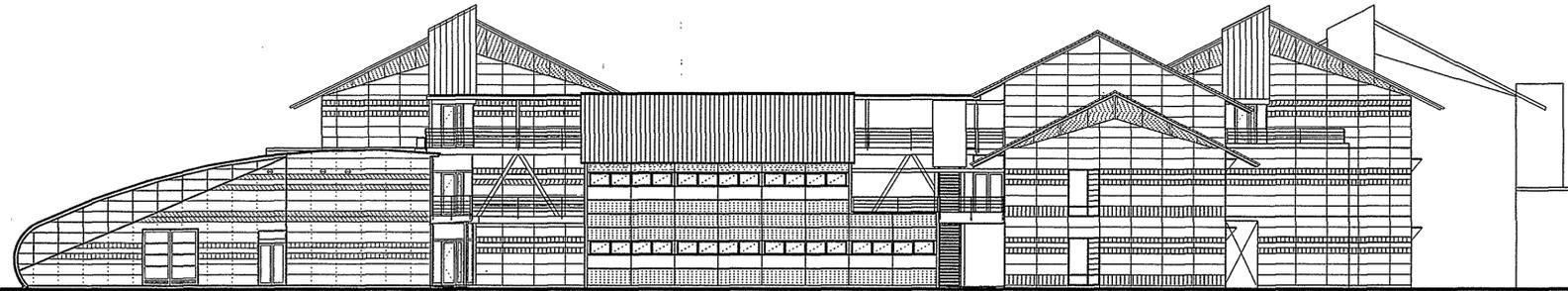
東立面図



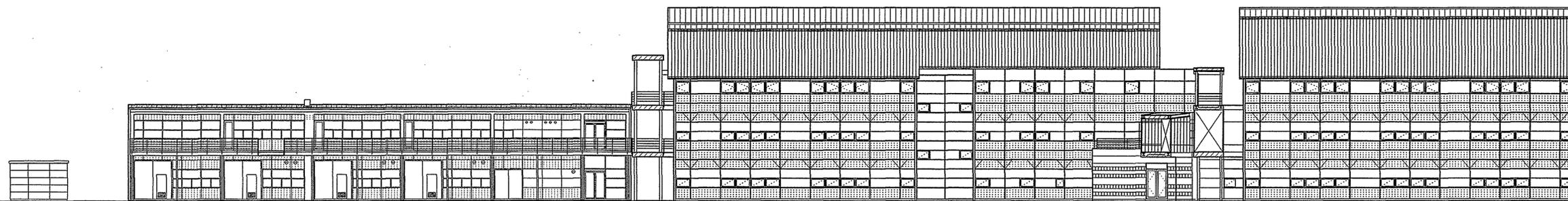
南立面図

*本図は第1期工事（既存建物）を含む立面図である。
本工事分については立面詳細図参照。

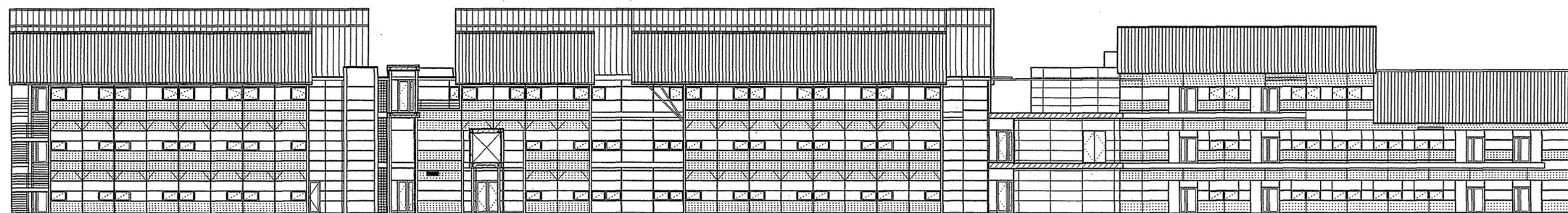
滋賀県	建設部	建築課	建築審査
滋賀県	建設部	建築課	建築審査
平成6年11月			



北立面図

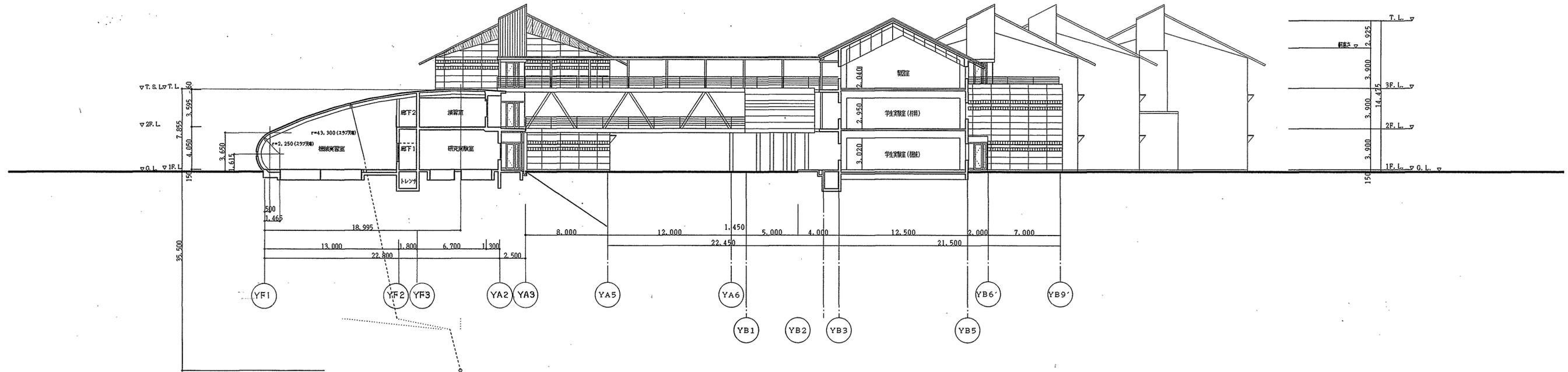


中庭側 西立面図

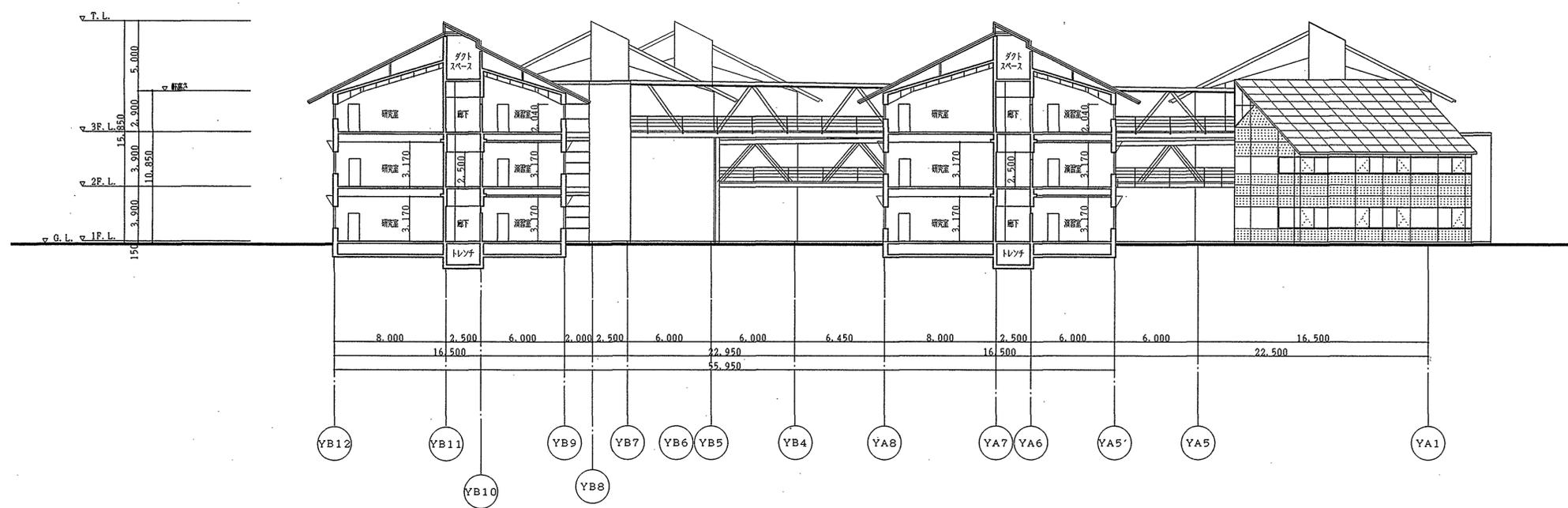


中庭側 東立面図

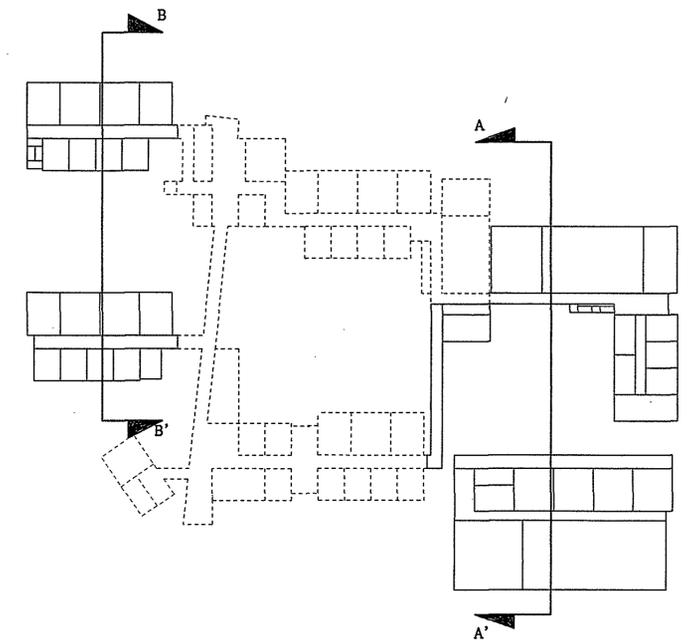




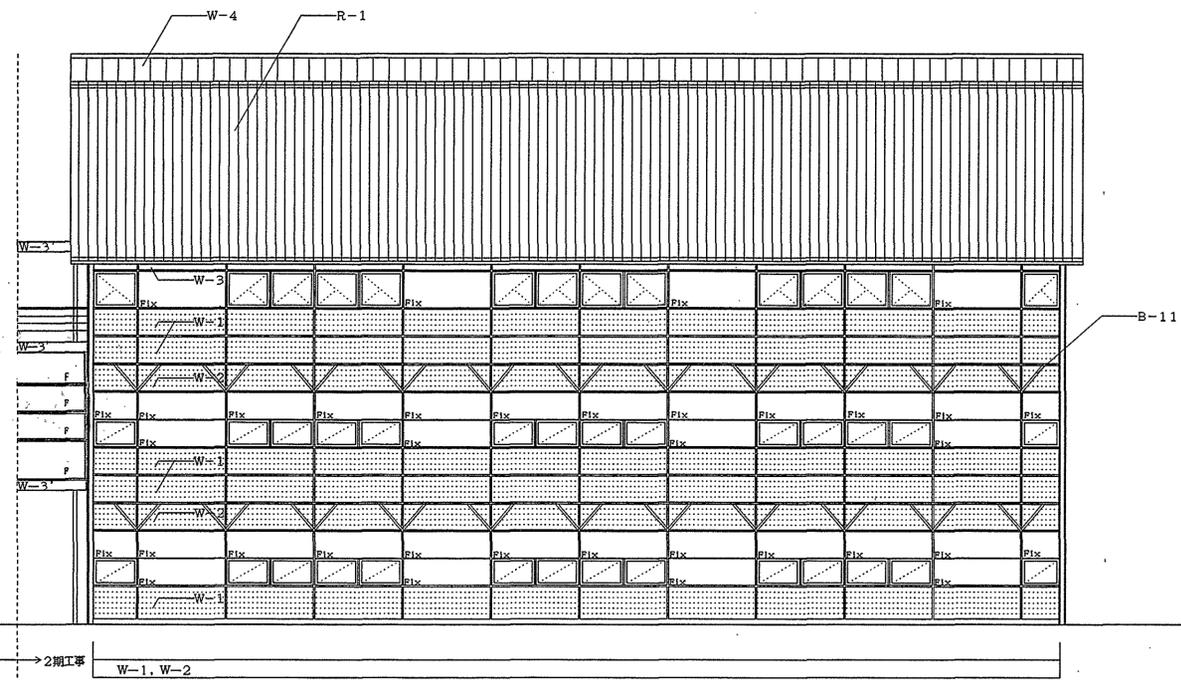
工学部棟 A-A' 断面図



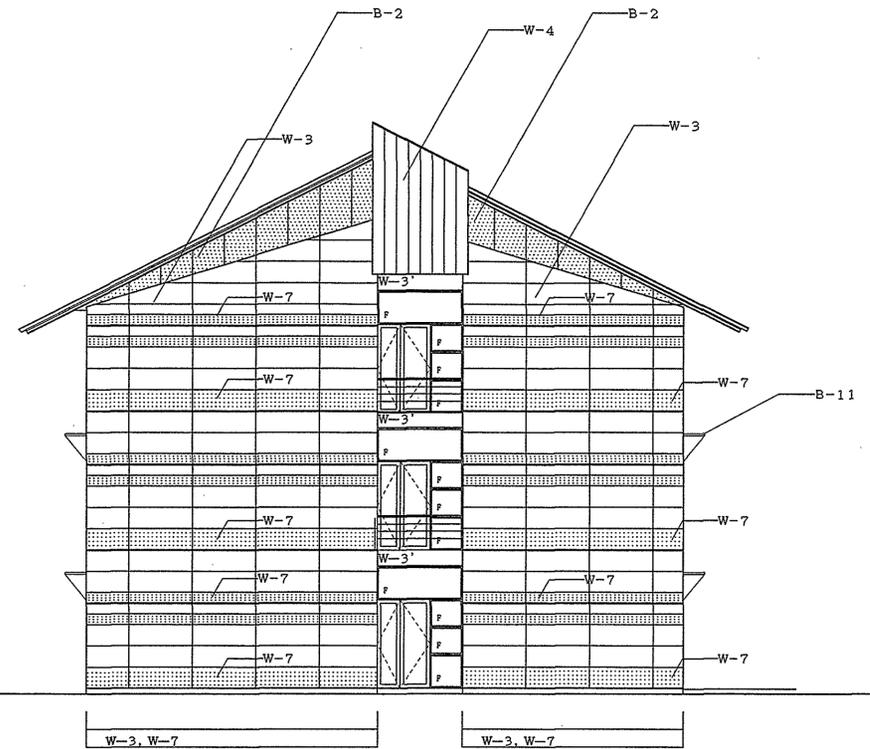
工学部棟 B-B' 断面図



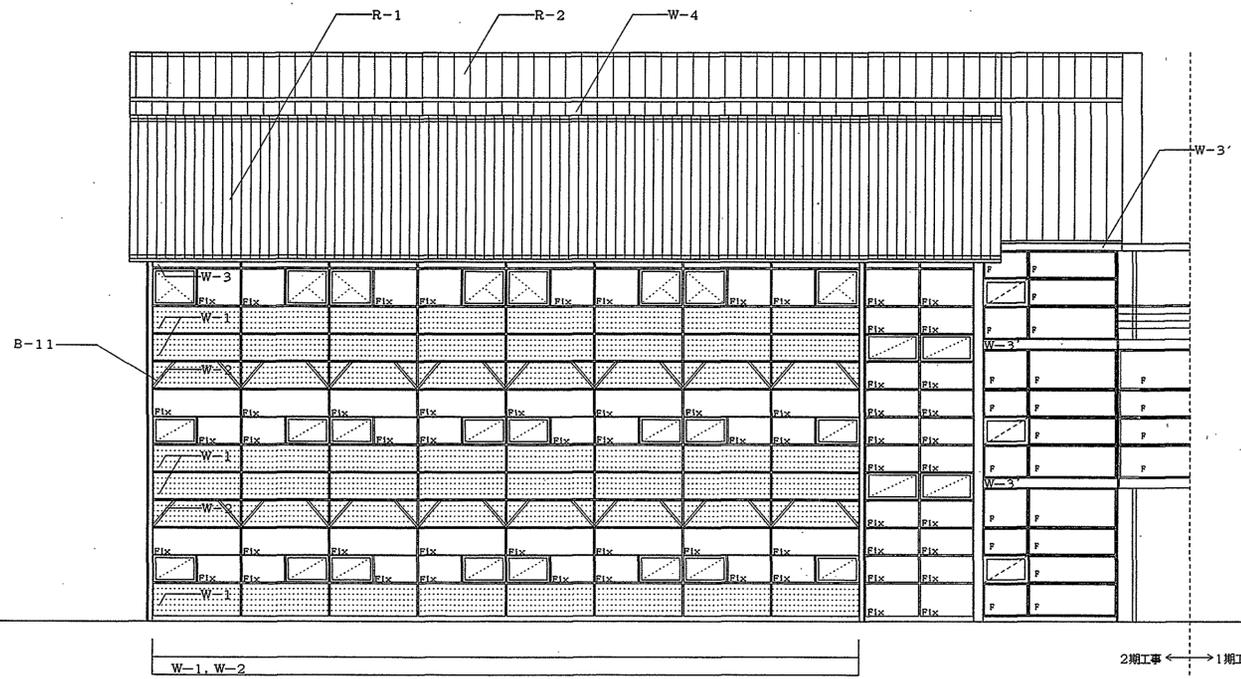
設計者 長谷川透子・建築計画工房株式会社	一般建築士事務所 18656号	一般建築士事務所 76897号	監理 長谷川透子	設計 長谷川透子	図面 長谷川透子	製図 長谷川透子	校印 長谷川透子	承認 長谷川透子	年月日 平成 6 年 11 月
-------------------------	--------------------	--------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------------



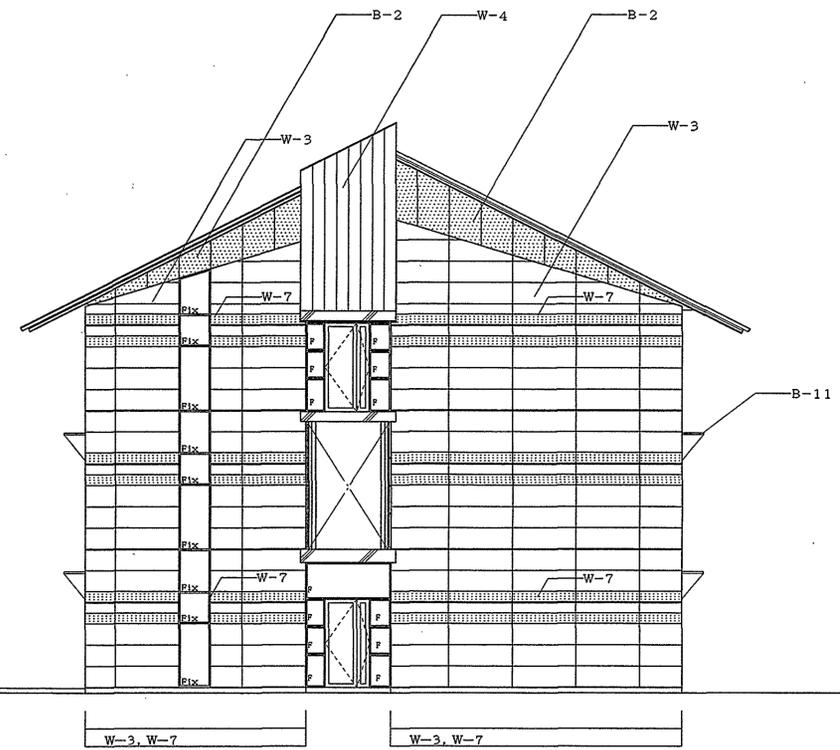
西側立面図



南側立面図

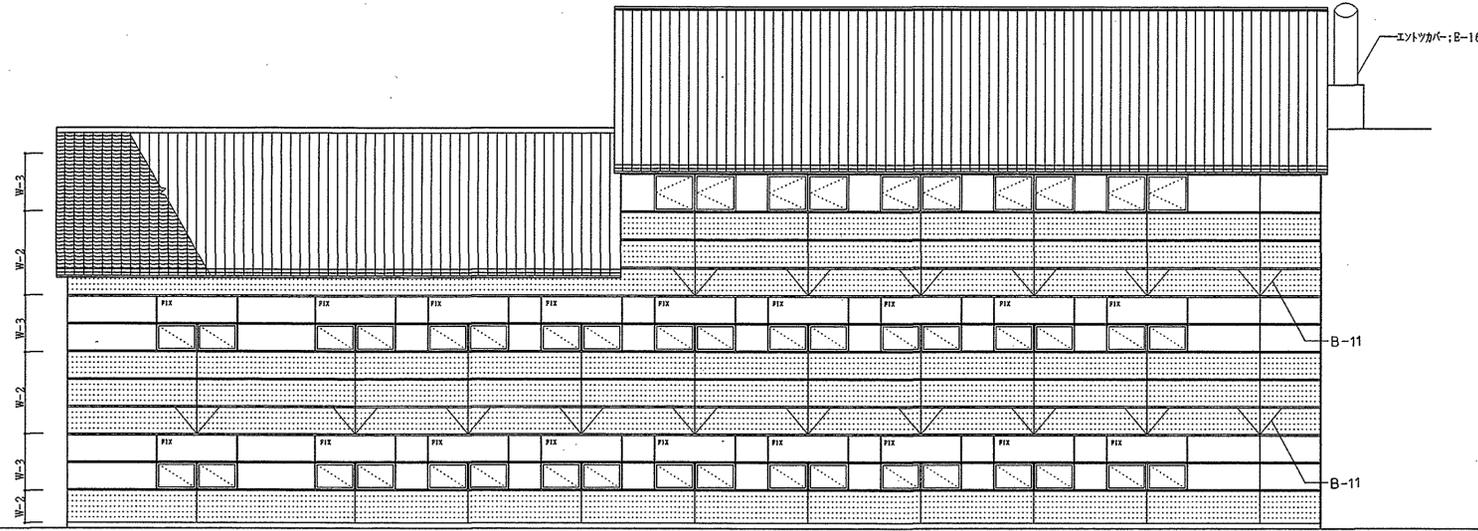


東側立面図

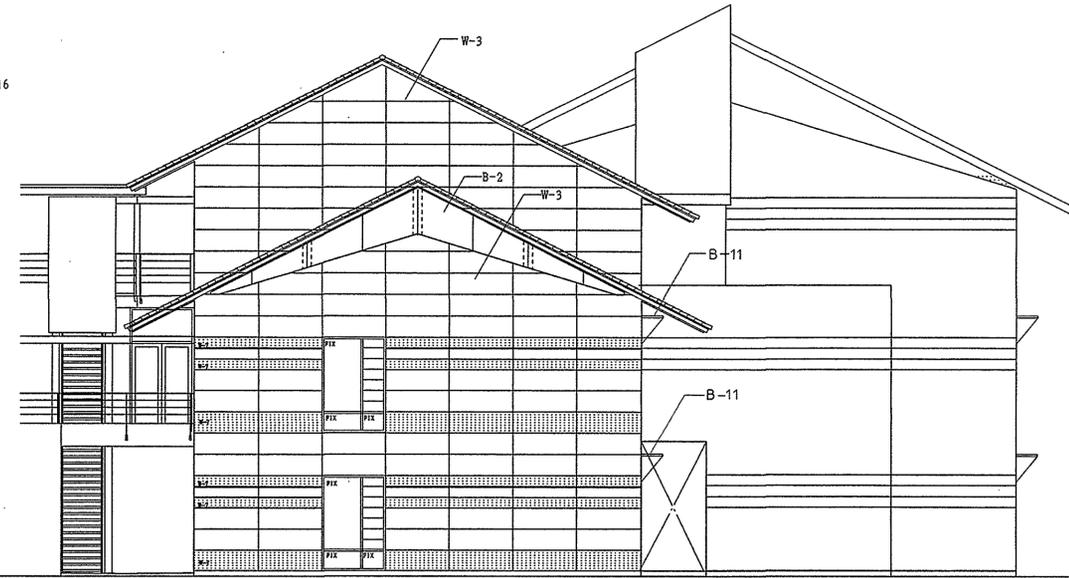


北側立面図

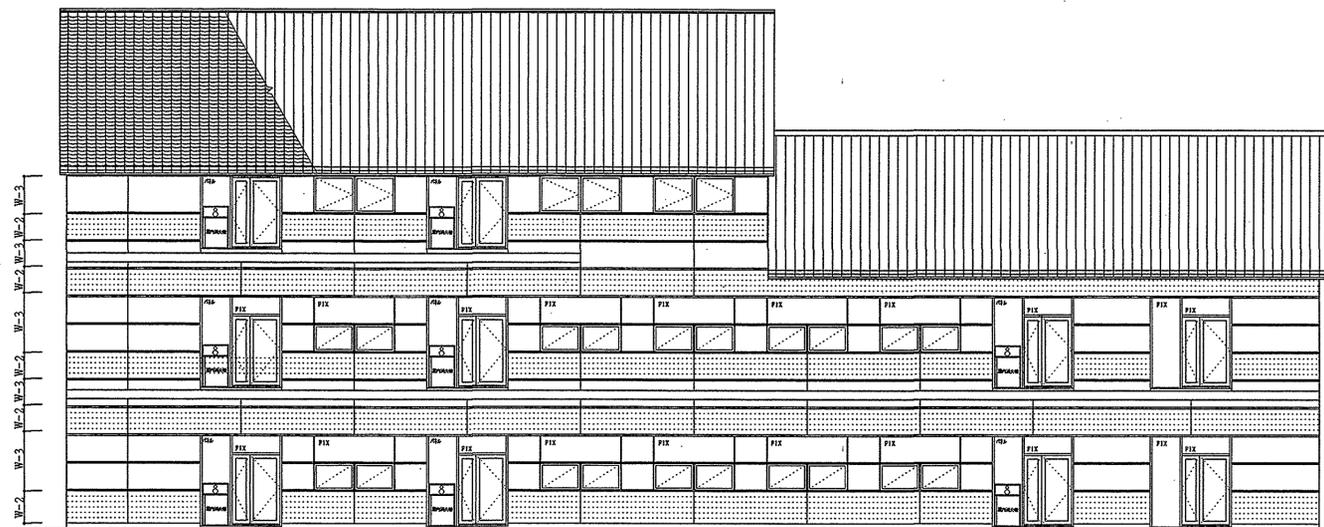




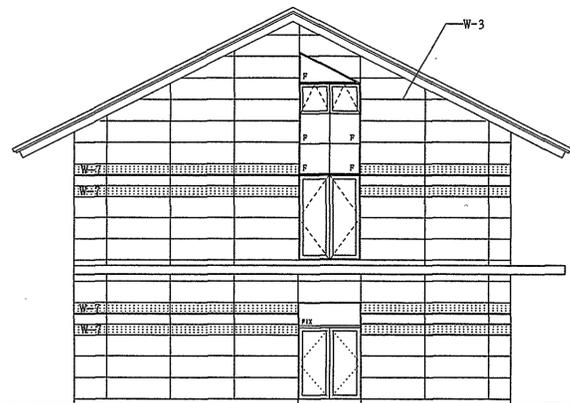
西立面图



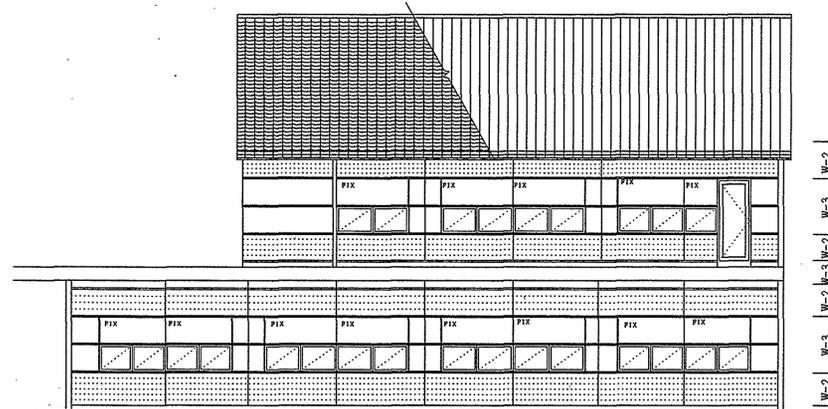
北立面图



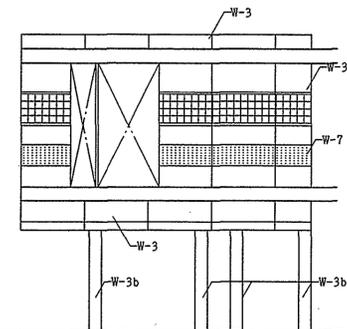
東立面图



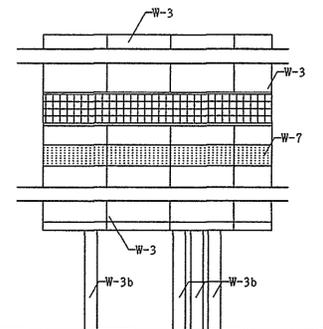
西側立面図



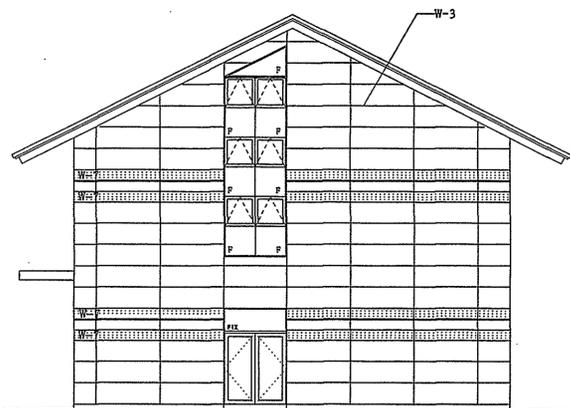
南側立面図



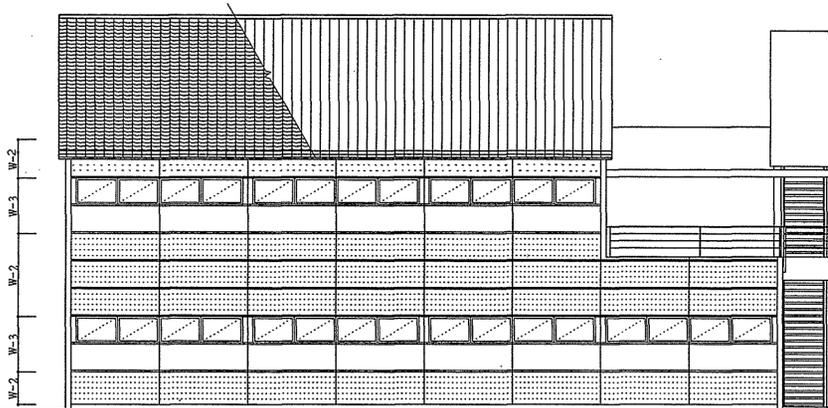
西側立面図



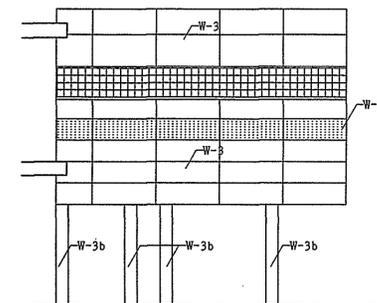
南側立面図



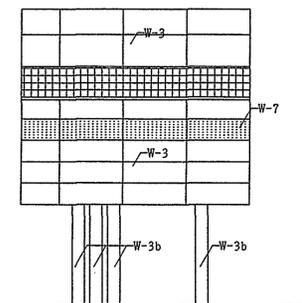
東側立面図



北側立面図

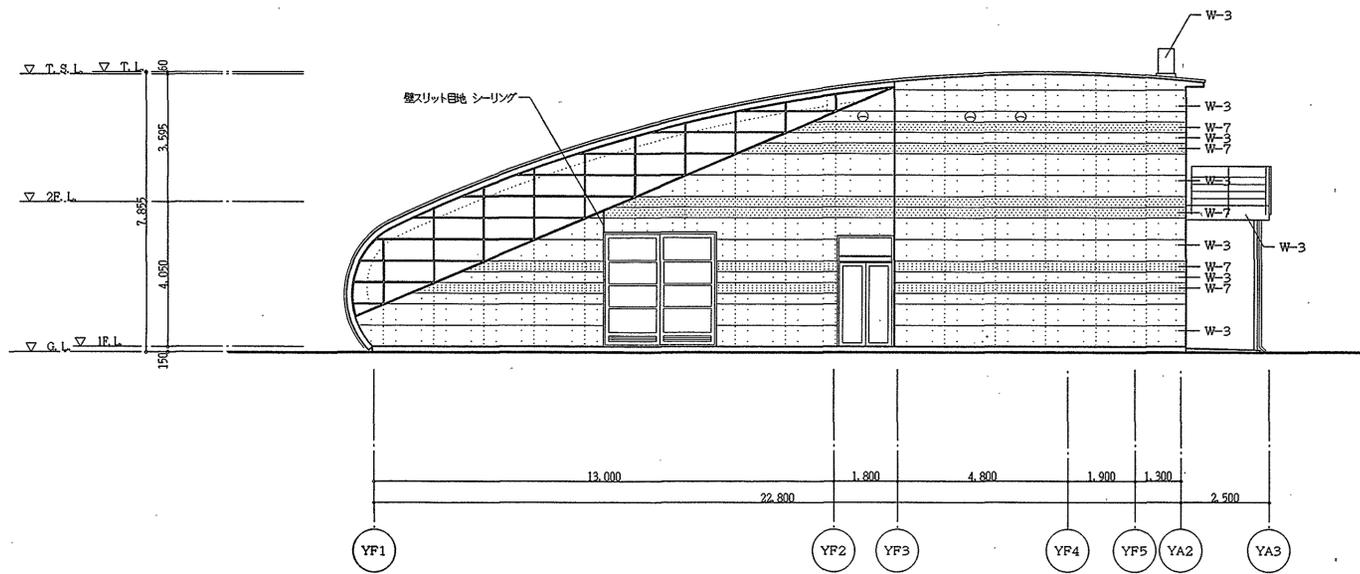


東側立面図

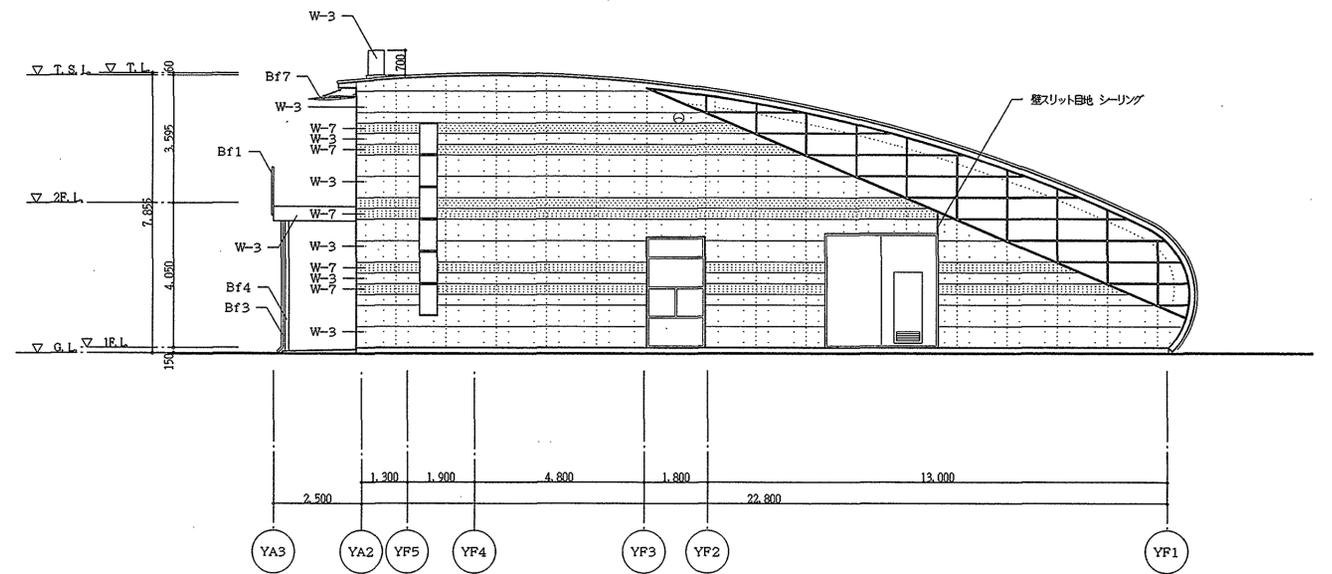


北側立面図

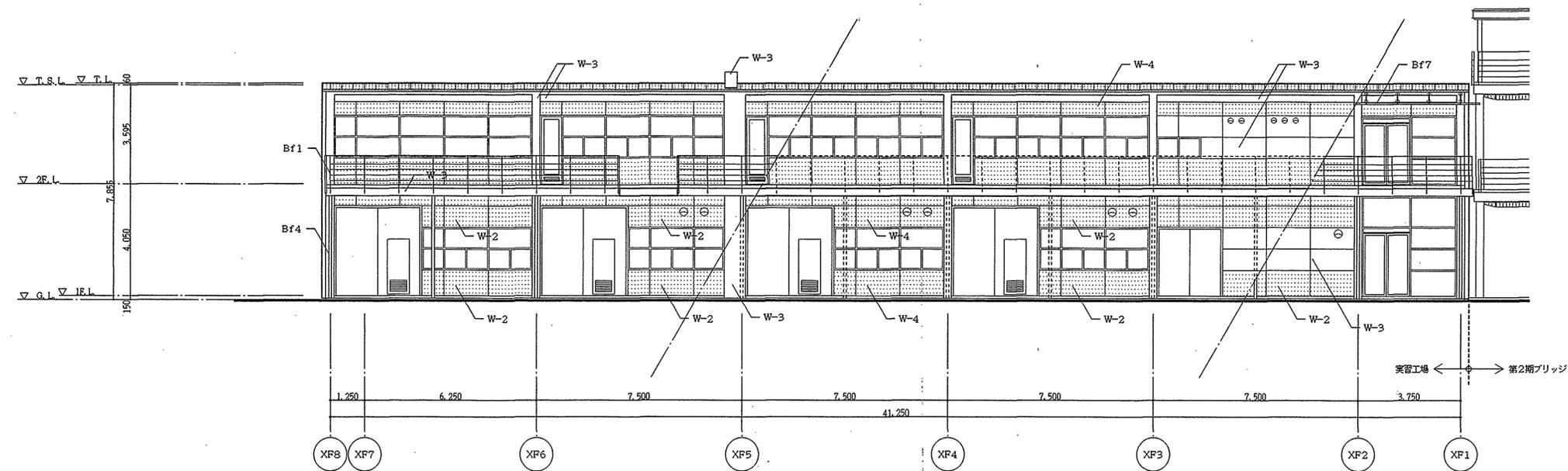




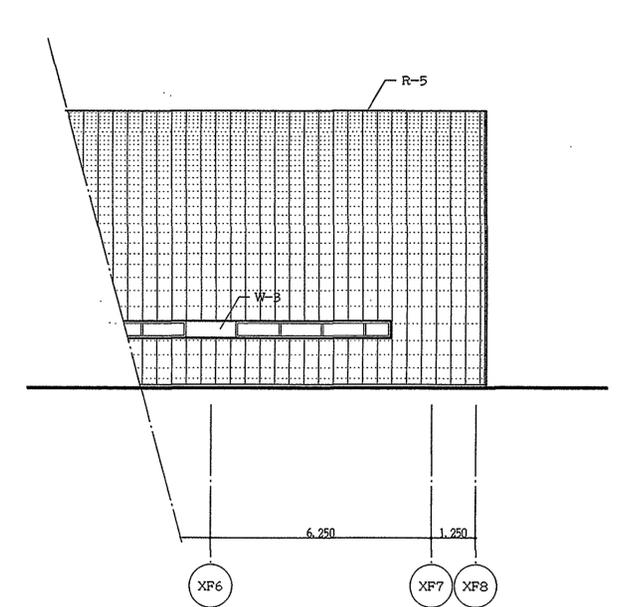
北立面図



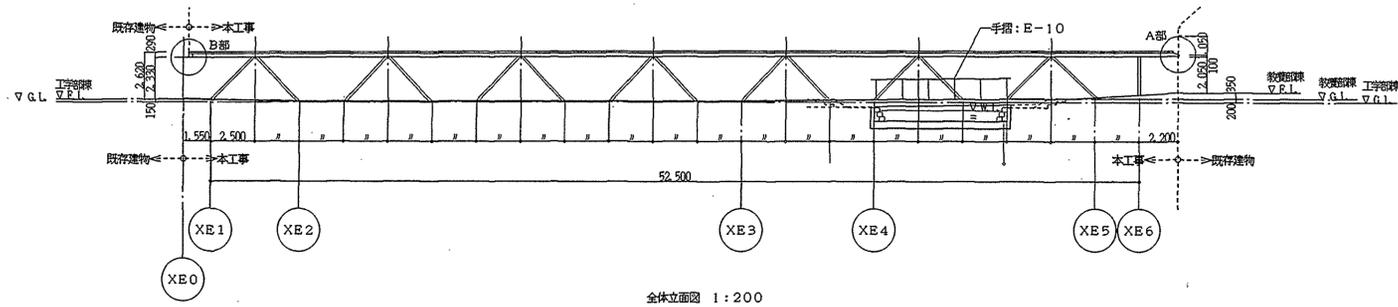
南立面図



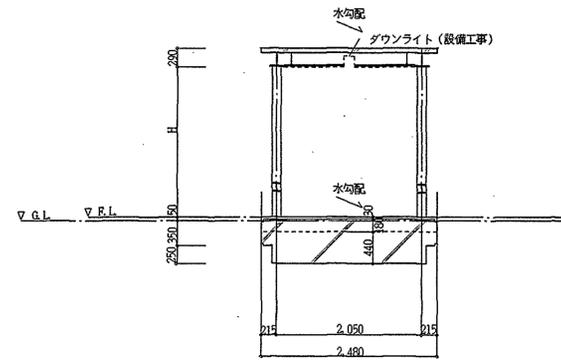
西立面図



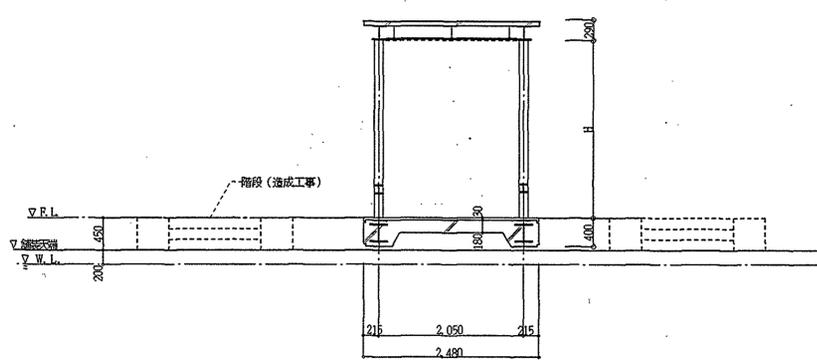
東立面図



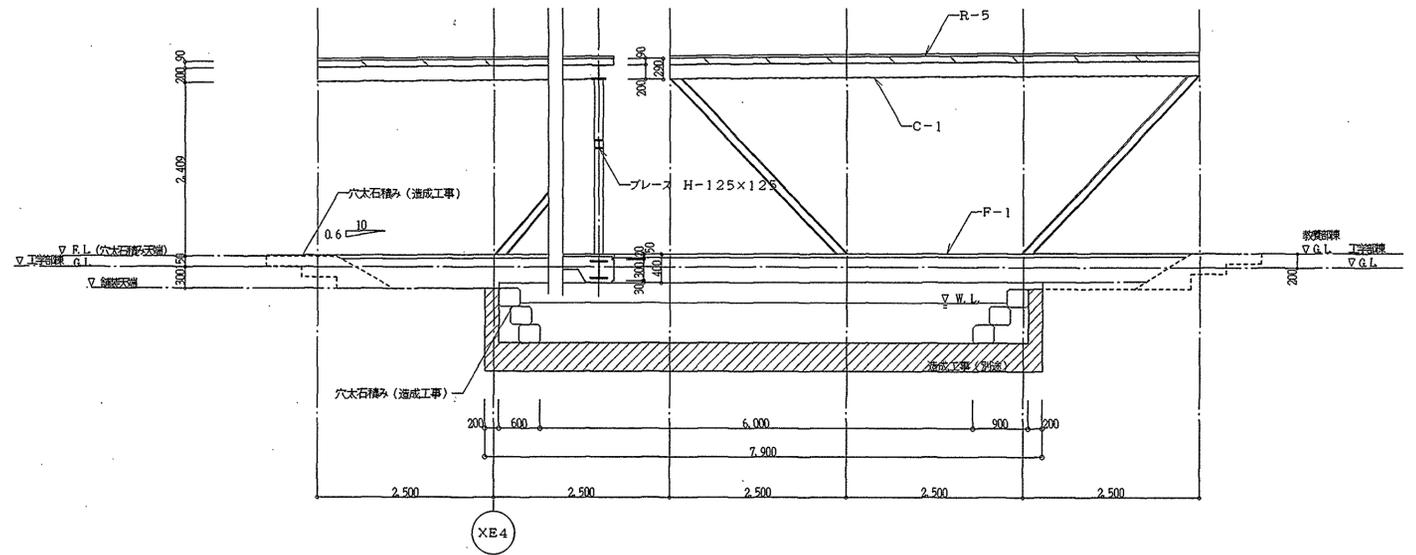
全体立面図 1:200



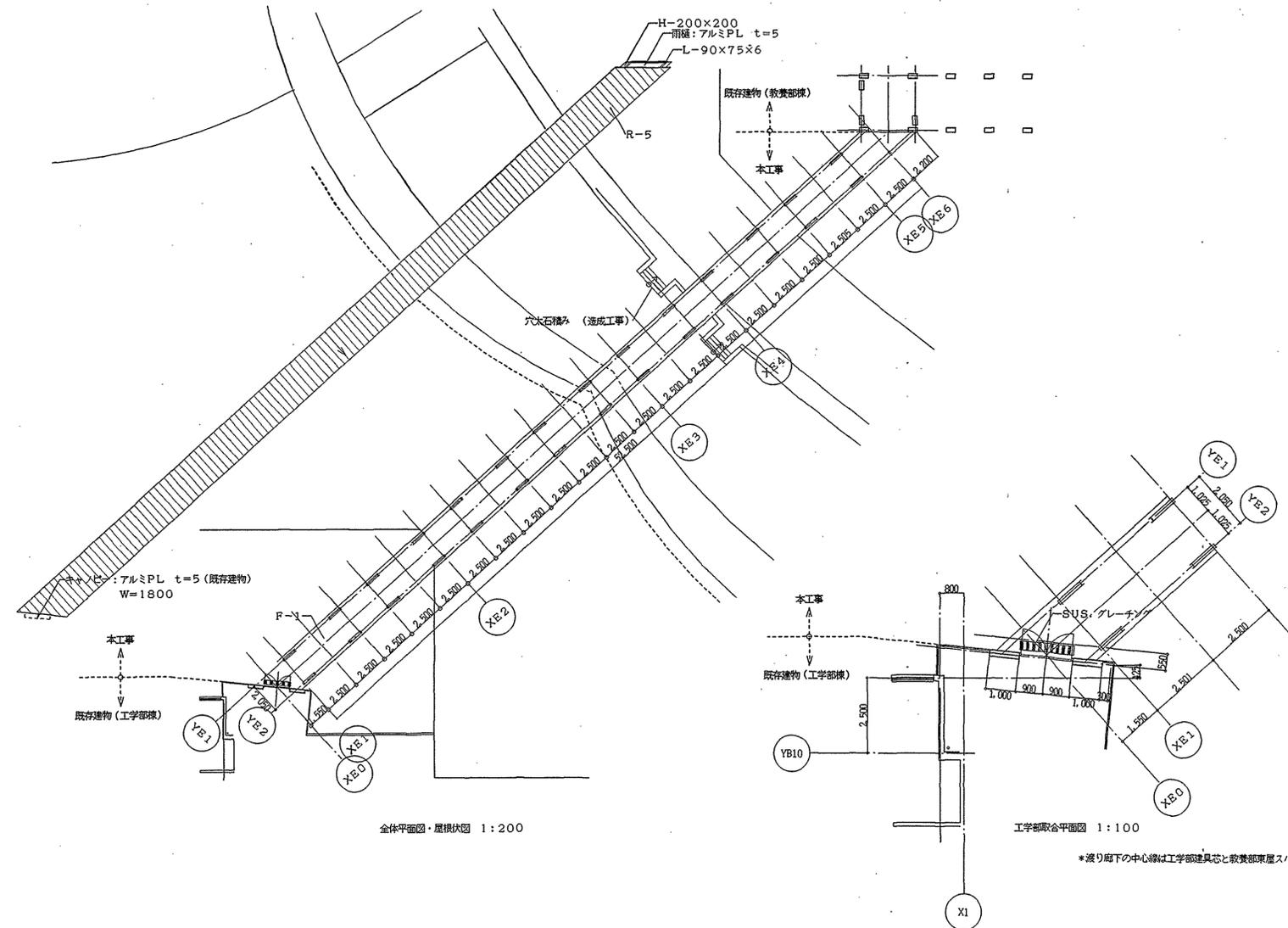
断面詳細図 土間部横断面 1:50



断面詳細図 階段部横断面 1:50



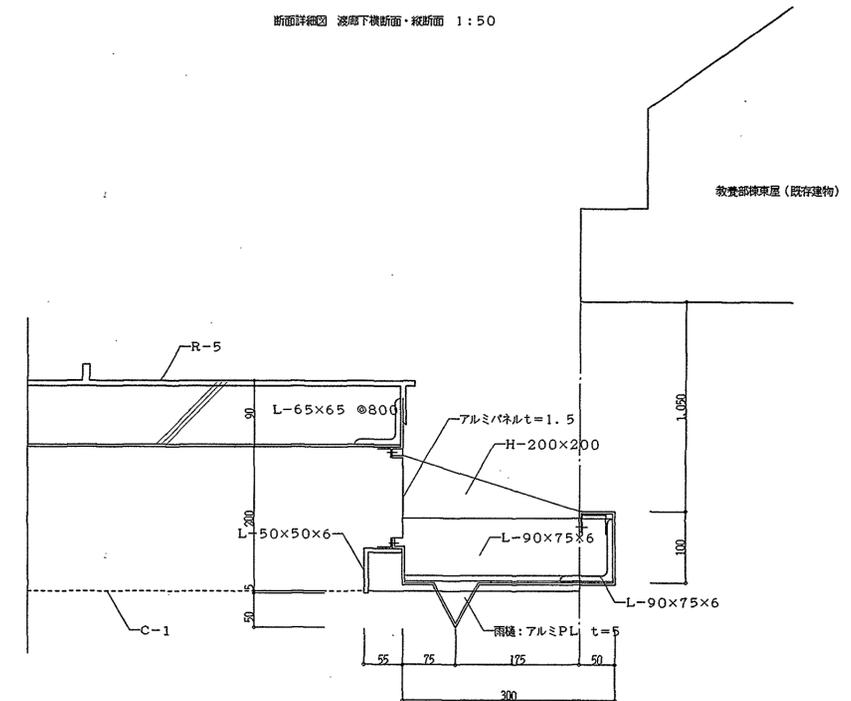
断面詳細図 渡廊下横断面・縦断面 1:50



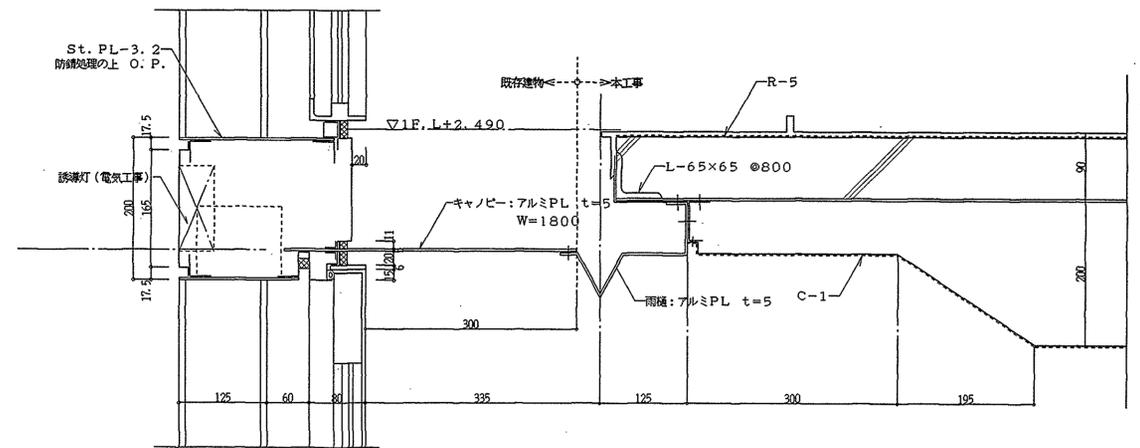
全体平面図・屋根状況 1:200

工学部取合平面図 1:100

*渡り廊下の中心線は工学部棟と教養部棟スパンの中心を結んだものとする



A部詳細図 1:5



B部詳細図 1:5



滋賀県立大学工学部棟第2期変更部分工事(2)

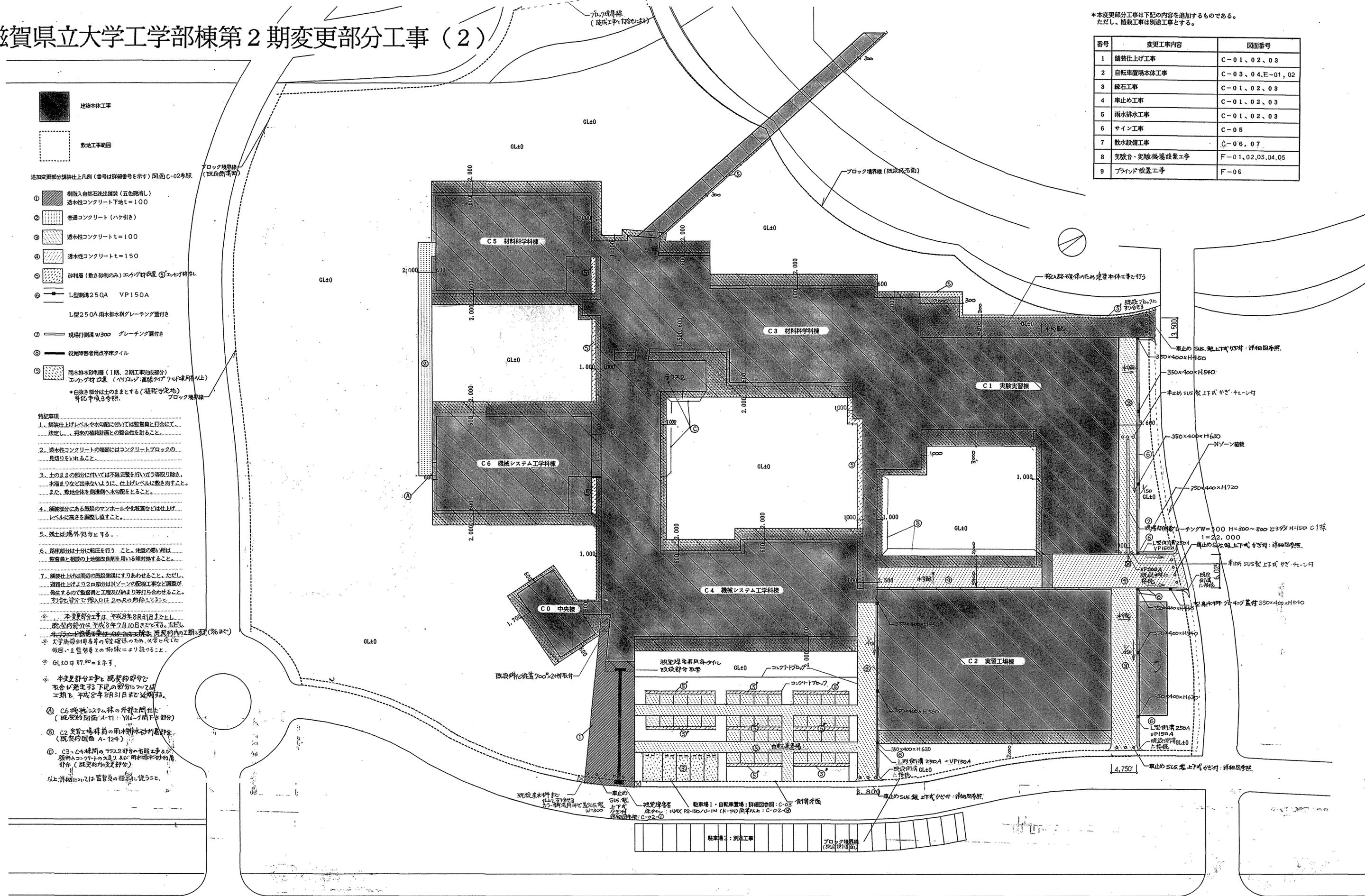
*本変更部分工事は下記の内容を追加するものである。
ただし、補装工事は別途工事とする。

番号	変更工事内容	図面番号
1	舗装仕上げ工事	C-01, 02, 03
2	自転車置場本体工事	C-03, 04, E-01, 02
3	縁石工事	C-01, 02, 03
4	車止め工事	C-01, 02, 03
5	雨水排水工事	C-01, 02, 03
6	サイン工事	C-05
7	散水設備工事	C-06, 07
8	実験台・実験機器設置工事	F-01, 02, 03, 04, 05
9	ブラインド設置工事	F-06

- 追加変更部分舗装仕上凡例(番号は詳細番号を示す) 図面 C-02参照
- ① 樹籾入自然石洗出舗装(五色洗出し)
透水性コンクリート下地t=100
 - ② 普通コンクリート(ハケ引き)
 - ③ 透水性コンクリートt=100
 - ④ 透水性コンクリートt=150
 - ⑤ 砂利層(敷き砂利のみ) エンタグ特設 ⑥ エンタグ特設
 - ⑦ L型250A VP150A
L型250A 雨水排水用グレーチング蓋付き
 - ⑧ 現場打削溝 W300 グレーチング蓋付き
 - ⑨ 視覚障害者用点字床タイル
 - ⑩ 雨水排水砂利層(1期、2期工事完成部分)
エンタグ特設 (パイプ径: 直線タイプフルド埋用以上)
*白抜き部分は土のままとする(植栽予定地)
特記事項を参照

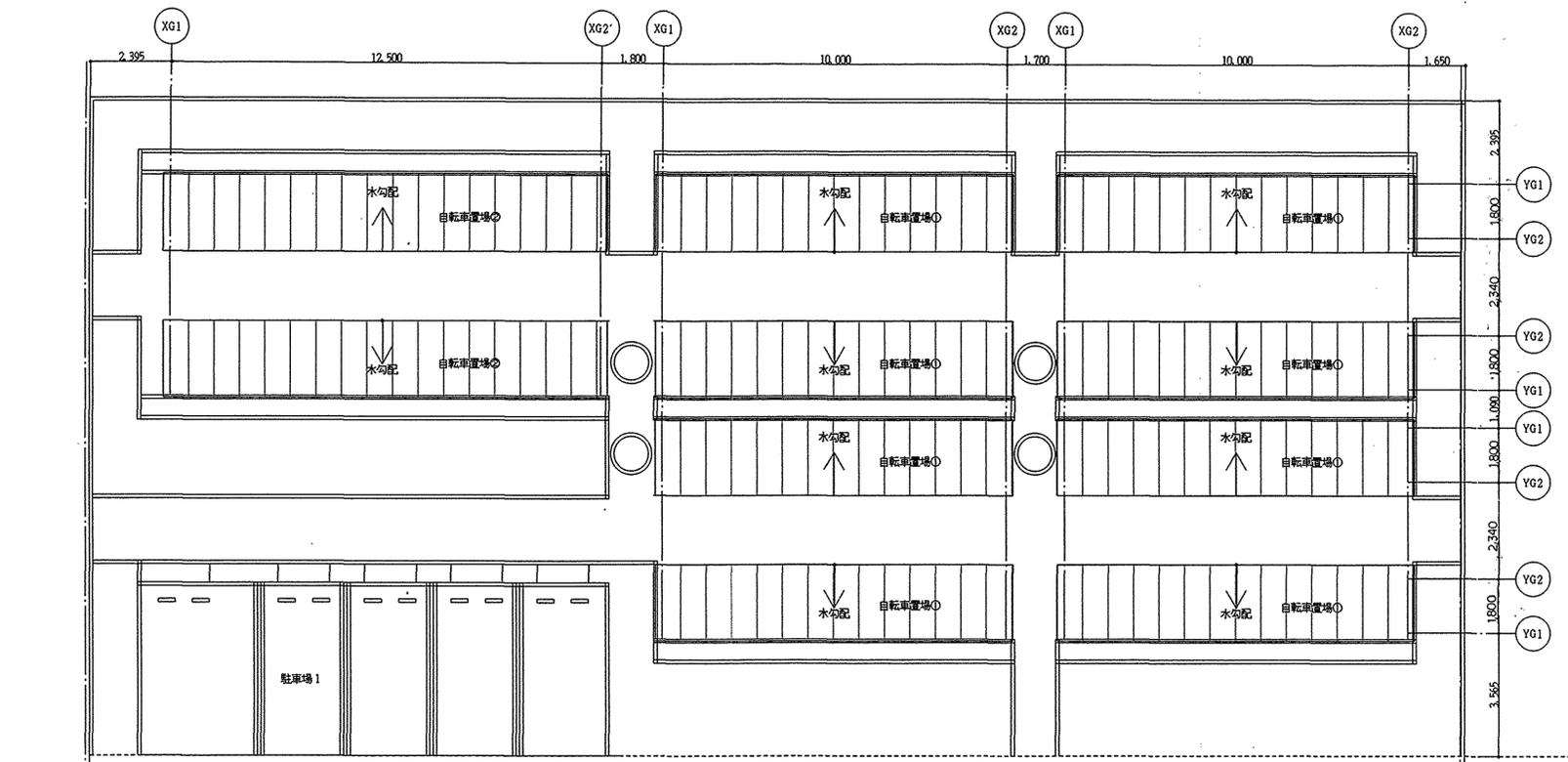
- 特記事項
1. 舗装仕上げレベルや水勾配については監督員と打合にて...
決定し、将来の補装計画との整合性を計ること。
 2. 透水性コンクリートの端部にはコンクリートブロックの...
見切りをいれること。
 3. 土のままの部分については不陸調整を行い、草取り除き、
水溜まりなど出来ないように、仕上げレベルに敷き出すこと。
また、敷地全体を飽和排水勾配をとること。
 4. 舗装部分にある既設のマンホールや化糞箱などは仕上げ...
レベルに高さを調整し直すこと。
 5. 残土は場外処分とする。
 6. 路床部分は十分に転圧を行う。こと。地盤の悪い所は...
監督員と相談の上、地盤改良剤を用いる等対処すること。
 7. 舗装仕上げは周辺の既設舗装にすりあわせること。ただし、
道路仕上げより2m部分はNソンの配線工事など調整が
発生するので監督員と工程及び納まり等打ち合わせること。
初合せ部分で既設マンホールは、2mRの縁石を33cm。

- * 本変更部分工事は、平成8年8月31日までとし、
既設部分については平成8年7月10日までとする。ただし、
4号館1階エレベーターの工事等は、既設部分の工期に含めず、
仮囲い工事等は、仮囲い工事の工期に含めず。
 - * 大学施設利用者の安全確保のため、必要に応じて
仮囲い工事等の物に注意すること。
 - * GL±0は87.80mを示す。
 - * 本変更部分工事は、既設部分と
取合が発生する下記の部分については
工期を、平成8年8月31日までとする。
 - ① C6機械システム棟の外装工(既設図面A-11:Y16~7階下部分)
 - ② C2実習工場棟前の雨水排水砂利層部を
(既設図面A-124)
 - ③ C3-C4棟間の歩道2部分の取合工事及び
樹籾入コンクリートの施工及び雨水排水砂利層
部を(既設図面変更部分)
- 以上詳細については監督員の指示に従うこと。

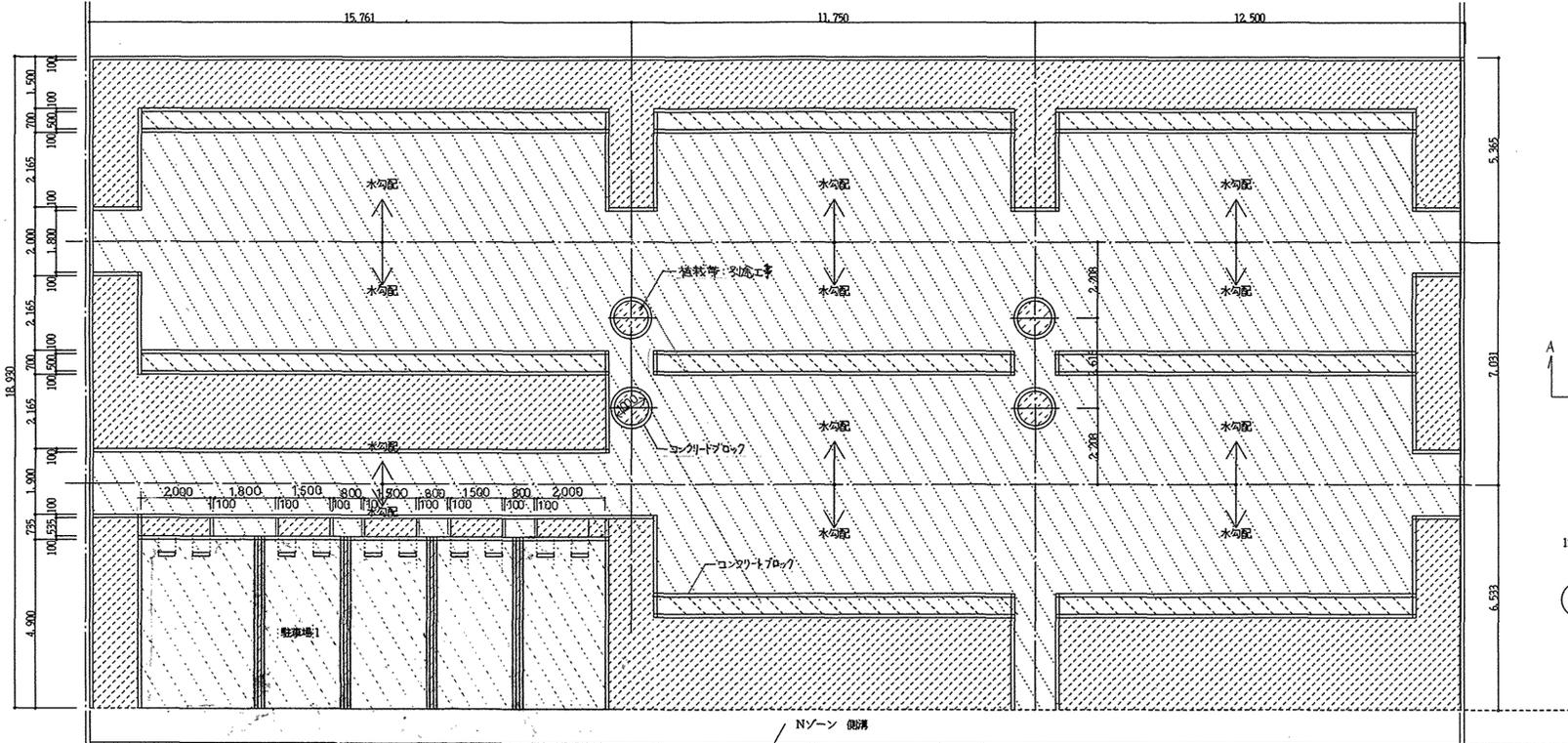


車止め SUS製上下式付: 詳細図参照
350x400xH150
350x400xH540
車止め SUS製上下式付: 4-11付
350x400xH630
Nソーン植栽
350x400xH720
現場打削溝 W300 H=300~300 x 330xH=150 C1棟
1=2.000
車止め SUS製上下式付: 詳細図参照
L型250A VP150A
雨水排水用グレーチング蓋付き 350x400xH540
350x400xH550
350x400xH540
350x400xH630
L型250A VP150A
雨水排水用グレーチング蓋付き
車止め SUS製上下式付: 詳細図参照

滋賀県	土木部	建築課	課長	担当
平成8年5月				

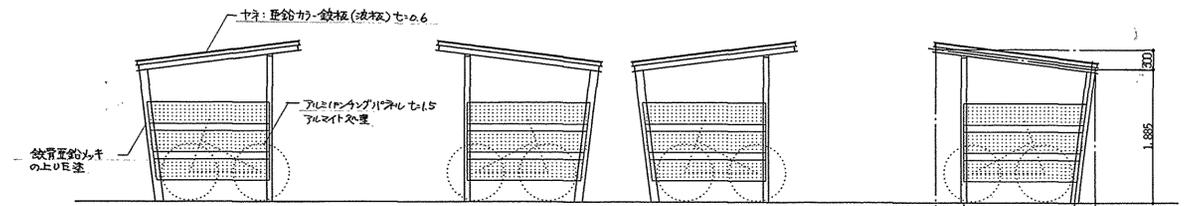


自転車置場 配置図 1:100

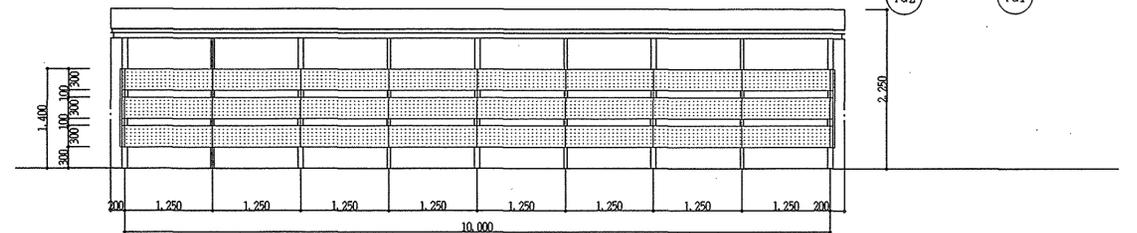


駐車場1・自転車置場平面図 1:100

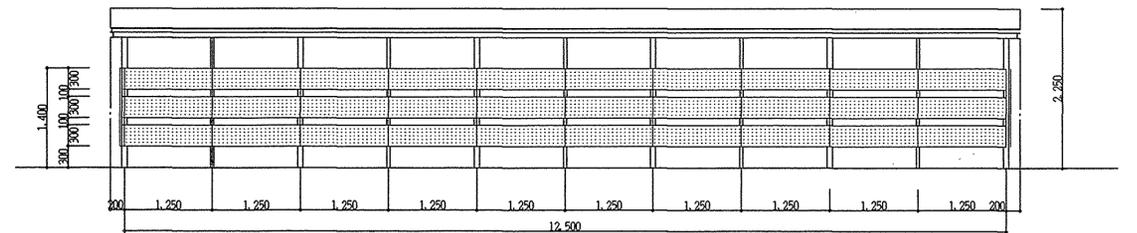
- 〈舗装仕上げ凡例〉 *仕上の見切り材は全てコンクリートブロック100口×L とする (整平時×除く) J25
- 透水性コンクリートt=100
 - 雨水砂利層 C-40
 - レンガブロック : (おし)T14×H15以上
 - 植栽帯(低木) : 別途工事



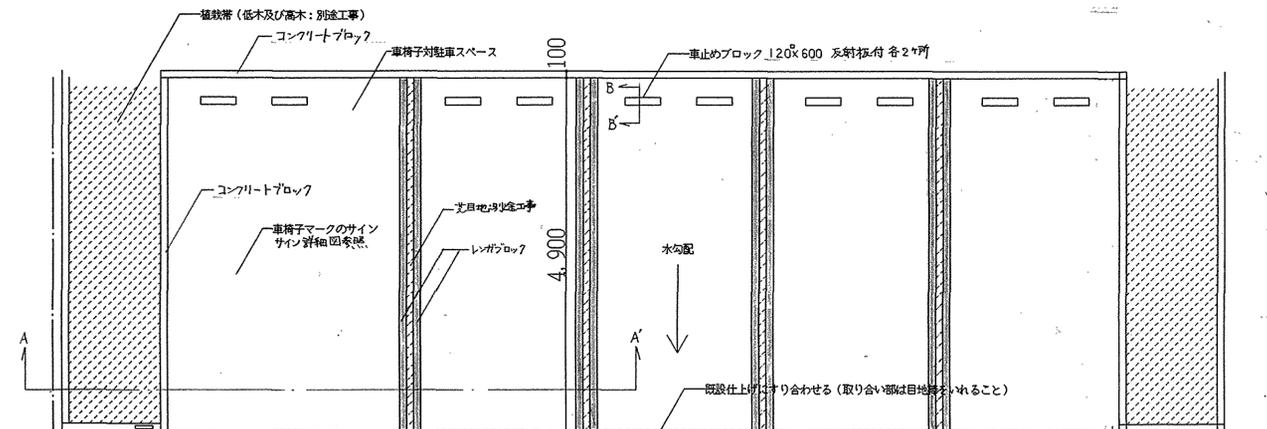
自転車置場側立面図 1:50



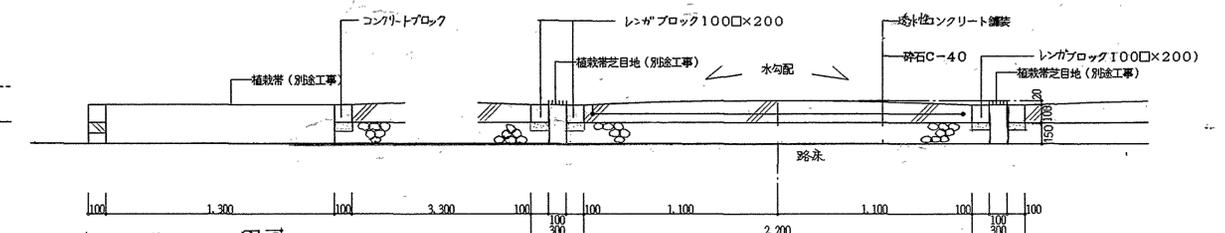
自転車置場の立面図 1:50



自転車置場の立面図 1:50

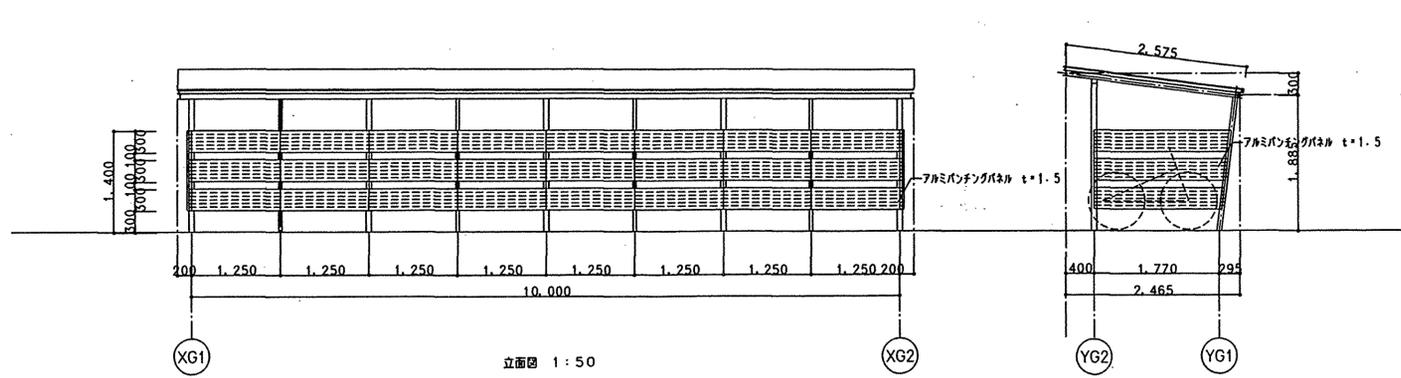


駐車場1平面詳細図 1:50

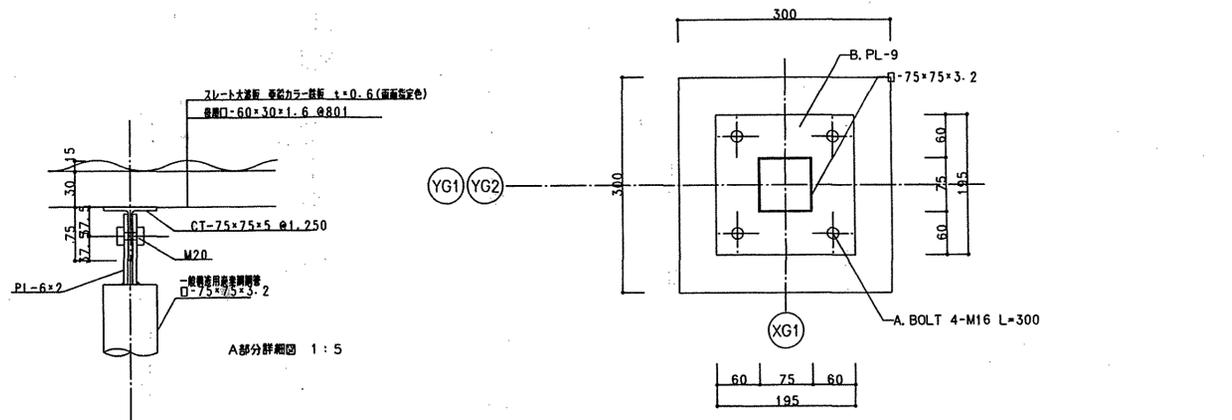


B-B'断面詳細図 1:20

駐車場1断面詳細図 1:20 (A-A')

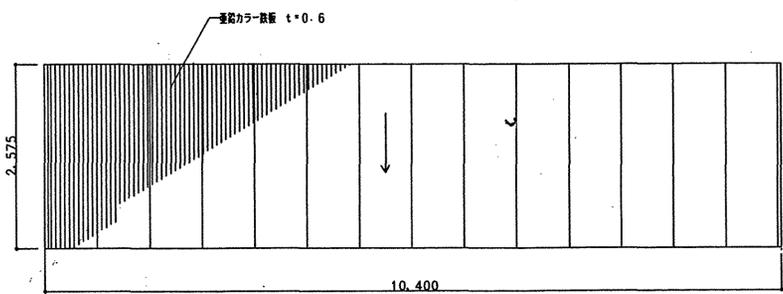


立面図 1:50



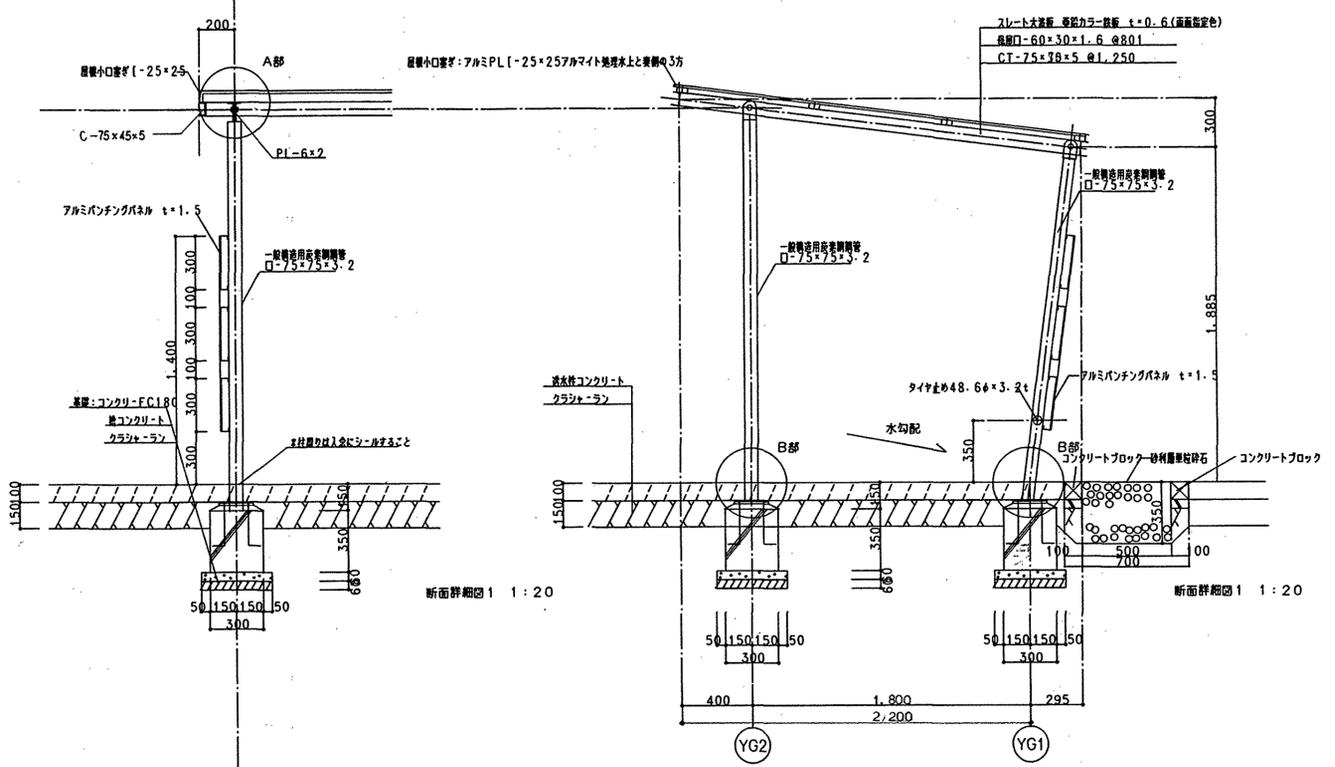
A部分詳細図 1:5

B部分詳細図 1:5



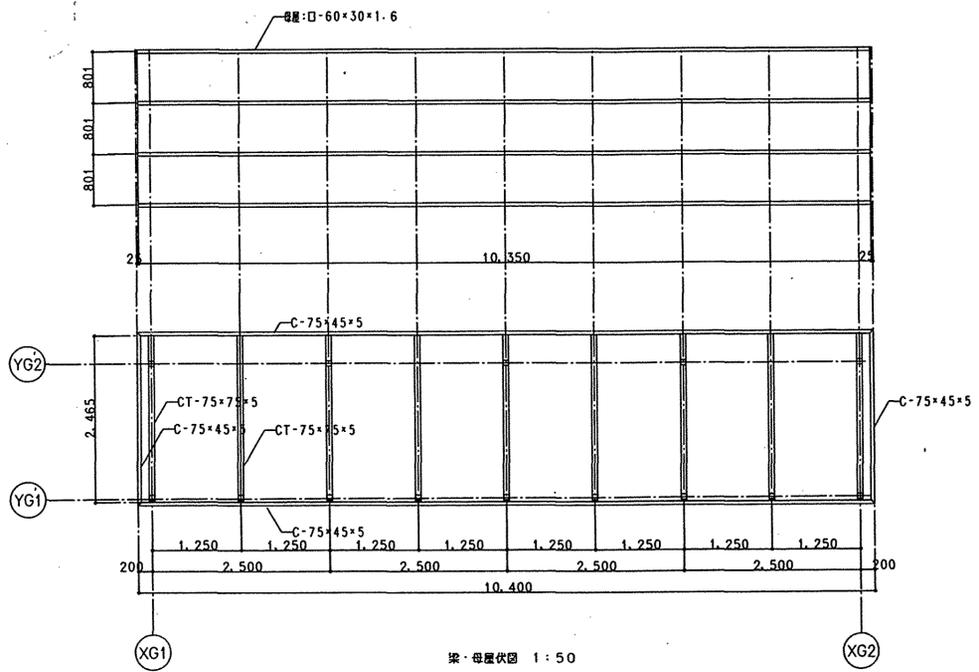
屋根伏図 1:50

※ 鉄部は全て溶融亜鉛メッキの上UE塗装
 自転車置場①: L=10,000mm, 1×8棟
 自転車置場②: L=12,500mm, 1×2棟

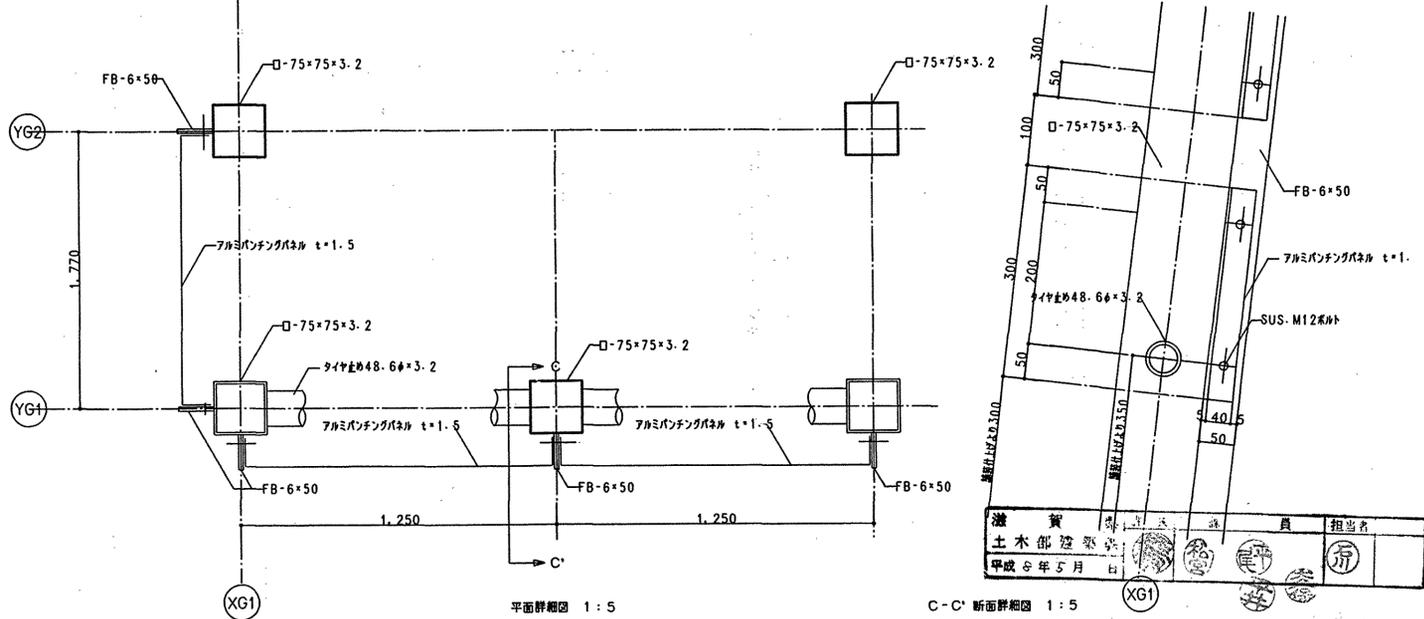


断面詳細図 1:1:20

断面詳細図 1:1:20



梁・母屋伏図 1:50



平面・基礎伏図 1:50

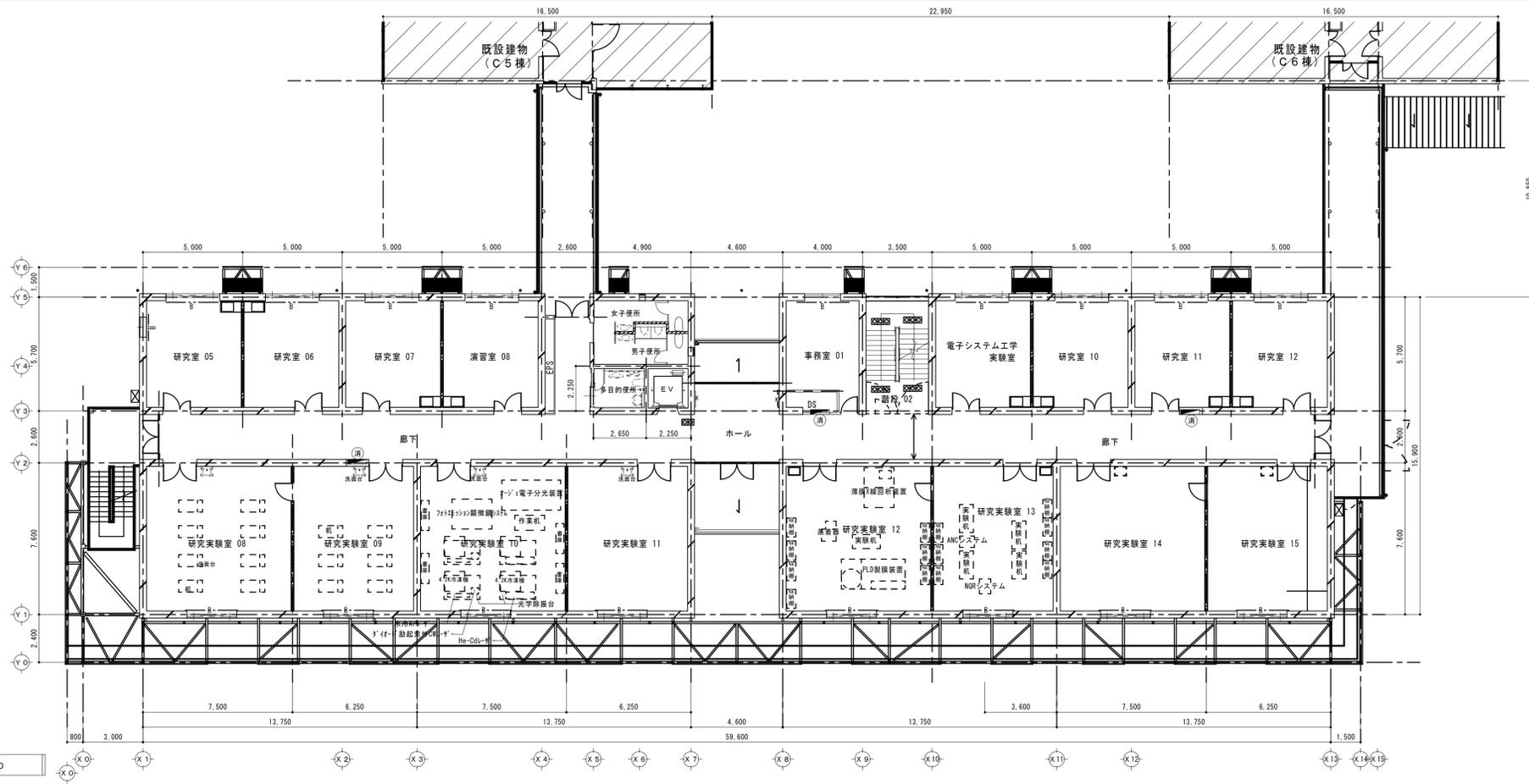
平面詳細図 1:5

C-C' 断面詳細図 1:5

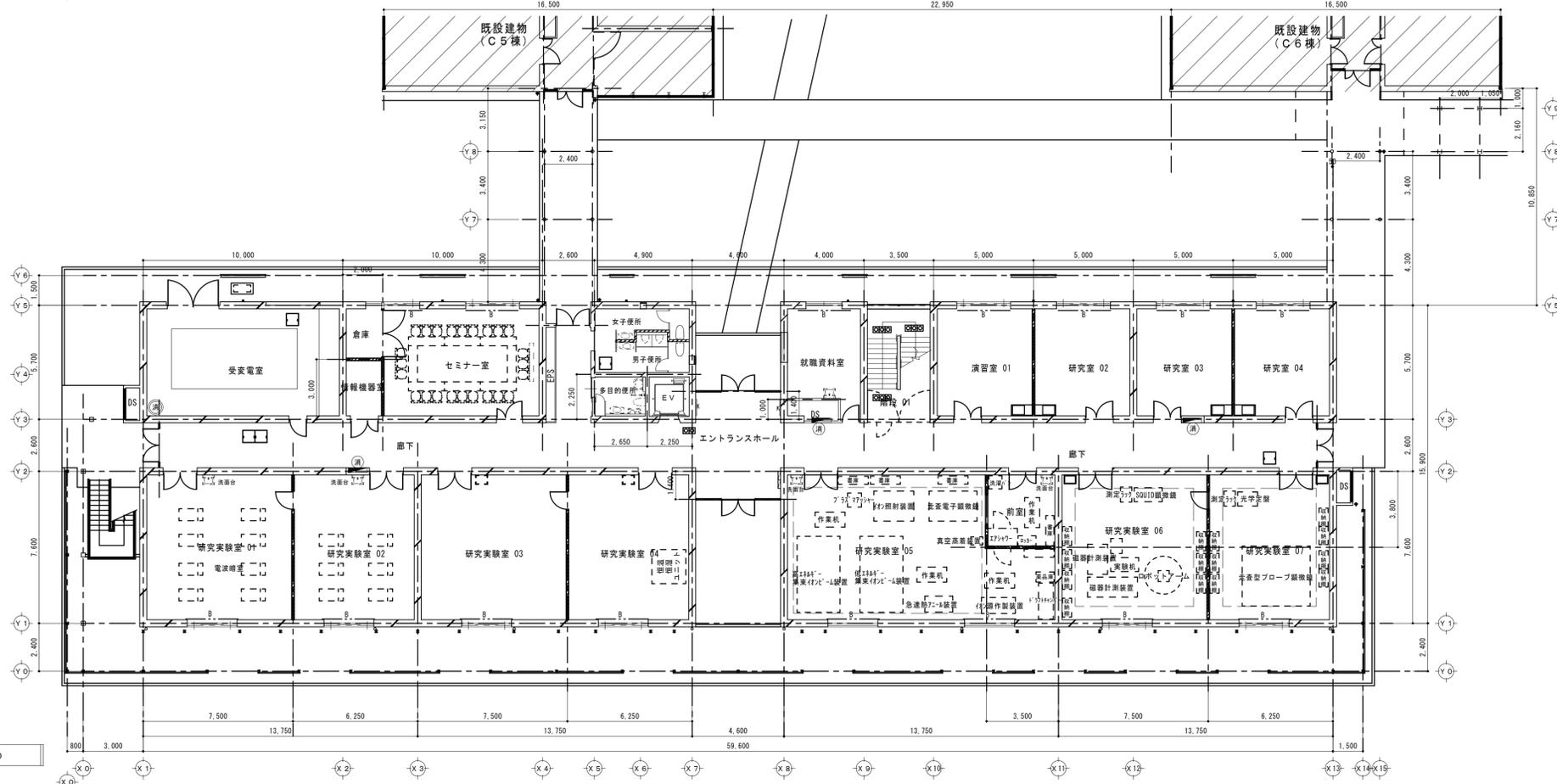
設計者 長谷川造子・建築設計事務所	監理者 滋賀県立大学工学部建築2期変更部分工事(2)	図面名 自転車置場詳細図	縮尺 1:20/1:50	図面番号 C-04
----------------------	-------------------------------	-----------------	-----------------	--------------

外部仕上表				本館様		渡り廊下-1棟 渡り廊下-2棟		不燃認定番号		防火認定番号	
屋根	大屋根部分：シート防水 t=2.0 (歩行用) (コンクリート直押工下地)	縦 樋	カラーVφ100 エントランス部：SUSワイヤー特殊金物 (雑詳細図 D-3による)	屋根	シート防水 t=1.5 (耐火野地板 t=18・V型D・PL下地)	化粧PB t=9.5	不燃 NM-8613	本館様			
	PH部分：シート防水 t=1.5貼 (モルタルコテ押工下地)	巾 木	コンクリート打放し修正		シート防水 t=1.5 (モルタル押工下地)	PB t=12.5	不燃 NM-8619	床	1時間耐火	鉄筋コテ+1造	H12建告 1399
	庇部分：防水モルタルコテ押工	床	1階エントランス部：PCブロック 120×120×600敷き	軒 天	木毛セメント板 t=15 (LGS下地)	強化PB t=15.0	不燃 NM-8615	柱	1時間耐火	鉄筋コテ+1造	H12建告 1399
軒 天	コンクリート打放し補修の上クリアー塗装仕上		西側出入口：コンクリート直押工 犬走り部：コンクリート直押工 (外構工事による砂利敷き)	床	歩行用塗膜防水 (コンクリート直押工下地)	ケイカル板 t=6.0	不燃 NM-8578	梁	1時間耐火	鉄筋コテ+1造	H12建告 1399
壁	コンクリート打放し補修の上クリアー塗装仕上		2階テラス部：防水モルタルコテ押工 (一部FRP防水の上防水モルタルコテ押工)	軒 樋	SUS t=1.6曲加工			外壁	1時間耐火	鉄筋コテ+1造	H12建告 1399
			3階テラス部：防水モルタルコテ押工	縦 樋	St鋼管φ76.3×2.8 (雑詳細図 D-1による)			屋根	30分耐火	鉄筋コテ+1造	H12建告 1399
軒 樋	防水モルタル溝 W=150							防火工事要な部分付帯	1時間耐火	鉄筋コテ+1造	H12建告 1399
								防火工事要な部分付帯	1時間耐火	強化PB t=15.0両面2重張 (不燃芯材)	FP060N-9061
								渡り廊下棟			
								屋根	30分耐火	V型D・PL-耐火野地板 t=18	FP030F-0139
									30分耐火	鉄筋コテ+1造	H12建告 1399
								柱	1時間耐火	耐火塗料	FP060N-9472
								梁	1時間耐火	収付ロックウールt=30	FP060M-8408
								床	1時間耐火	t=20PL+1 (R)φ76.3×t=15) +コテ+1t=60	FP060FL-9128

内部仕上表											
階	室名	FL		床	巾 木	腰・壁	天井	廻 縁	室 名	その他	
1階	エントランスホール	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	エントランスホール		
	廊下	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	廊下		
	研究実験室01~04	GL+200	3.575	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	コンクリート打放し補修	—————	研究実験室01~04	ブラインド	
	研究実験室05	GL+200	3.000	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	塩ビシート t=2.0貼 (R既製金物下地)	ケイカル板 t=6.0目透かし張 EP塗 (目透かし部 シール処理) <PB t=12.5 G L工法補強下地>	ケイカル板 t=6.0目透かし張 EP塗 (目透かし部 シール処理) <LGS下地>	塩ビ製	研究実験室05	ブラインド	
	前室	GL+200	3.000	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	前室		
	研究実験室06~07	GL+200	3.575	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	コンクリート打放し補修	—————	研究実験室06~07	ブラインド・SUSシンク流し	
	研究室 演習室01~04	GL+200	3.000	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	PB t=12.5<G L工法>張 EP塗 (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理) 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	研究室 演習室01~04	ブラインド・流し台	
	セミナー室	GL+200	3.000	タイルカーペット貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	PB t=12.5張 EP塗 (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理) <LGS下地>	塩ビ製	セミナー室	ブラインド	
	倉庫	GL+200	3.000	防塵塗装 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	倉庫		
	就職資料室	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	就職資料室	ブラインド	
	男子便所	GL+200	2.700	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地) 一部汚垂れ石 t=15敷	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗及び小便器ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2.0貼 (耐水PBt=12.5下地) 一部PB t=12.5張<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	男子便所		
	女子便所	GL+200	2.700	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2貼 (耐水PBt=12.5下地) 一部PB t=12.5張<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	女子便所		
	多目的便所	GL+200	2.500	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2貼 (耐水PBt=12.5下地)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	多目的便所		
受変電室	GL+200	3.720	防塵塗装 (コンクリート直押工下地)	—————	グラスウールボード t=50張	スタイロフォーム板 t=20打込み	—————	受変電室			
情報機器室	GL+200	3.000	防塵塗装 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	情報機器室			
2階	ホール	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	ホール		
	廊下	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	廊下		
	研究実験室08~15	GL+200	3.575	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	コンクリート打放し補修	—————	研究実験室08~15	ブラインド・SUSシンク流し (12・13のみ)	
	研究室 05~12 演習室 工学実験室	GL+200	3.000	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	PB t=12.5<G L工法>張 EP塗 (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理) 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	研究室 05~12 演習室 工学実験室	ブラインド・流し台	
	事務室	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	PB t=9.5張 (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理) <LGS下地>	塩ビ製	事務室	ブラインド	
	男子便所	GL+200	2.700	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地) 一部汚垂れ石 t=15敷	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗及び小便器ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2.0貼 (耐水PBt=12.5下地) 一部PB t=12.5張<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	男子便所		
	女子便所	GL+200	2.700	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2貼 (耐水PBt=12.5下地) 一部PB t=12.5張<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	女子便所		
	多目的便所	GL+200	2.500	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2貼 (耐水PBt=12.5下地)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	多目的便所		
3階	ホール	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	ホール		
	廊下	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	廊下		
	研究実験室16~18	GL+200	3.000	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	研究実験室16~18	ブラインド	
	工学実験室01~04	GL+200	3.000	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	工学実験室01~04	ブラインド	
	研究室13~20	GL+200	3.000	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	PB t=12.5<G L工法>張 EP塗 (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理) 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	研究室13~20	ブラインド・キッチン	
	実験準備室	GL+200	2.700	塩ビタイル t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正の上 EP塗 一部PB t=12.5張 EP塗<LGS下地> (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	PB t=9.5張 EP塗 (ｼﾞｮｲﾝﾄ部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理) <LGS下地>	塩ビ製	実験準備室	ブラインド	
	男子便所	GL+200	2.700	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地) 一部汚垂れ石 t=15敷	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗及び小便器ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2.0貼 (耐水PBt=12.5下地) 一部PB t=12.5張<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	男子便所		
	女子便所	GL+200	2.700	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2貼 (耐水PBt=12.5下地) 一部PB t=12.5張<LGS下地> EP塗 (突付部寒冷紗ﾊﾞﾃ処理)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	女子便所		
多目的便所	GL+200	2.500	塩ビシート t=2.0貼 (コンクリート直押工下地)	ソフト巾木 H=60	コンクリート打放し修正 ・ 手洗ﾊﾞｯｸ:化粧ﾀｲﾙt=2貼 (耐水PBt=12.5下地)	化粧PB t=9.5張 (LGS下地)	塩ビ製	多目的便所			
共通	階段室	—————	—————	—————	モルタルコテ押工 EP塗	コンクリート打放し修正の上 EP塗	コンクリート打放し補修の上 EP塗 PH 木毛セメント板 t=20打込み	—————	階段室		



2階平面図 S=1:150



1階平面図 S=1:150

凡 例	
	鉄筋コンクリート造 を示す
	コンクリートブロック造 を示す
	LGS を示す
	タテユ カラーVP管φ125
	タテユ カラーVP管φ100
	タテユ 鋼管φ76.3×2.8
	掲示板 を示す
	横型ブラインド を示す
	手摺り FL-800 を示す
	消火器 ABC10型 (屋内消火栓内置付) を示す
	消火器 ABC10型 (ブラケット設置き台共) を示す
	屋内消火栓 を示す

株式会社 長組
 滋賀県彦根市彦根3-2
 TEL 0749-22-0480
 FAX 0749-26-1900

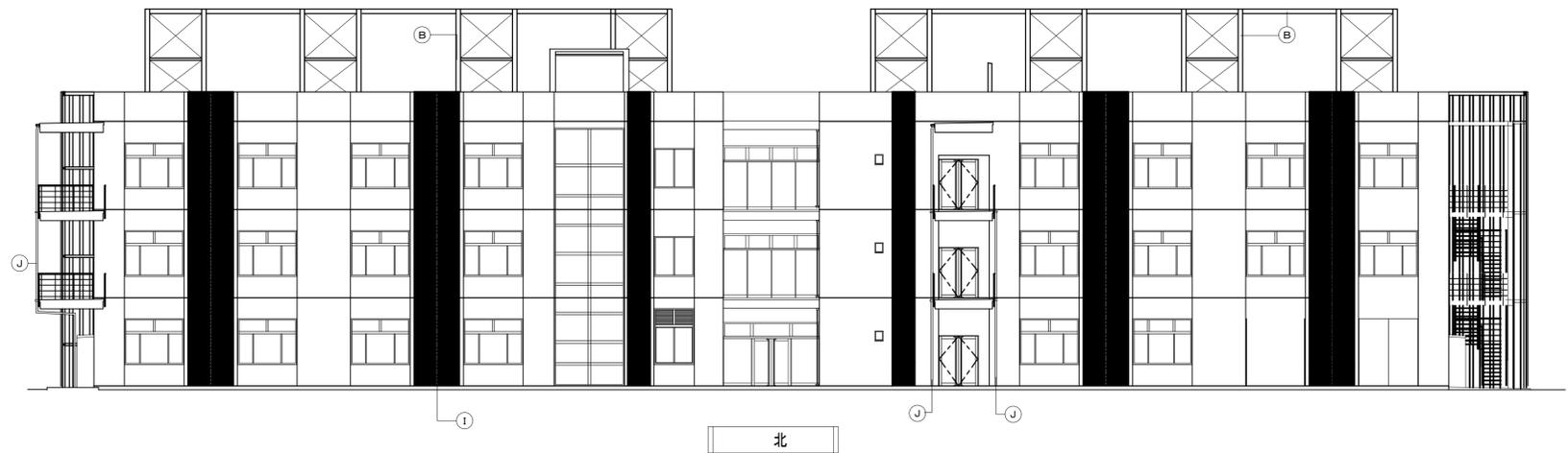
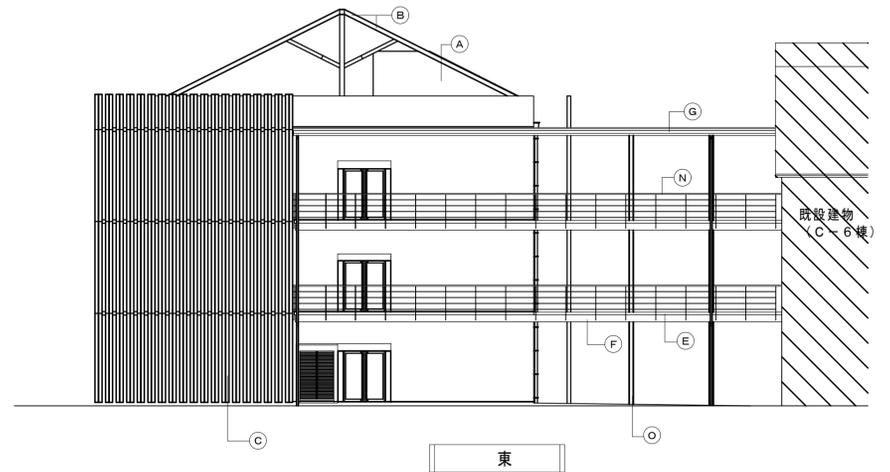
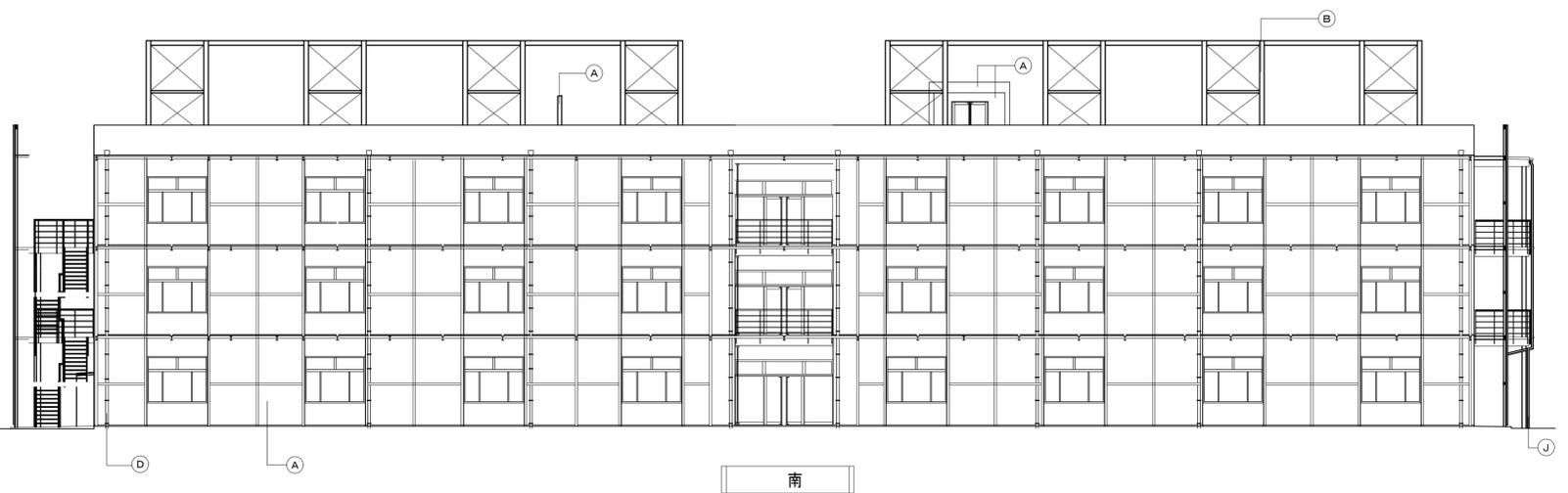
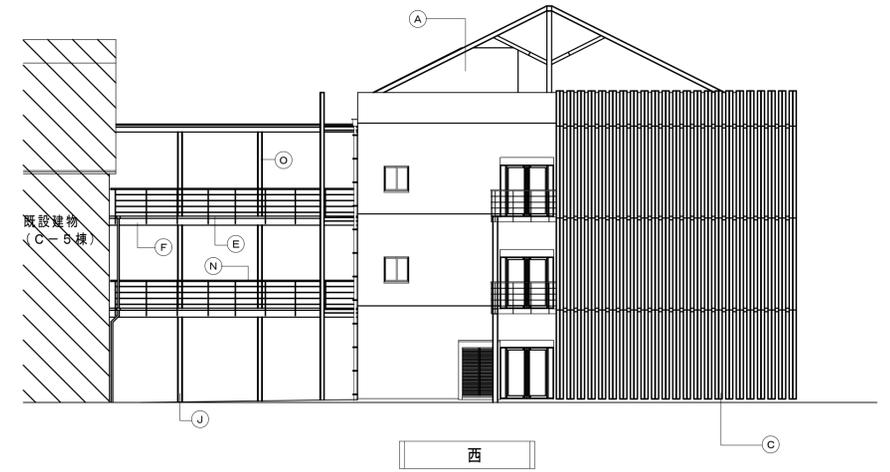
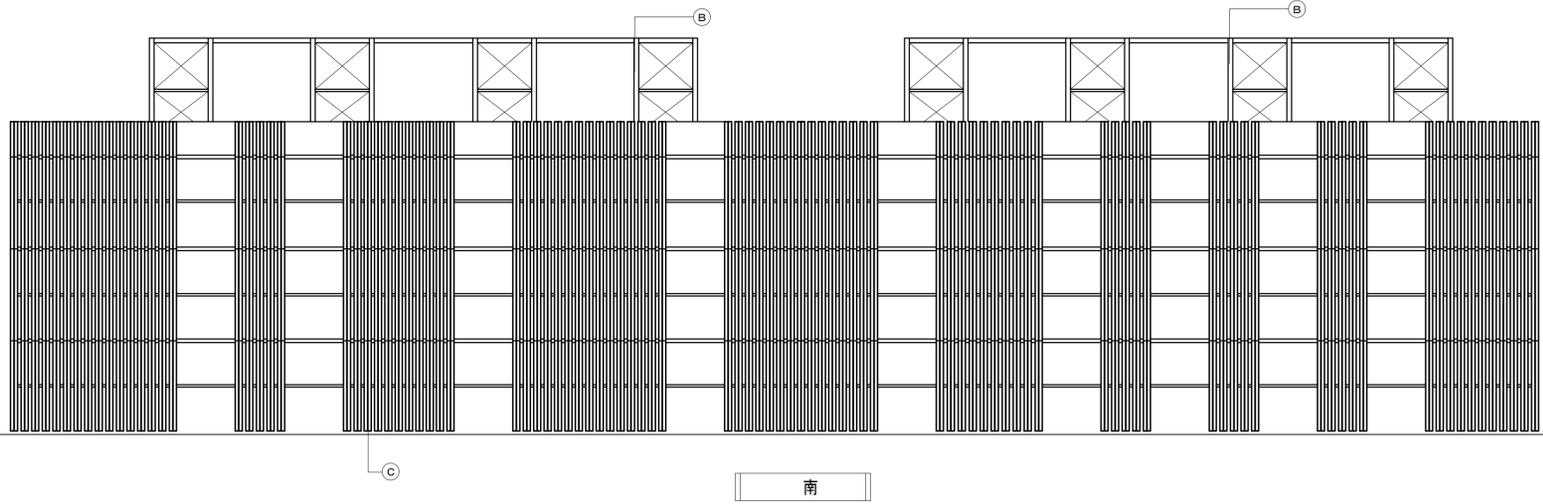
竣 工 図

滋賀県立大学工学部電子システム工学科棟新築工事

平面図
 1階・2階

S=1:150

A-4



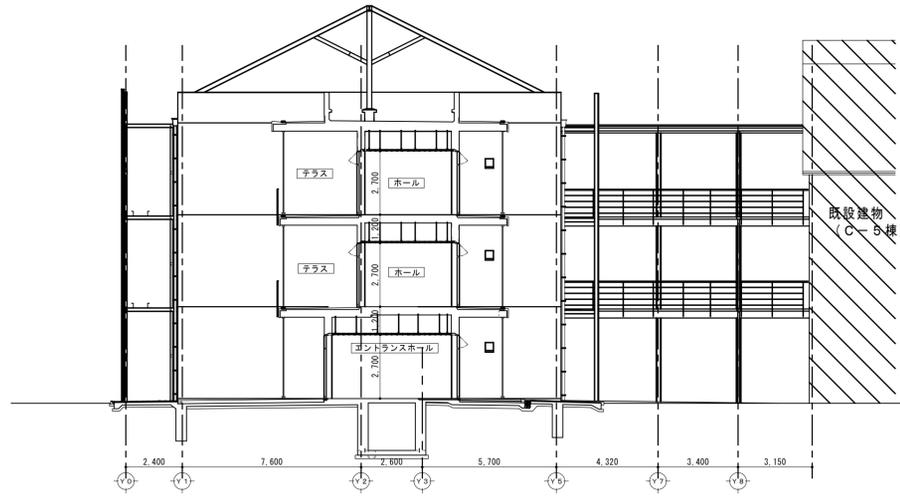
凡 例	
(A)	コンクリート打放し補修の上クリアー塗装仕上
(B)	鉄骨梁台 亜鉛メッキ処理のまま
(C)	焼杉板 t=24張り
(D)	縦種 カラーVP φ100
(E)	床見切アングル フッソ樹脂塗装
(F)	アルミパネル t=2.0曲加工
(G)	軒種 SUS-1.6曲げ加工
(H)	軽量鉄骨手摺 フッソ樹脂塗装 (雑詳細図による)
(I)	グレーチング目隠し t=19 (雑詳細図による)
(J)	立て樋 S t φ76.3×2.8 フッソ樹脂塗装 (雑詳細図による)
(M)	立て樋 SUSワイヤー加工 (雑詳細図による)
(N)	スチール手摺 フッソ樹脂塗装 (雑詳細図による)
(O)	鉄骨柱 耐火塗装

株式会社 長 組
 滋賀県彦根市芹町3-2
 TEL 0749-22-0480
 FAX 0749-26-1900

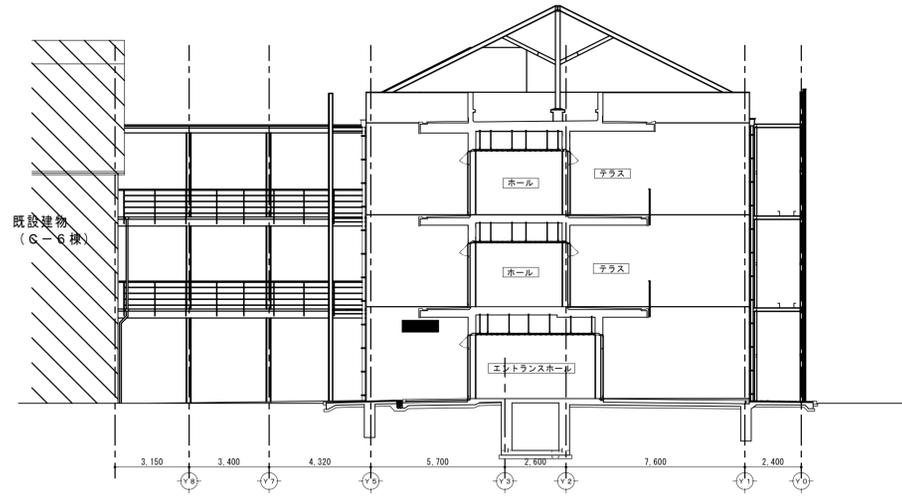
竣 工 図

滋賀県立大学工学部電子システム工学科棟新築工事

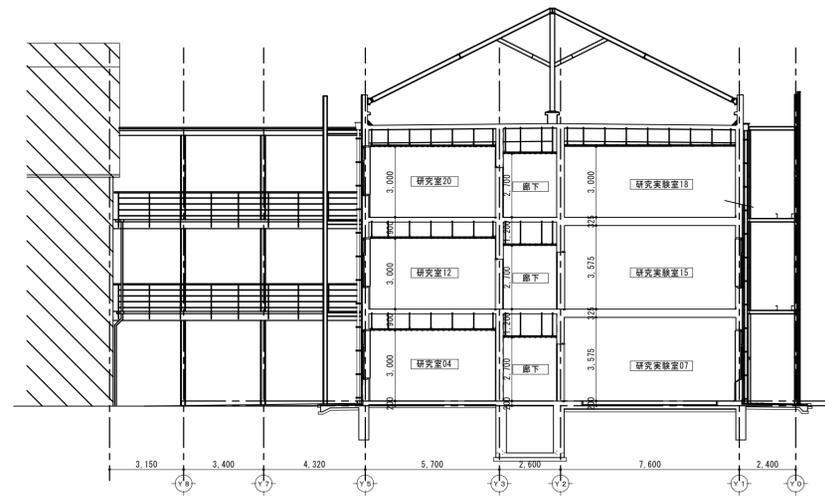
縮 尺 S=1:150 No. A-6



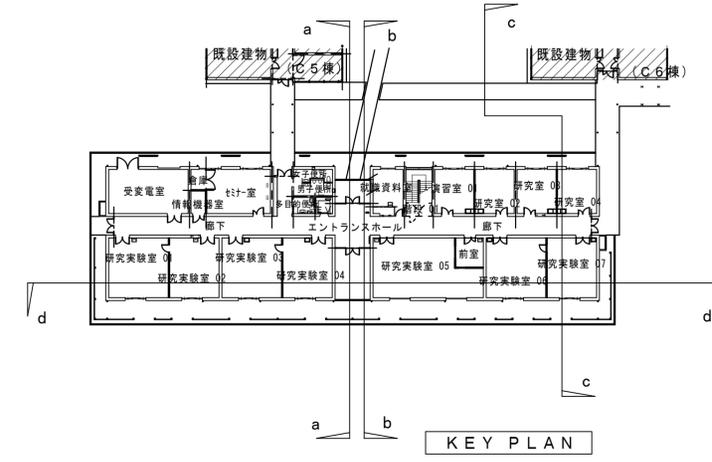
a-a 断面図



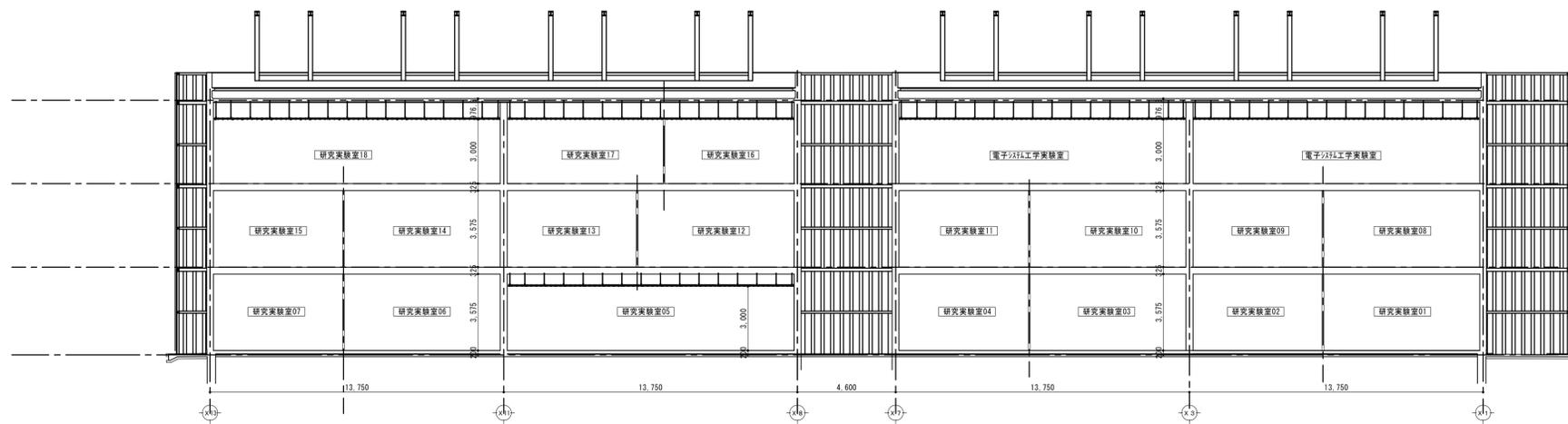
b-b 断面図



c-c 断面図



KEY PLAN



d-d 断面図

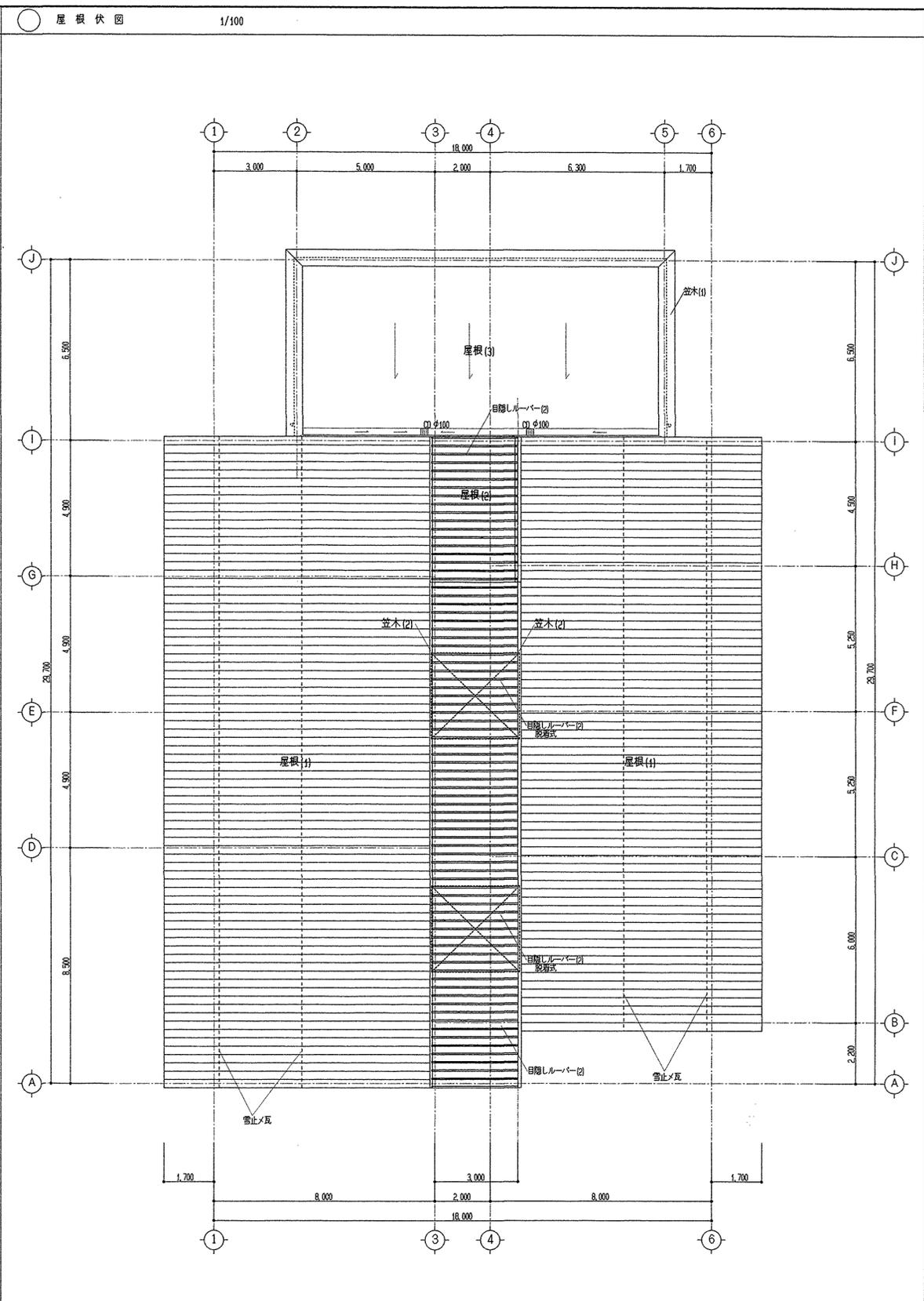
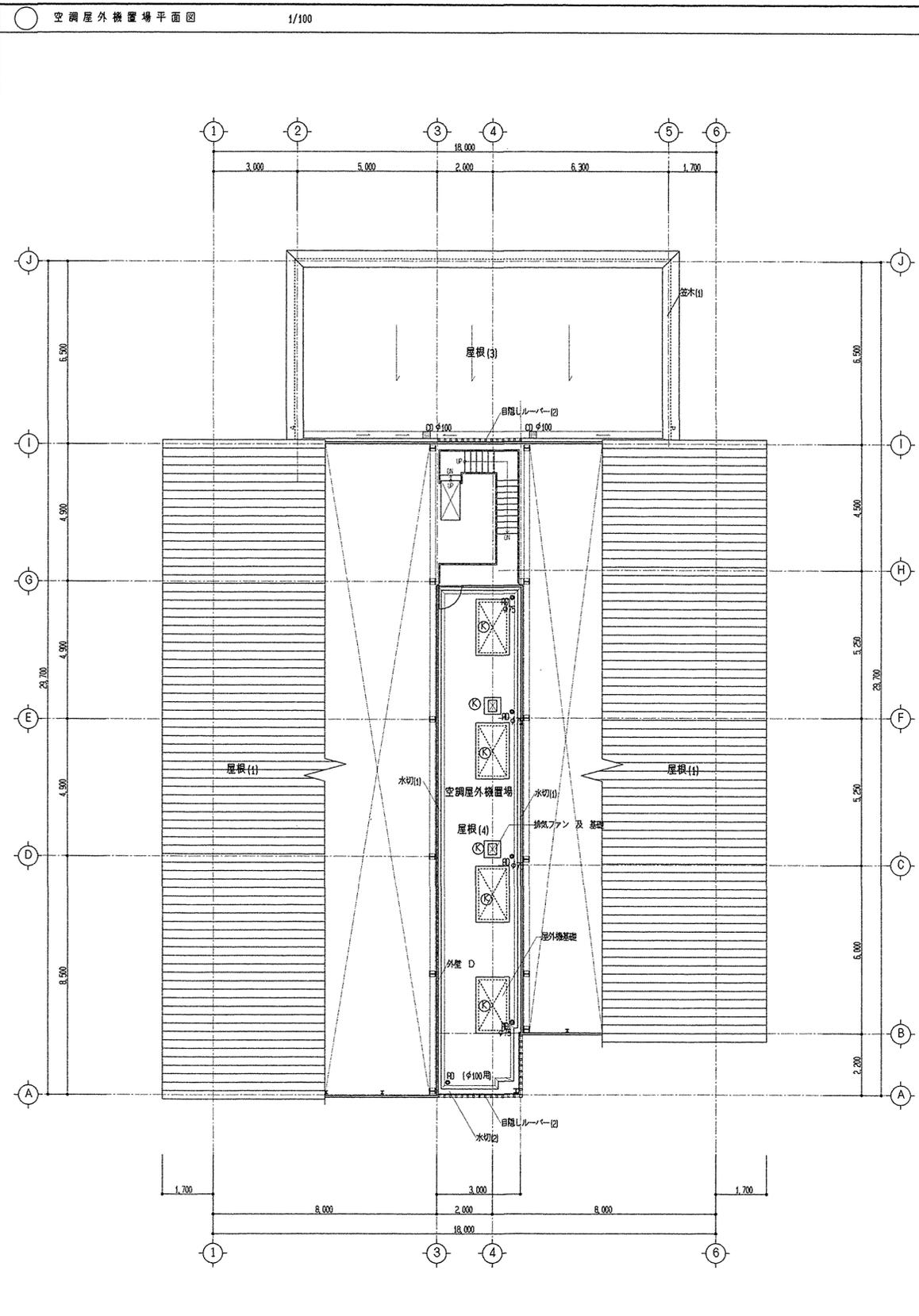
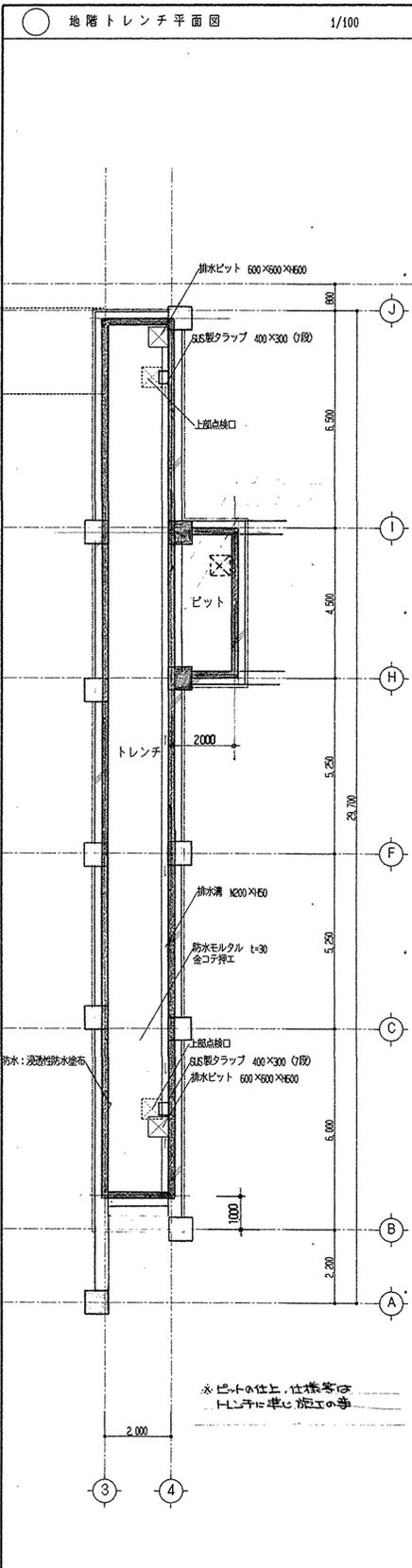
凡例	
(A)	コンクリート打放し補修の上クリアー塗装仕上
(B)	鉄骨梁台 亜鉛メッキ処理のまま
(C)	焼杉板 t=24張り
(D)	縦樋 カラーV.P.φ100
(E)	床見切アングル フッソ樹脂塗装
(F)	アルミパネル t=2.0曲加工
(G)	軒樋 SUS-1.6曲げ加工
(H)	軽量鉄骨手摺 フッソ樹脂塗装 (雑詳細図による)
(I)	グレーチング目隠し t=19 (雑詳細図による)
(J)	立て樋 Stφ76.3×2.8 フッソ樹脂塗装 (雑詳細図による)
(M)	立て樋 SUSワイヤー加工 (雑詳細図による)
(N)	スチール手摺 フッソ樹脂塗装 (雑詳細図による)
(O)	鉄骨柱 耐火塗装

株式会社 長組
滋賀県彦根市丹町3-2
TEL 0749-22-0480
FAX 0749-26-1900

竣工図

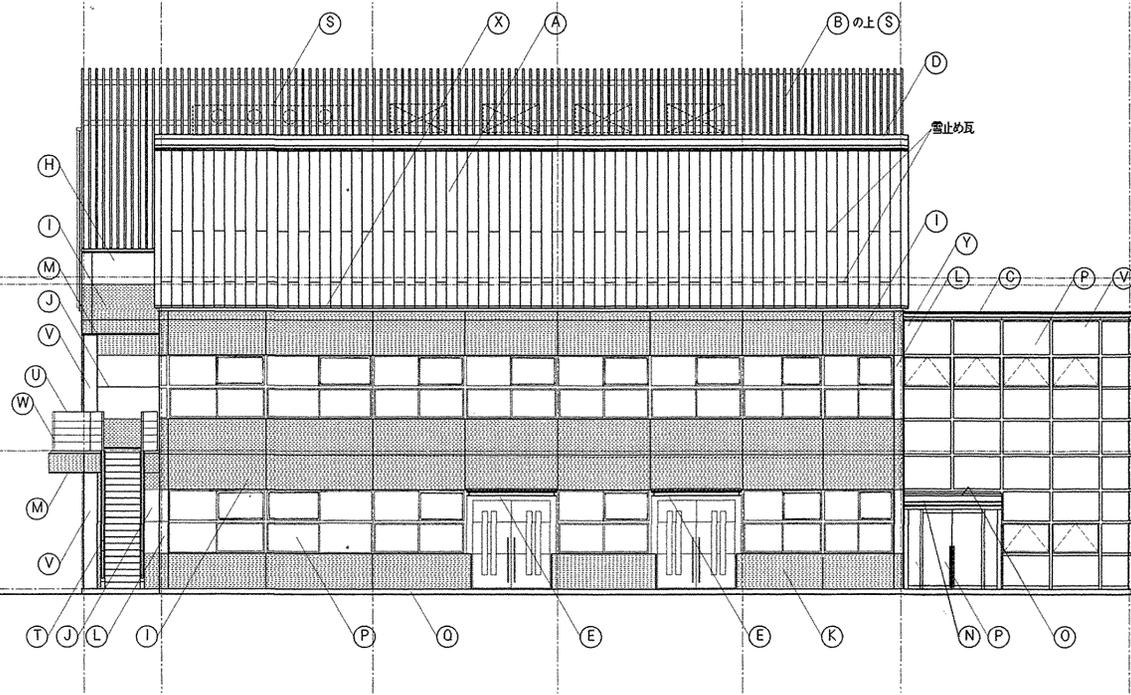
滋賀県立大学工学部電子システム工学科棟新築工事

図名	立面図・断面図	縮尺	8=1:150	No.	A-7
----	---------	----	---------	-----	-----

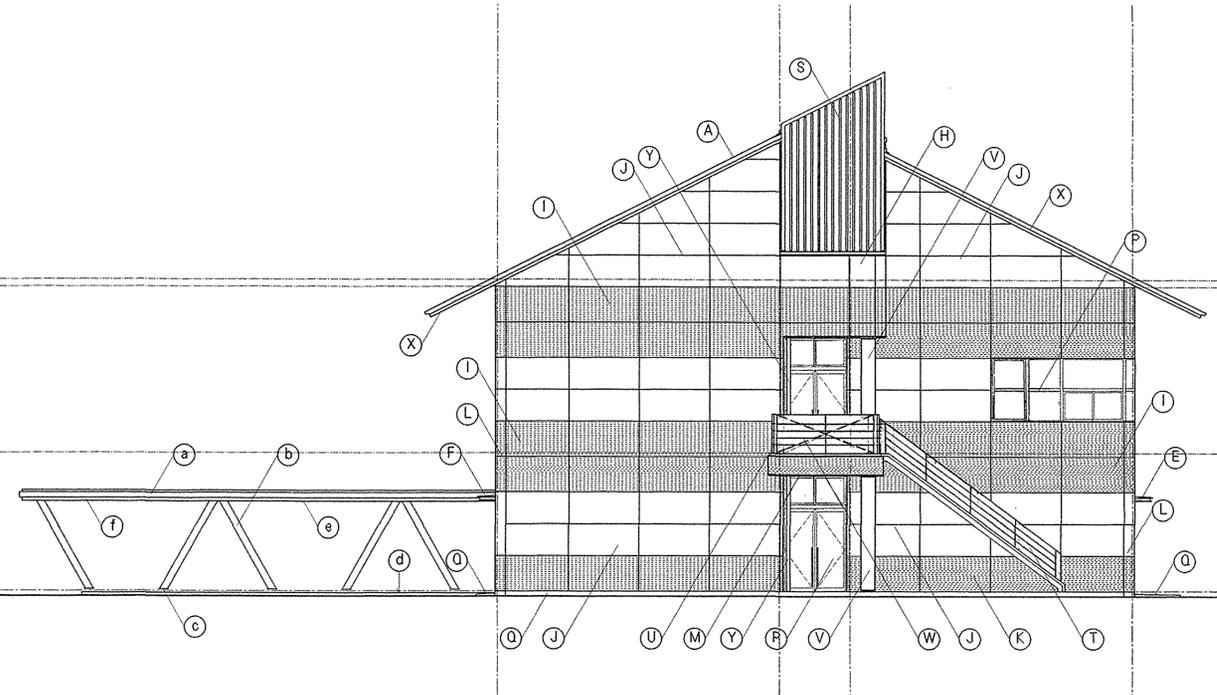


○ 凡例	<ul style="list-style-type: none"> ● 鋼鉄製ルーフトレイン φ75用 及 φ100用 TXE ■ 鋼鉄製コーナードレイン φ100用 TXE 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調屋外機基礎 W1200×D2000×H250 (防振架台, 屋外機 別途設備工事) 4ヶ処 ・排水ファン基礎 W600×D600×H200 (排水ファン, 防振架台 別図実験室設備図に依る) 2ヶ処 ・点検用通路手摺 及 点検用階段 スチール製 SOP (別図詳細図に依る) ・外壁D 無石綿押出成型板 t=60 縦張り 及 コンクリート打放しの上 アクリルゴム外壁化粧防水材 空調屋外機置場側
------	--	---

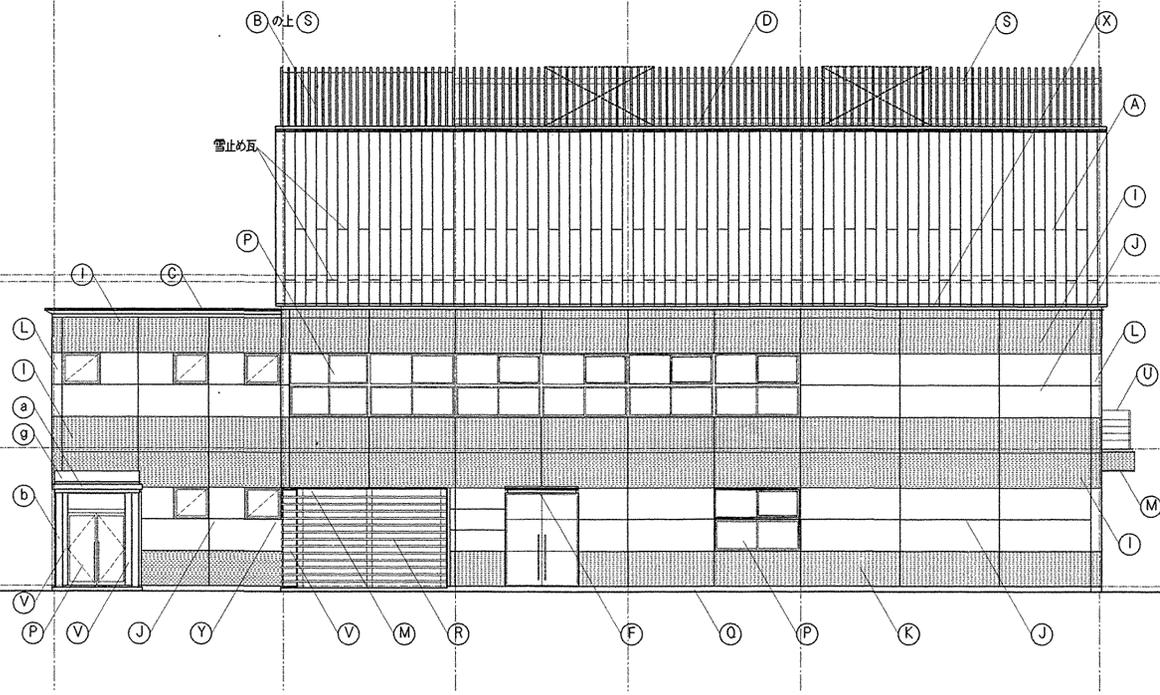
株式会社 水原建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第3号 一級建築士登録 第2126号 水原 倫</small> <small>原野市長官舎南町443番地 TEL 0749-22-1679 分室 大津市深町3丁目4-2 水原ビル2F TEL 077-525-2423</small>	滋賀県立大学産学共同研究施設新築工事 空調屋外機置場平面図 屋根伏図 地階トレンチ平面図	滋賀県 課長 課員 担当員 土木部建築課 平成10年3月 日	SHEET NO. A-11 SCALE 1/100
	DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY DATE	DATE SCALE	DATE SCALE



東側立面図

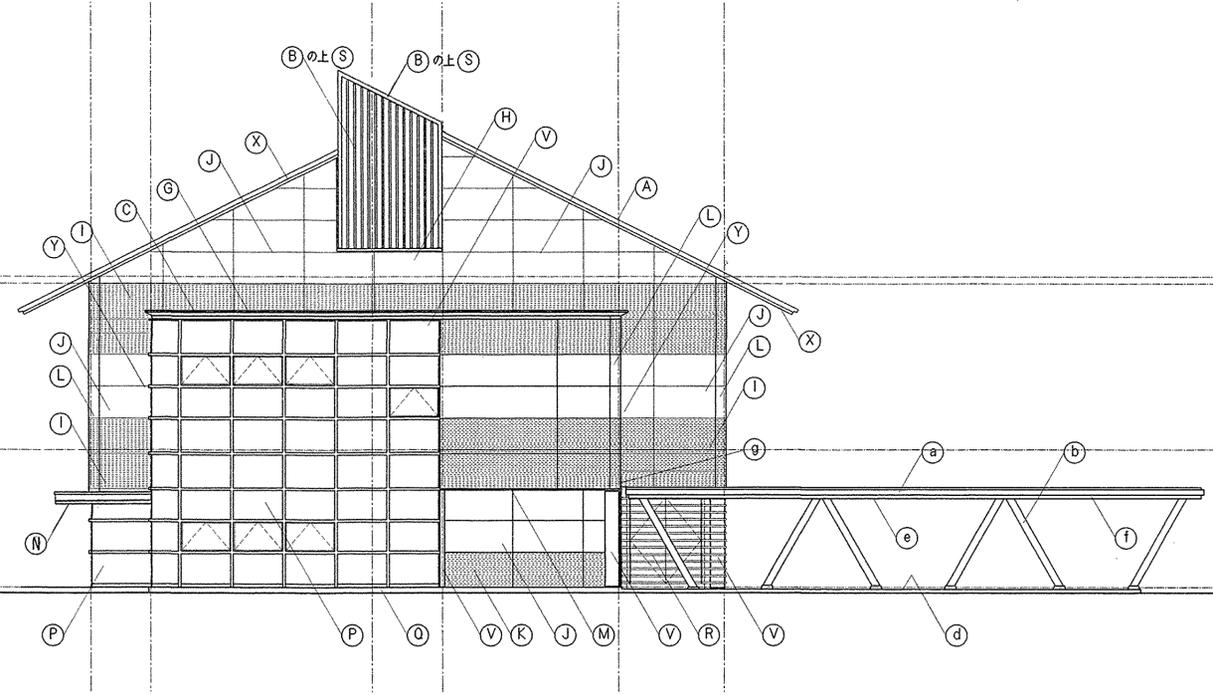


南側立面図



西側立面図

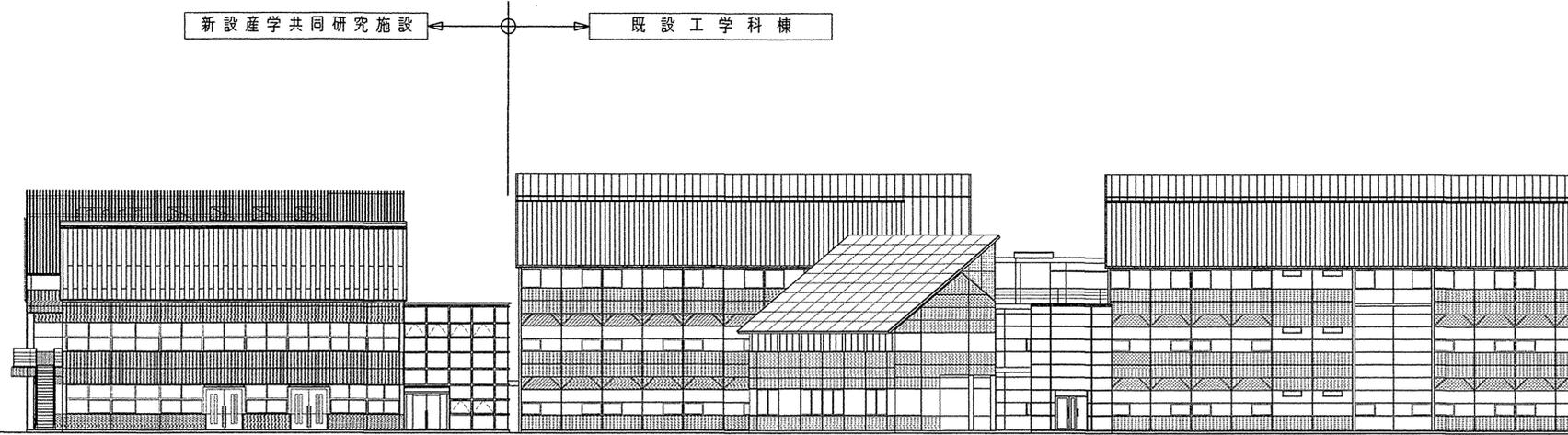
脱着式部を示す。



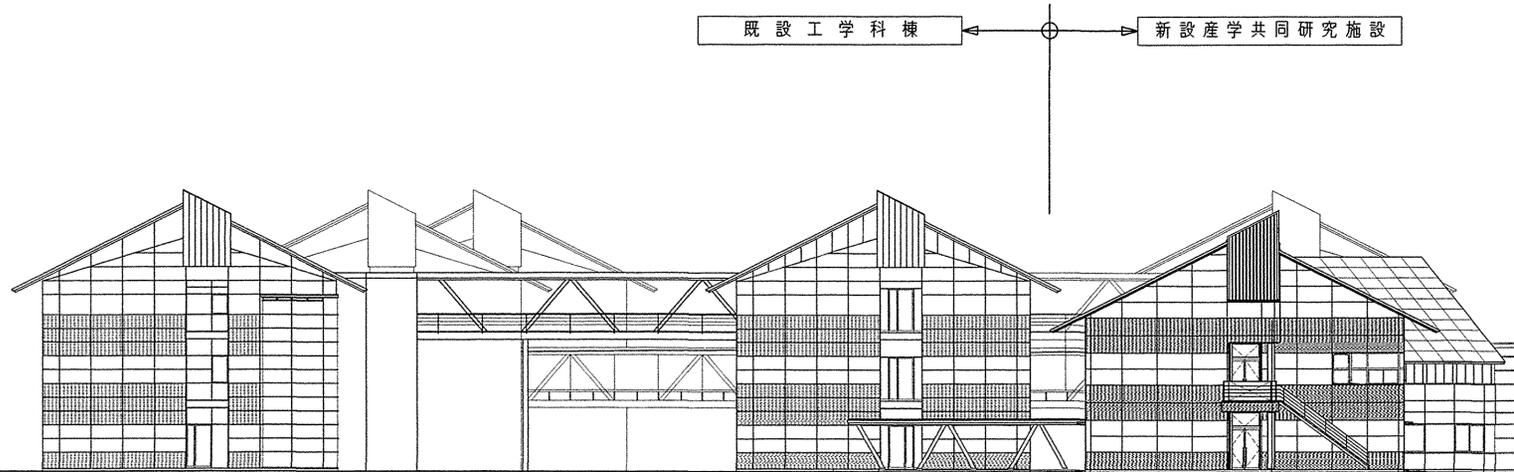
北側立面図

○ 凡例 (産学共同研究施設)	① 外壁 A 無石綿押出成形材 t=60 横張 シー処理の上 7M砂壁状塗材 (F仕上)	④ 目隠しバ-① 7M製目隠し材 7M押出型材 100/50 t=1.5 (7M樹脂樹脂付塗装 8200 SUS 板付止め止 (横張)) 一部開口部7M地下扉付	○ 凡例 (渡り廊下)
Ⓐ 屋根 ① 和瓦葺(瓦葺) SUS t=5 釘止 雪止瓦二枚 下地 杉木 20X40 (防湿剤含液 釘付止り 7M7Mト-70/90K 野地板 耐火野地板 t=18)	② 外壁 B 無石綿押出成形材 t=60 横張 シー処理の上 フッ素樹脂クリア塗装	⑤ 目隠しバ-② 7M製目隠し材 7M押出型材 100/50 t=1.5 (F仕上) 一部開口部7M地下扉付	Ⓐ 屋根 鋼製下地 耐火野地板 t=18 の上 SUS t=0.4 シーム溶接工法 7M7Mト-70/90K 野地板 耐火野地板 t=18 釘付止り 7M7Mト-70/90K 野地板 耐火野地板 t=18
Ⓑ 屋根 ② 7M亜鉛合金片鋼板 t=0.4 瓦葺葺 下地 7M7Mト-70/90K 野地板 耐火野地板 t=18	③ 外壁 C コ-リ打放修正シー処理の上 7M砂壁状塗材 (F仕上)	⑥ 手摺 ① 手摺 SUS 434 × 20 H 仕上 手摺 SUS FB-50 × 12 H 仕上 (階段部)	Ⓑ 屋根 亜鉛メッキ処理の上 NI0塗料吹付
⑧ 笠木 ① 7M押出型材 B-1仕様 既製品 (ABC商会 7M7Mト-70 又は同等品) 屋根: FRP防水	④ コ-リバ 無石綿押出成形材 t=60 300 × 300 (仕上は外壁 A・外壁 Bに準ずる)	⑦ 手摺 ② 手摺 SUS 434 × 20 H 仕上 手摺 SUS FB-50 × 12 H 仕上 (搬入バ-部)	Ⓒ 巾木 5M亜鉛合金片鋼板の上 NI0塗料 (色分け)
⑨ 笠木 ② 7M亜鉛合金片鋼板 t=0.4	⑤ 見切縁 ① 7M押出型材 B-1仕様 既製品 (ABC商会 7M7Mト-100 又は同等品)	⑧ 7M7Mト-70 笠木 t=2.0 (A-BE) (丸柱型 曲面加工) カ-ケル板上部バ- (A-BE)	⑨ 床 コ-リ全付葺
⑩ 搬入口底 ① 鉄骨下地 (亜鉛付処理) 7Mト t=2.0 曲加工 B-1仕様	⑥ 鉄 根 T1L3 PL-ZO 木加工 A-BE	⑨ 可動手摺 手摺 SUS 434 × 20 H 仕上 SUSボルト止め 脱着式	⑩ 軒天 ケイカル板 t=6 絶縁の上 t=6 450 × 450 化粧目地貼 VP塗
⑪ 搬入口底 ② 鉄骨下地 (亜鉛付処理) 7Mト t=2.0 曲加工 B-1仕様	⑦ 風除室庇 上部: FRP防水 下部: 7M笠木 (A-BE 既製品) (ABC商会 7M7Mト-150 又は同等品)	⑩ 軒先金物 t=125 × 65 × 6 亜鉛メッキ処理の上 NI0塗料吹付	⑪ 幕板 7Mト-2.0 曲加工 (A-BE)
⑫ 水切 ① 7Mト t=2.0 曲加工 B-1仕様 (屋上防水立上り取合い部)	⑧ 建具 7M7Mト-70/90K ⑧仕様	⑪ 壁 柱 SUS φ105 H 仕上 及び 7Mト (7M7Mト)	⑫ 取合い水切 7Mト-2.0 曲加工 (A-BE)
⑬ 水切 ② 7Mト t=2.0 曲加工 B-1仕様 (バ-下端 外壁取合い部)	⑨ 犬走り コ-リ全付葺		

株式会社 水原建築設計事務所 滋賀県大津市 443 番地 TEL 0749-22-1679 分室 大津市 3丁 4-2 番地 TEL 077-525-2423	滋賀県立大学産学共同研究施設新築工事		滋賀県 課長 課員 担当員 土木部建築課 平成10年 3月 日	立面図 SHEET NO. A-12
	DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY	DATE SCALE 1/100	66	



東側全体立面図



南側全体立面図

滋賀県	課長	課員	担当員
土木部建築課			
平成10年3月	日		

訂正事項	

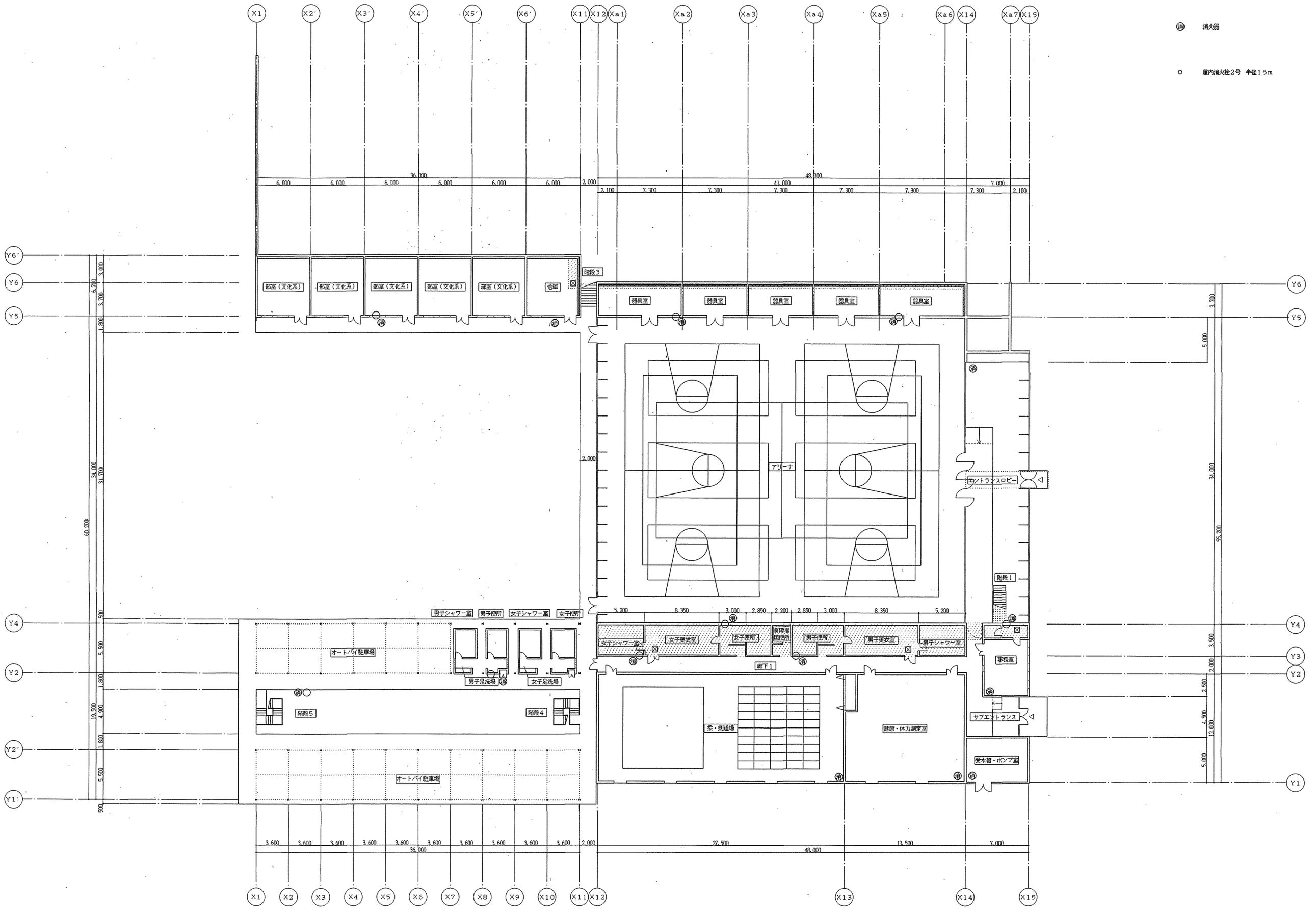
株式会社 水原建築設計事務所
一般建築士事務所 滋賀県知事登録 第3号
 一般建築士登録 第0726号
 水原 脩
彦根市長巻駅前443番地 TEL 0749-22-1679
 分室 大津市京町3丁目4-2 大杏ビル2F TEL 0777-525-2423

滋賀県立大学産学共同研究施設新築工事
 DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY

全体立面図
 DATE SCALE 1/200

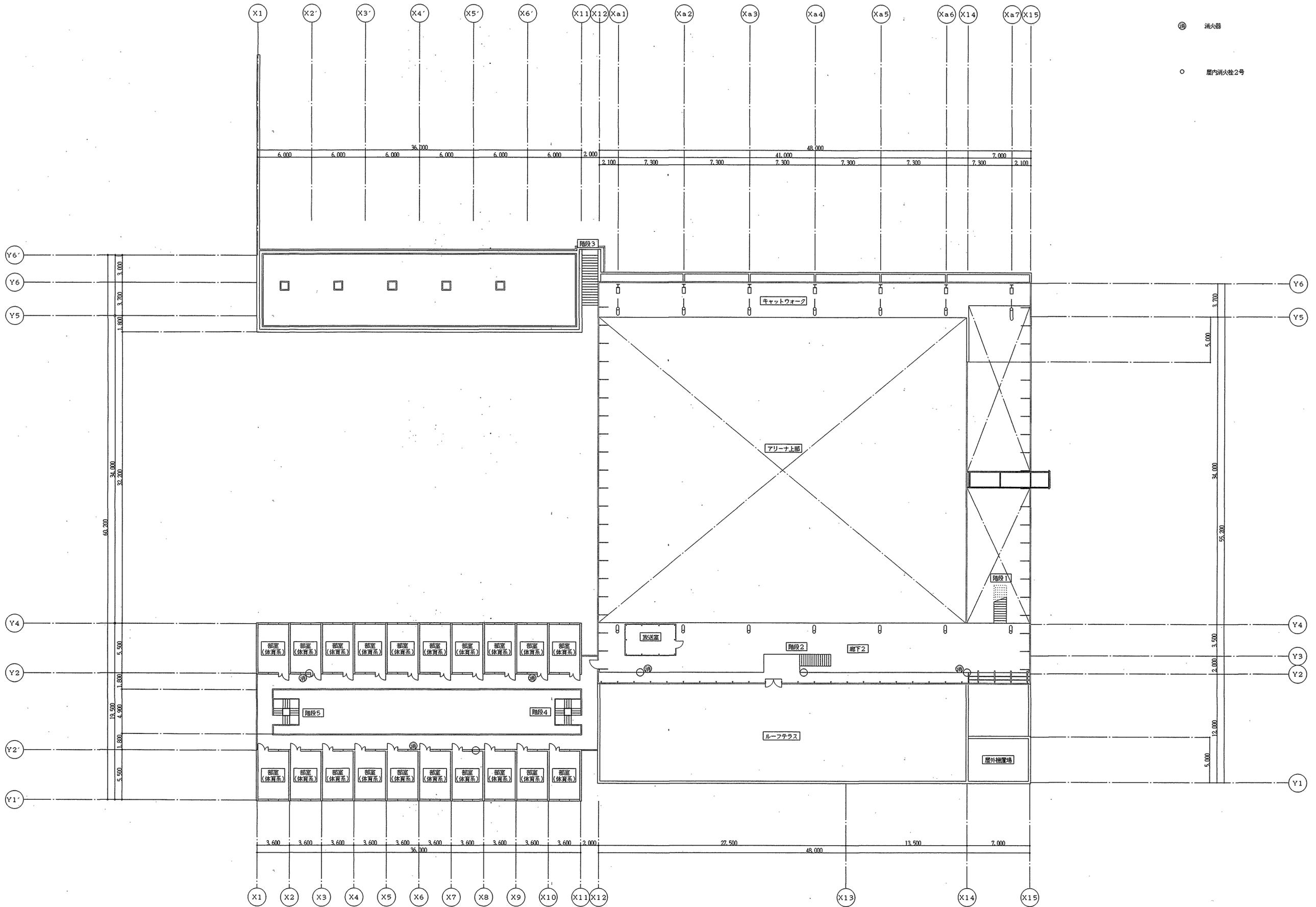
SHEET NO.
 A-13
 66

(外) 廊下部トレンチを示す
 □ 点検口を示す



● 消火器
 ○ 屋内消火栓2号 半径15m

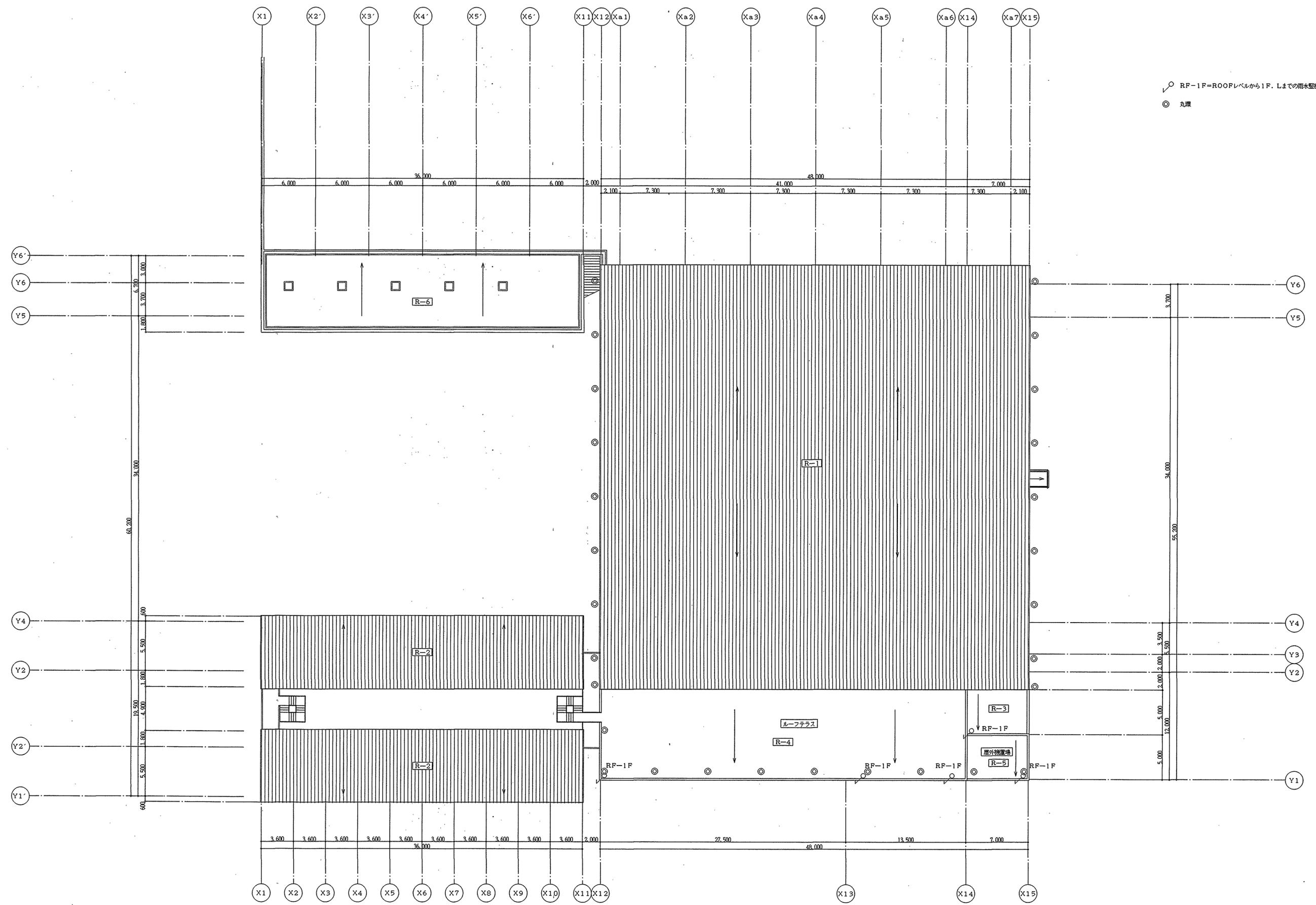
滋賀県	課長	課員	担当者
土木部 建築課			
平成 5 年 11 月 日			



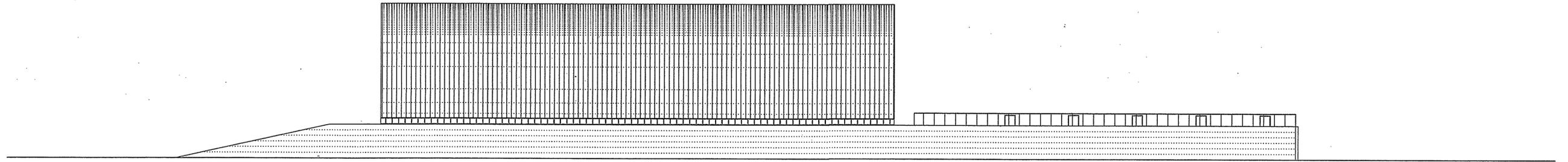
● F 消火器
○ 屋内消火栓2号

法	賀	県	課	長	課	員	担当者
土	木	部	建	築	課		
平成	5	年	11	月	日		

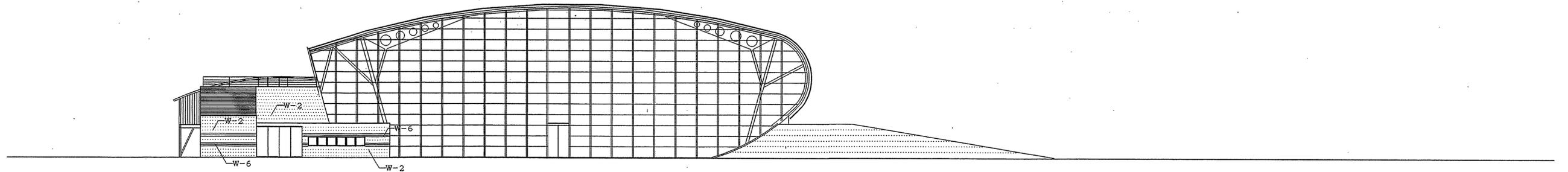
RF-1F=ROOFレベルから1F. Lまでの雨水経路を示す
 ◎ 丸環



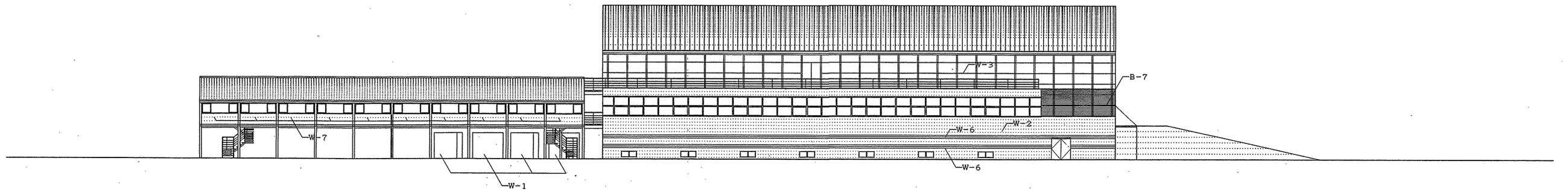
滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県
土木部	建築課	建築課	建築課	建築課
平成 年 月 日				



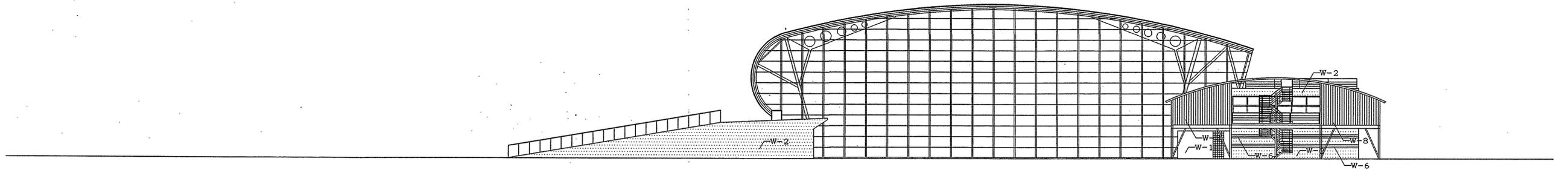
西立面図



北立面図

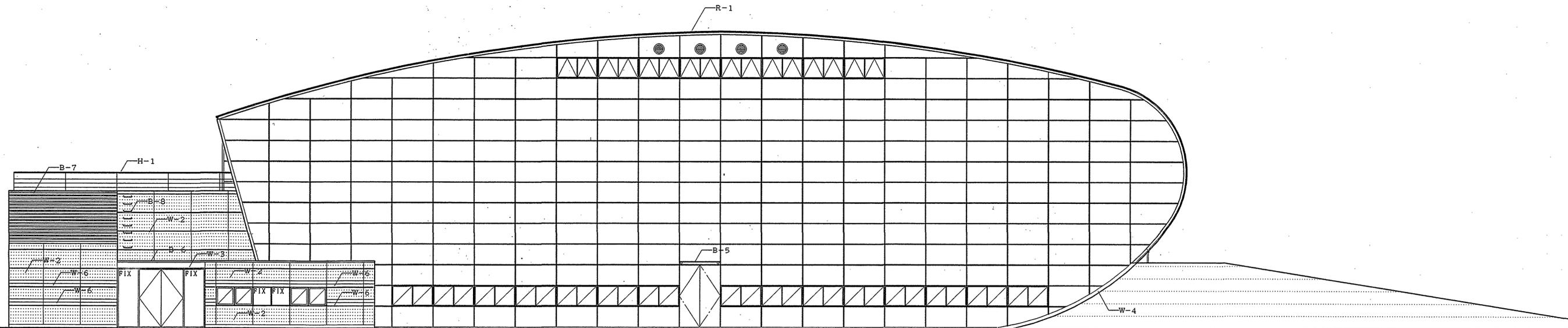


東立面図

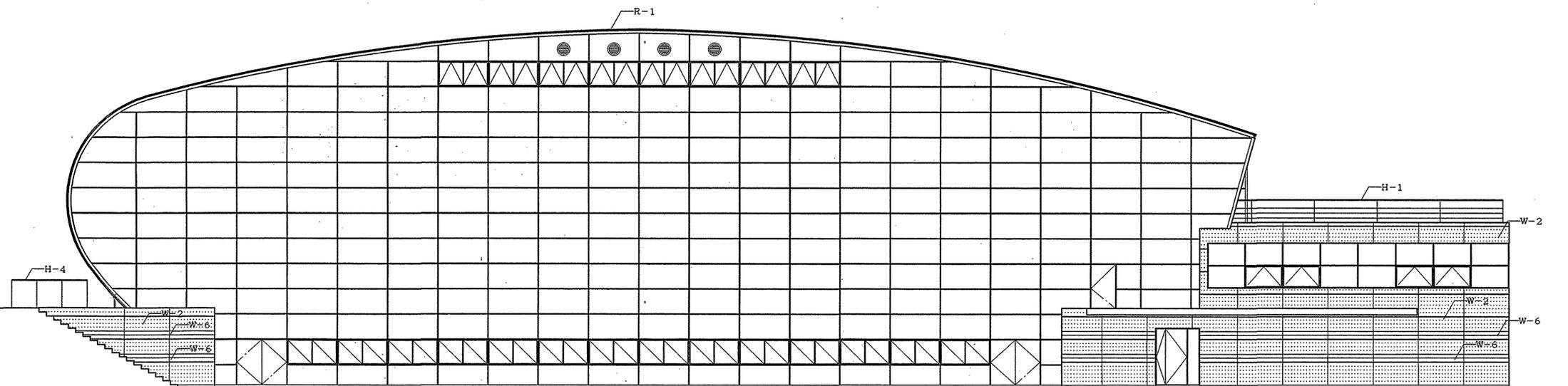


南立面図

滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県
土木部	建築課				
平成 5 年 11 月 日					

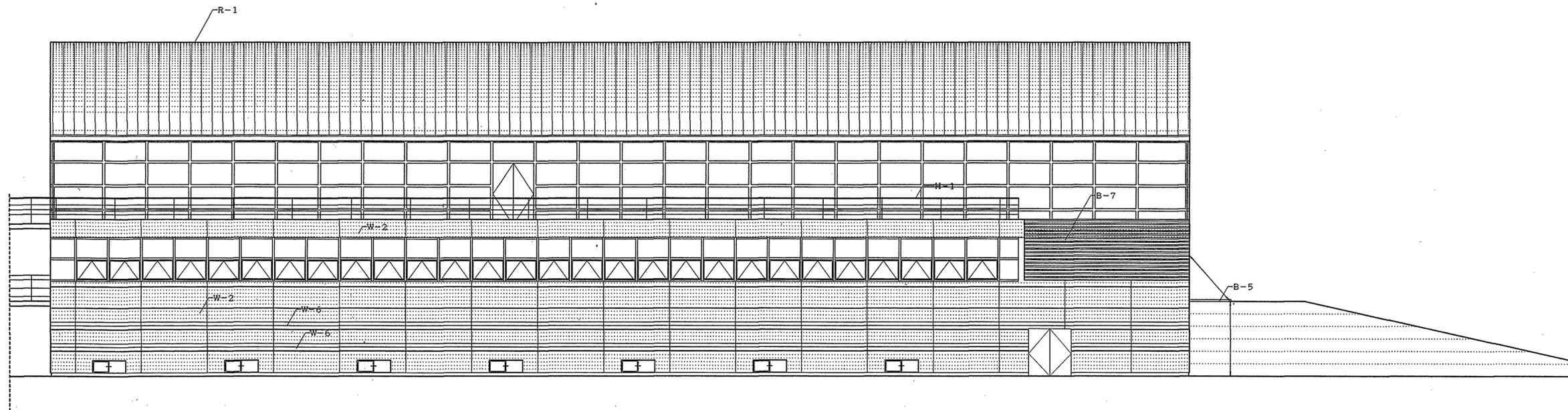


北側立面図

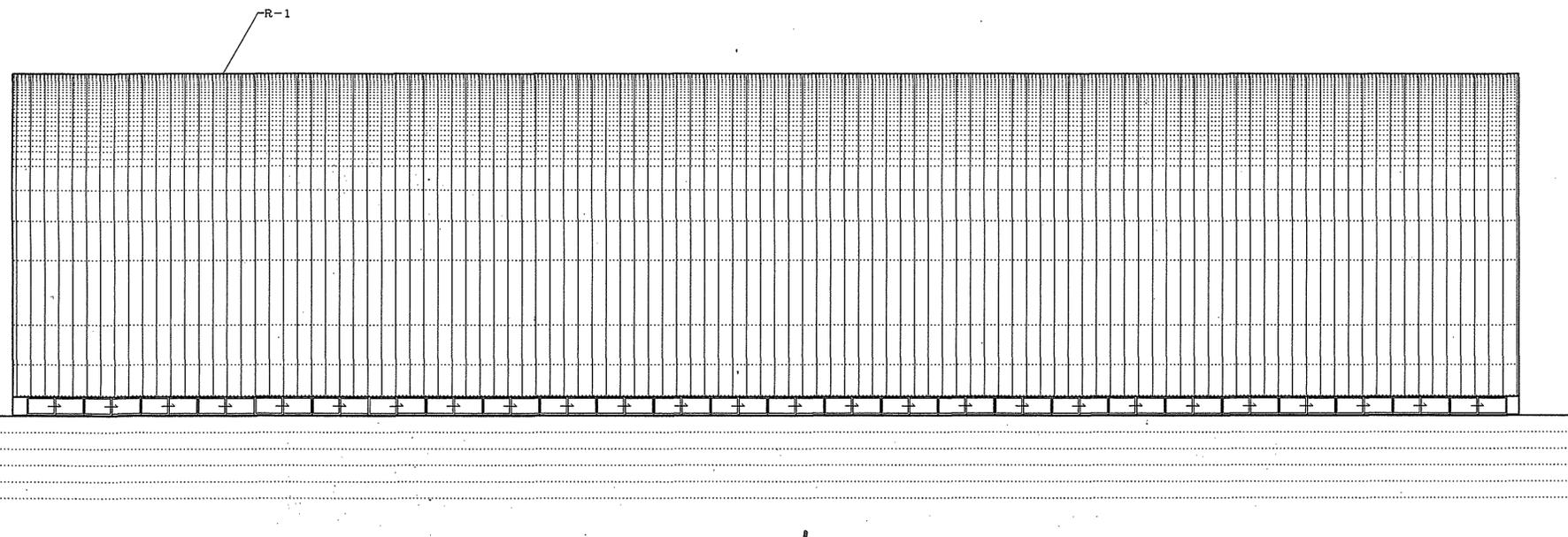


南側立面図

滋賀県	土木部	建築課	課長	課員	担当者
平成 〇年 〇月 〇日					

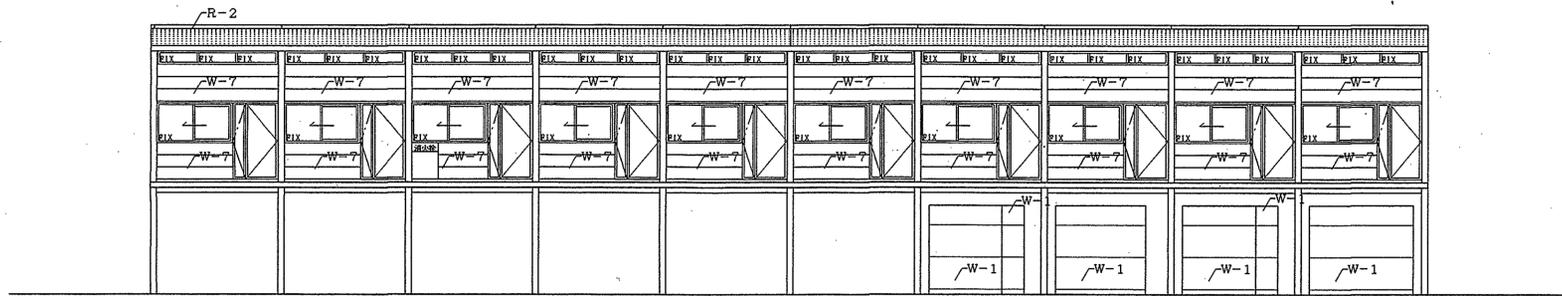


東側立面図

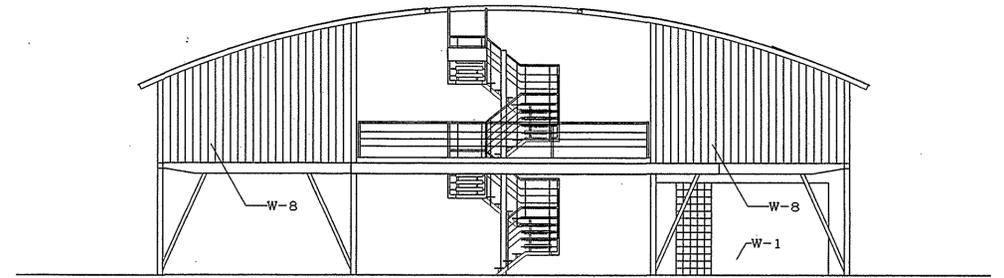


西側立面図

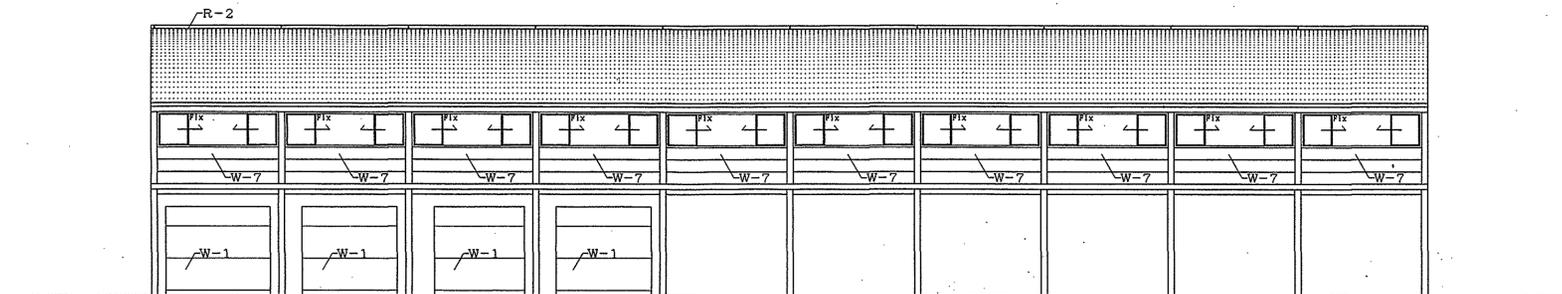
滋賀県	課長	課員	担当者
土木部建築課			
平成丁年//月日			



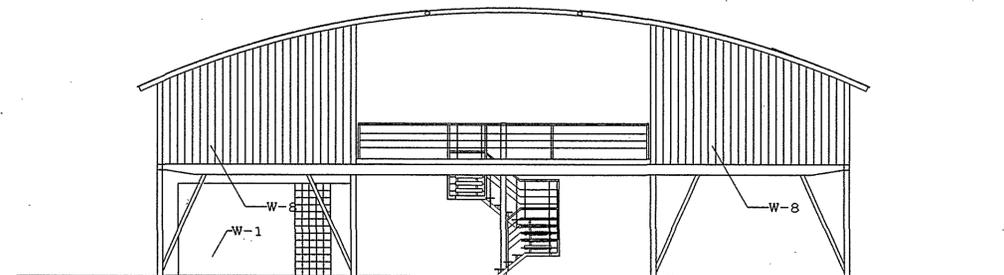
体育系クラブ棟中庭側立面図



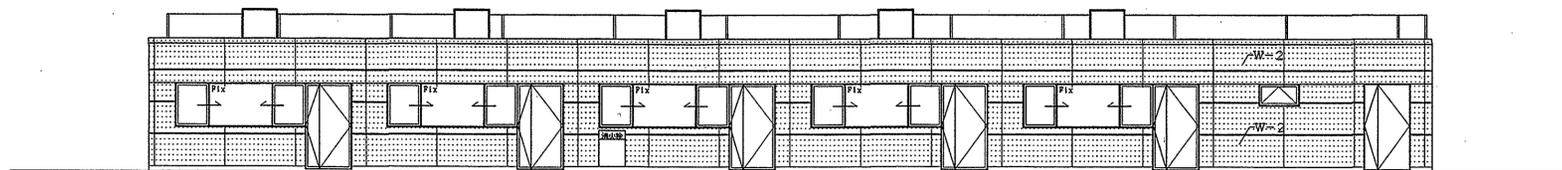
北側立面図



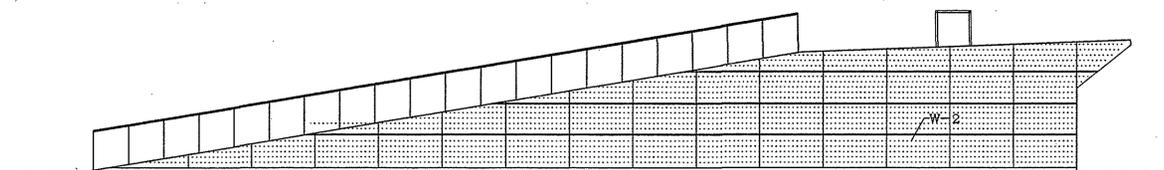
体育系クラブ棟東立面図



南側立面図

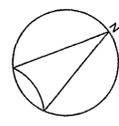
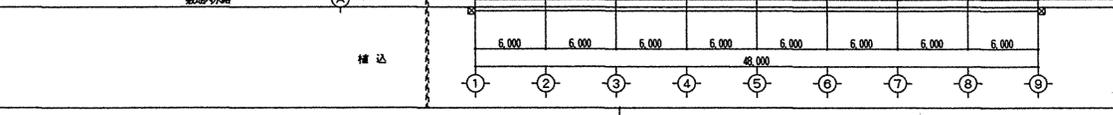
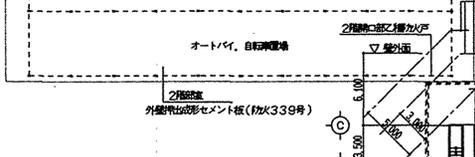
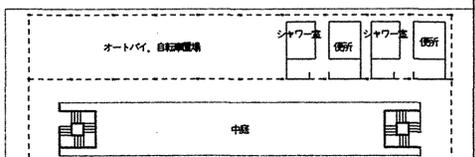
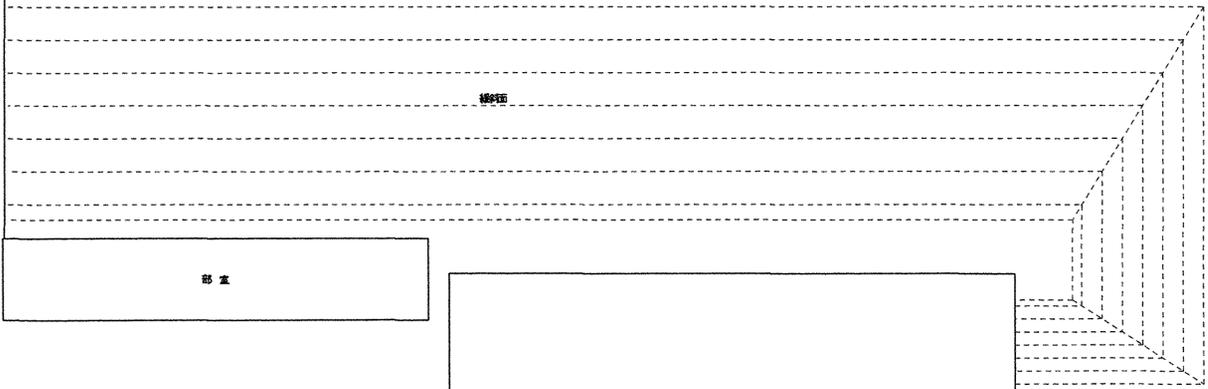
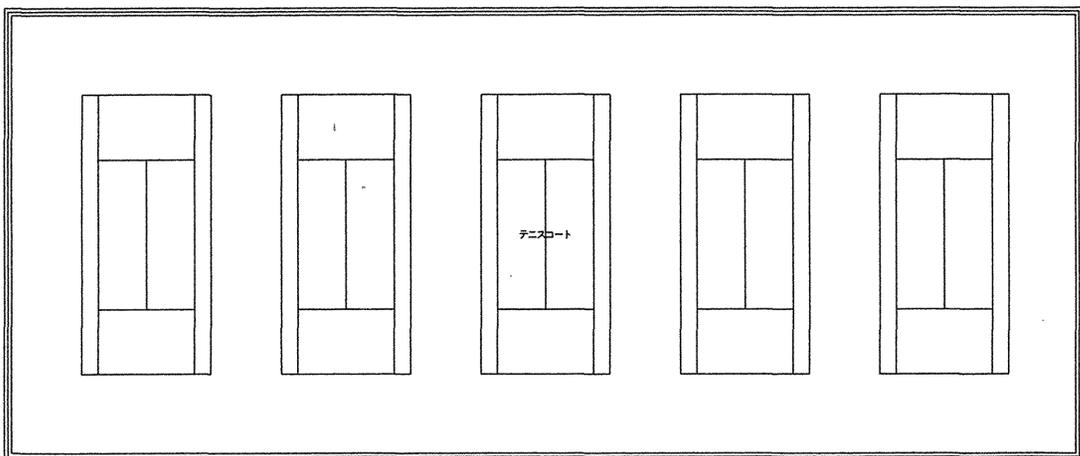


文化系クラブ棟東側立面図



南側立面図

滋賀県	課長	課員	担当者
土木部建築課			
平成 年 月 日			



配置図

設計	監理	長	課長補佐	技術補佐	副参事	課員	担当者
土木部建築課							
平成9年10月							

工事名称 県立大学クラブ室新築工事

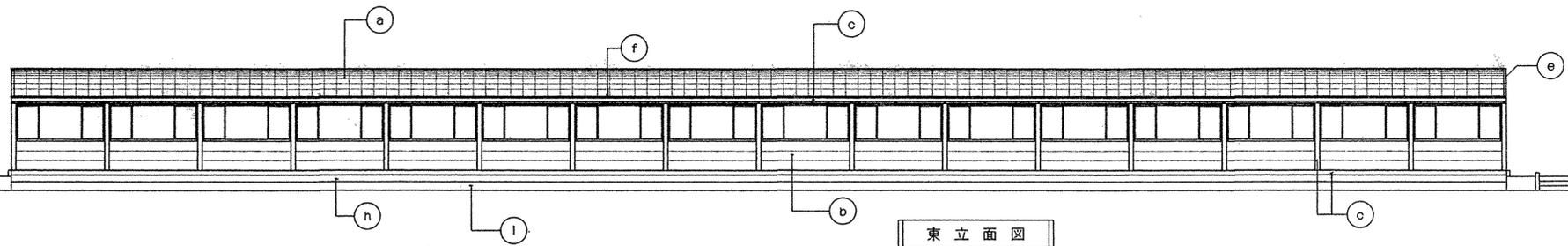
配置図 S: 1/300

青山設計株式会社

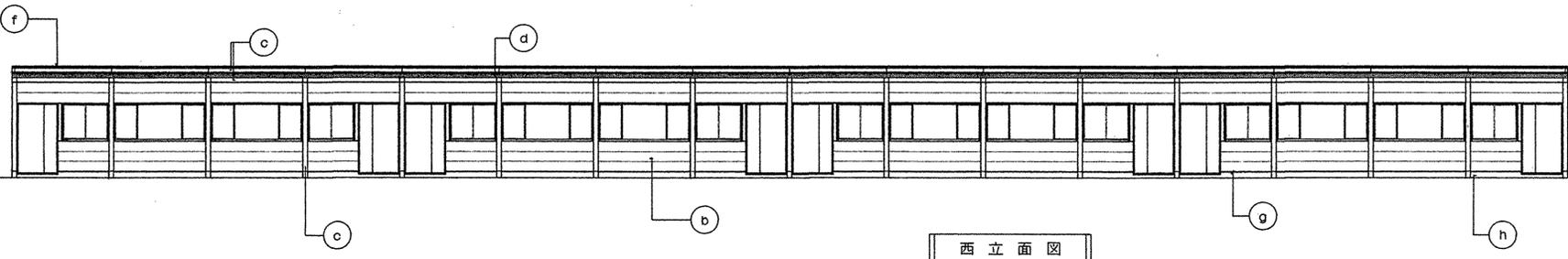
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(ト)-246号
一級建築士 大臣登録-75769号 青山憲三

年月日

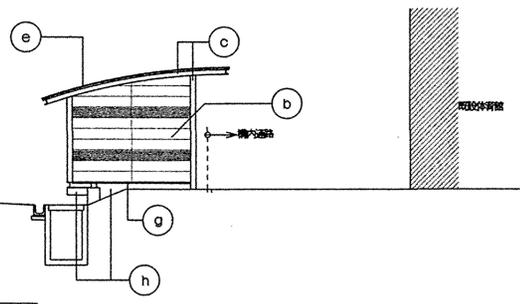
NO 5/23



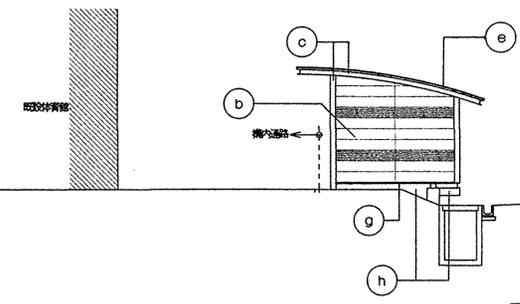
東立面図



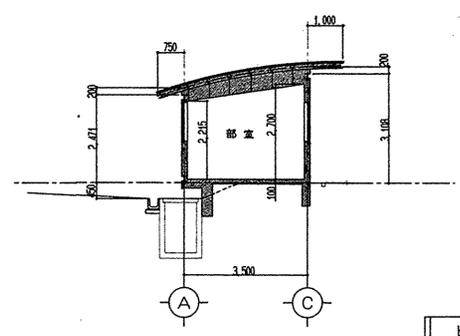
西立面図



北立面図



南立面図



断面図

屋外仕上表	
符号	仕上
a	カラーガルバニウム鋼板 t=0.4 立馳置き
b	押出し成形セメント板 t=15 VP (細線部分リブ付)
c	鉄骨部分 ポリウレタン樹脂エナメル (UE) スリ
d	アルミ製 t=2.0バンチングメタル
e	カラーガルバニウム鋼板 t=0.4
f	断光水切 カラーガルバニウム鋼板 t=0.4
g	水切りアルミ t=2.0
h	モルタルスリコテ押エ t=20
i	コンクリート型枠外化粧

滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会	滋賀県建築士会
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------